

土 木 研 究 所 資 料

「路面維持調査結果の解析(データ編)」

昭和59年 3 月

建設省土木研究所
舗 装 研 究 室

ま え が き

路面維持調査とは、直轄国道管理調査の一環として実施されている道路管理調査の一項目として位置付けられており、基準調査と一般調査より成りたっている。

昭和57年1月に土研資料第1751号として、基準調査については昭和47年度から54年度までの8年間の138箇所の調査結果を、一般調査については、昭和49年度以後にオーバーレイを実施した箇所のうちから258箇所を選定してその結果を取りまとめている。

本報告書は、その後の昭和55年度から57年度までの3年間の基準調査データを取りまとめたものであり、各調査箇所の実態を示す図表については、継続している56箇所のみ掲載した。

なお、昭和55年8月より調査実施要綱を改めたのでそれらもあわせて収録した。

昭和59年3月

舗装研究室	室長	飯島	尚
	研究員	岡村	真
		猪股	和義

目 次

1. 調査の概要	1
付録 - 1 調査実施要綱	3
付録 - 2 基準調査箇所経緯一覧表	21
付録 - 3 基準調査結果一覧表	39
付録 - 4 各基準調査箇所の実態	147

1. 調査の概要

基準調査は、沖縄地方を除く全国 159 箇所（昭和57年10月現在）で実施されており、地方別、舗設年度別の調査箇所は表－1に示すとおりである。図－1は調査箇所を图示したものである。

基準調査の方法は、舗装構成や施工時のデータが明らかな 300m 程度のアスファルト舗装区間について、年 1 回、ひびわれ率、縦断凹凸量、交通量、たわみ量、わだち掘れ量及び路面温度を調査し、視察による総合評価を行うものである。

なお、付録－1として調査実施要綱を、付録－2として、過去に行った箇所及び現在継続中の基準調査箇所経緯一覧表を示した。

データ関係は、付録－3として昭和55年～57年の基準調査結果を、付録－4として、昭和54年以前から継続している箇所についてのみ、その実態を示す図表を掲載した。

表－1 基準調査箇所表

（昭和57年10月現在）

舗設 年度 地方	一 次 調 査					二 次 調 査					計
	S39年度 以 前	S40年度 ～45年度	S46年度 ～50年度	S51年度 以 降	小 計	S39年度 以 前	S40年度 ～45年度	S46年度 ～50年度	S51年度 以 降	小 計	
北海道	—	—	—	4	4	1	4	—	1	6	10
東 北	—	3	3	14	20	1	4	—	—	5	25
関 東	—	1	7	19	27	—	1	2	—	3	30
北 陸	—	—	—	9	9	—	2	1	—	3	12
中 部	—	—	3	12	15	—	5	1	—	6	21
近 畿	—	1	—	9	10	—	3	—	—	3	13
中 国	—	3	5	5	13	—	6	—	—	6	19
四 国	—	—	2	7	9	2	2	—	—	4	13
九 州	2	4	3	7	16	—	—	—	—	0	16
計	2	12	23	86	123	4	27	4	1	36	159

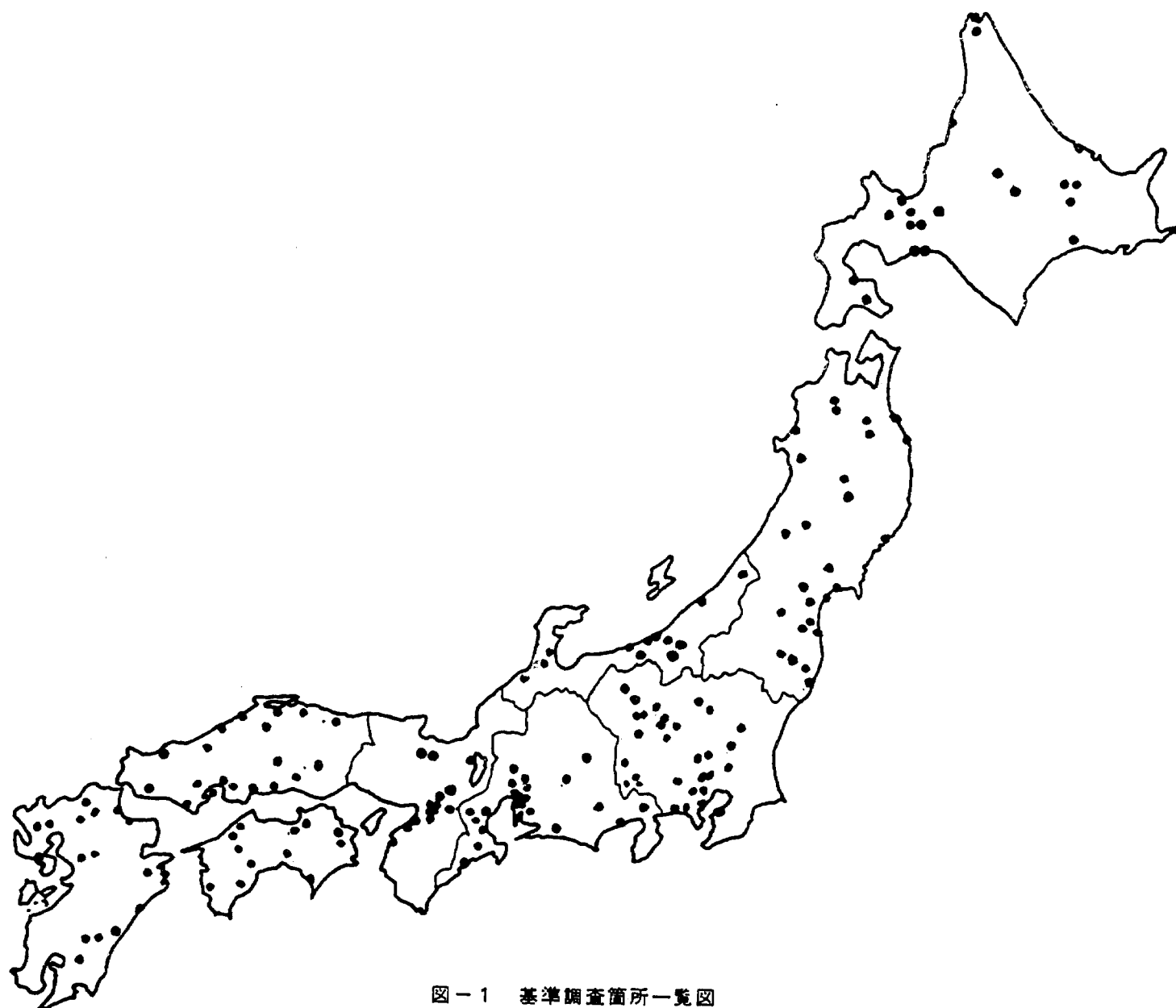


図-1 基準調査箇所一覧図

付録－Ⅰ

調査実施要綱

直轄国道管理調査

路面維持調査

(基準調査)

調査実施要綱

昭和55年8月

道路局道路經濟調査室
土木研究所舗装研究室

一、關於「臺灣省教育廳」

（一）臺灣省教育廳之組織

（二）臺灣省教育廳之業務

（三）臺灣省教育廳之經費

二、關於「臺灣省教育廳」

（一）臺灣省教育廳之組織

（二）臺灣省教育廳之業務

（三）臺灣省教育廳之經費

1. 目 的

舗装の供用性と路面特性値の関係を把握するとともに、舗装の新設後及び修繕後の供用性の経年変化を明らかにして、合理的な維持修繕計画を立案するための基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査の種類

(1) 一次調査

主として、舗装の新設後の供用性の経年変化を明らかにするための調査である。

(2) 二次調査

主として、舗装の修繕後の供用性の経年変化を明らかにするための調査である。

3. 調査箇所の選定

本調査は、調査の性格上6～9年にわたって調査を継続するものであるから箇所の選定に当たっては、路線の性格、交通量等について、十分箇所の代表性を考慮して選定すること。

また、調査対象区間は上り又は下りの一方向でそのうちの一車線とする。

(1) 一次調査

新設後又は打ち替え後の舗装で以下に示す要件を満たす区間について、1箇所当たり200m程度の区間を選定する。箇所数は、地建ごとに直轄管理延長(km)の1/100程度で、最大20箇所までとする。なお、区間長は少なくとも、150m以上であることが望ましい。

(a) 路床条件、舗装構成、各層の材料が明らかであること。

(b) 舗装構成中にコンクリート版を含まず、かつアスファルト舗装であること。

(c) 舗装時期、舗装構成が同一の区間であること。

(d) 舗設時から第1回調査時までの間に修繕を実施しておらず、かつ舗装時から第1回調査時までの累積大型車交通量が明らかであること。

〔例〕

直轄管理延長が1720 kmの場合

$$\frac{1720 \text{ km}}{100} = 17.2 \rightarrow 17 \text{ 箇所程度選定する。}$$

(2) 二次調査

新設又は打ち替え後の舗装に初めてオーバーレイ（薄層舗装も含む）を行った舗装で、一次調査の要件及び以下に示す要件を満たす区間を選定する。箇所数は、一次調査の箇所数の1/2程度とする。なお、区間長については、一次調査と同じ。

(a) オーバーレイを実施した時より、前1年以内の路面性状が明らかであること。

(b) 新設又は打ち替え時からオーバーレイを実施した時までの累積大型車交通量が明らかであること。

(c) オーバーレイを行ったアスファルト混合物の種類、厚さ等のオーバーレイの施工データが明らかであること。

※ 打ち替えとは、アスファルト合材層だけの打ち替えも含む。

※ 累積大型車交通量は、道路交通センサス（全国道路交通情勢調査）結果等を利用して求めるも

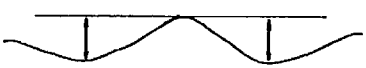
のとする。

4. 調査項目

調査は次の6項目とし、同一時期に行うことを原則とする。

- | | |
|-------------|-------------|
| (1) ひびわれ調査 | (4) たわみ量調査 |
| (2) わだち掘れ調査 | (5) 交通量調査 |
| (3) 平坦性調査 | (6) 視察による調査 |

表-1 調査項目一覧表

調査項目	調査方法	測定頻度
ひびわれ調査	スケッチによる	
わだち掘れ調査	3 m横断プロフィロメータ 	20 mピッチ
平坦性調査	3 m縦断プロフィロメータ	左車輪軌跡の1測線
たわみ量調査	ベンケルマンビーム、5 トン輪荷重	10 mピッチ左右の軌跡
交通量調査	調査方向及び調査対象車線についてそれぞれ全交通量と大型車交通量	24 時間連続観測
視察による調査	2 回以上視察した後調査表に記入	1 箇所で3 名

5. 調査時期

調査は9月又は10月に行うものとする。

6. 調査の方法

(1) ひびわれ調査

ひびわれ状態をスケッチし、次式によりひびわれ率を算定する。

$$\text{ひびわれ率(\%)} = \frac{A_1 + A_2 + A_3}{A} \times 100$$

ここに A_1 : パッチング部の面積 (㎡)

A_2 : 網状ひびわれ部の面積 (㎡)

A_3 : 線状ひびわれ長の合計 (m) × 0.3 m

A : 調査対象面積 = 区間長 (m) × 車線幅員 (m)

※ ひびわれを原因としないパッチング (例えば、摩耗性わだち部のパッチング) については、 A_1 に含めないものとする。

※ ひびわれの測定方法には、スケッチによる方法と写真撮影による方法があるが、本調査ではスケッチによるものとする。

(2) わだち掘れ調査

(a) 測定機器

本調査では、3 m横断プロフィロメータを用いて行う。

(b) 測定方法

車線に車両の進行方向と直角に 3 m プロフィロメータを設置し、横断波形を記録する。
測定間隔は 20 m とする。

(c) わだち掘れ量の算定

横断波形の最高部と左側車輪軌跡の最低部及び右側車輪軌跡の最低部の差を求め、わだち掘れ量 (mm) とする。

(3) 平坦性調査

(a) 測定機器

3 m 縦断プロフィロメータを用いて行う。

(b) 測定方法

車線の左側車輪軌跡を測線とし、3 m プロフィロメータをけん引して、車線の延長方向の波形を記録する。

(c) 縦断凹凸量の算定

アスファルト舗装要綱付録 4-11 (P 180) の方法によって、縦断凹凸量 (mm) を算定する。

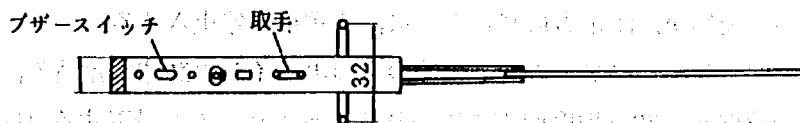
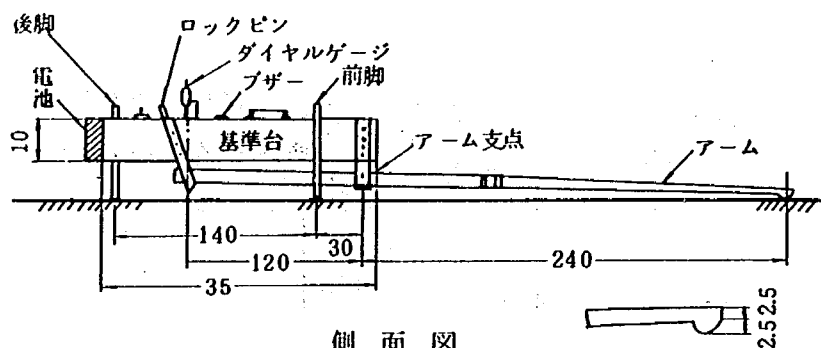
(4) たわみ量

たわみ量調査は、天候が晴又は快晴の日に行うことを原則とする。晴れたり曇ったりする日や、降雨の前後等は路面温度の変化が激しく、たわみ量の温度補正が困難であるのでたわみ量調査は行わないことが望ましい。

(a) 測定機器

(i) ベンケルマンビーム

各部の寸法は、図-1 に従うものとする。ビーム全体又はアームはアルミ製で白色又は銀色に塗装したものであること。



側面図

平面図

図-1 ベンケルマンビーム (単位: cm)

(II) 荷重車

左右の後輪荷重を、それぞれ5トンに調整した車両を用いる。車両の軸数は2で、後輪空気圧は6.5 kgf/cm²とする。

(III) 温度計

表面測定用温度計で測定範囲が、0℃～80℃を満足し、分解能が1℃以下であるものを用いる。

(b) ベンケルマンたわみ量の測定方法

測定位置は、図-2に示す位置とする。

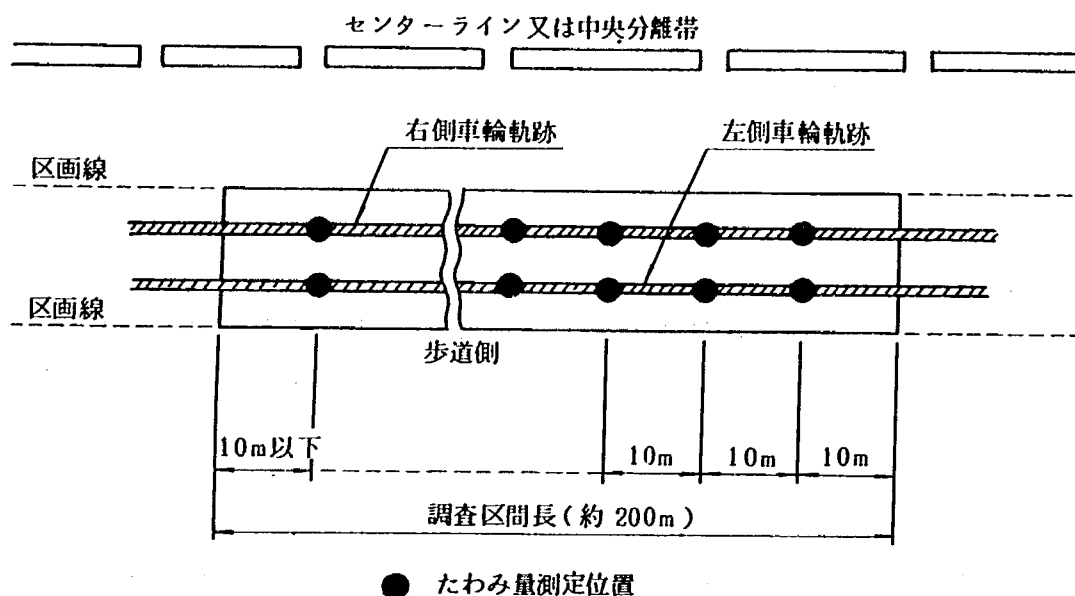


図-2 たわみ量の測定位置

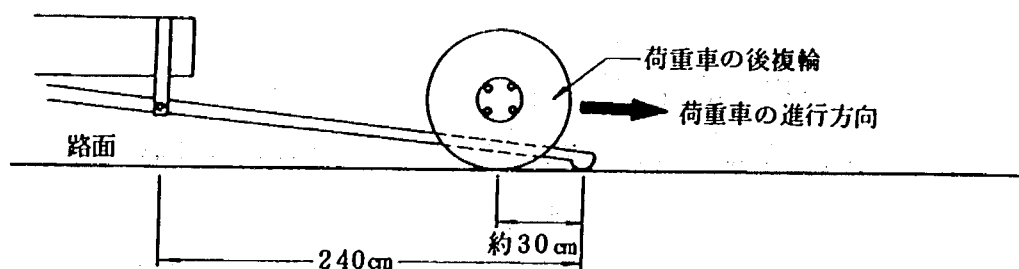


図-3 たわみ量測定開始の状態

- (i) いずれかの後輪が、測定点に載るように、荷重車を停止させる。
- (ii) ベンケルマンビームのアームを、後輪の2つのタイヤの間に差込み、アームの先端が、後軸直下の位置から30cm程度前方に置かれるようにビームを設置する(図-3参照)。
- (iii) ビームに付属しているブザーを始動し、荷重車をゆっくり発進させる。このとき、ダイヤルゲージの針に注意し、針が逆方向に最大に振られたときのゲージの読みを取る。
- (iv) 荷重車は3m以上、ダイヤルゲージの針が停止するまで前進させる。針が停止したときのゲージの読みを取る。ブザーを止める。

(c) たわみ量の算定

たわみ量を次式で算定する。

なお、測定地点が、ひびわれ部か否かも記録する。

$$\text{たわみ量} = \{ (\text{最初の読み}) - (\text{最後の読み}) \} \times 2$$

(d) 路面温度の測定方法

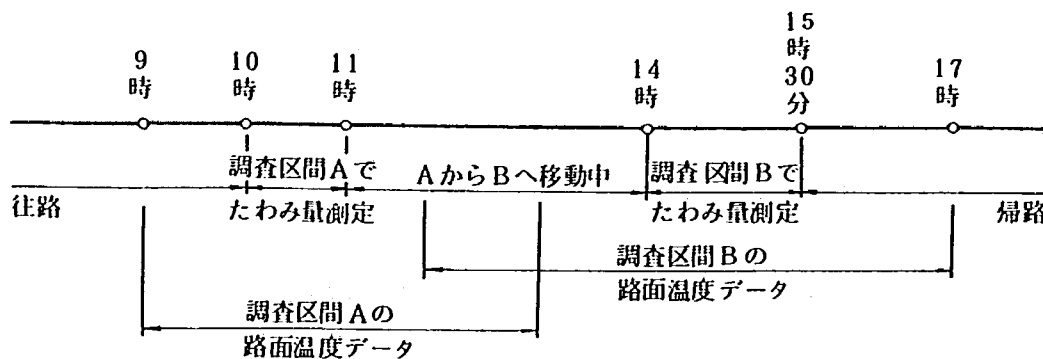
(Ⅰ) 測定間隔は、原則として30分以内とする。

(Ⅱ) 測定時間は、例に示すようにたわみ量測定時をはさんで、連続4～5時間行うものとする。

なお、たわみ量測定開始前及び終了後にあつては、現場間の移動中に行ってもよい。

(Ⅲ) 測定に際しては、風の影響、局部的な日陰を避けること。

〔例〕



(5) 交通量調査

調査箇所のある一方向及び調査対象車線の交通について、それぞれ全交通量及び大型車交通量を、連続24時間調査する。

調査は、できるだけ路面性状の調査時期に近い火曜日から金曜日までの間に行うものとする。

ただし、同一年度に行った他の調査結果が利用できる場合は、それを利用してもよい。

※ 調査箇所の近くに、道路交通センサス（全国道路情勢調査）の調査地点があり、その結果が利用できる場合はそれを利用し、未測定年度の交通量は、内そう法によって求めるものとする。

(6) 視察による評価

(a) 評価者

3名の建設省又は北海道開発庁の職員とし、表－2に示す各機関から各1名選出して評価班を編成する。なお、評価班を複数編成して管内を分担することはさしつかえない。

※ 本調査結果は、地建管内及び全国の舗装の評価基準等の作成に供する基本的な資料となるものであるから、評価者の選出に当たっては十分配慮すること。

(b) 評価方法

調査区間を2回以上視察した後、評価者ごとに様式3に記入する。

(c) 評価の時期

9月～11月の間に行うものとするが、路面特性値の測定時期に近い時期で、かつ、路面特性値の測定に先立って行うことが望ましい。

表-2 評 価 者

機 関	評 価 者
開 発 建 設 部 又は 地 方 建 設 局	道路管理課の職員
土 木 試 験 所 又は 技 術 事 務 所	担当課の職員
管理担当事務所	道路管理課の維持担当係 の係長又は主任以上の者

7. 調査箇所の新設及び終了

調査の性格上、調査箇所の維持修繕は小規模の維持工事以外は、なるべく行わないことが望ましいが、やむを得ず実施する場合は、調査箇所の全面積にわたって行うことが望ましい。

なお、箇所新設及び終了の判断は北海道開発局又は各地方建設局が行う。

(1) 一次調査箇所の新設

3.(1)に示す要件を満たす箇所について、箇所を新設する。

(2) 一次調査箇所の終了

(a) 維持修繕がくり返され、調査の継続が困難と判断される場合。

(b) 調査箇所のかなりの部分に打ち替え又はオーバーレイ等を実施した場合。ただし、打ち替え部分の延長が150 m以上である場合は、一次調査箇所を終了した後、新たに設置したと考えて調査を継続してもよい。

また、オーバーレイを実施した場合で、その延長が150 m以上であれば二次調査箇所として調査を継続することが望ましい。

(3) 二次調査箇所の新設

3.(2)に示す要件を満たす箇所、あるいは、一次調査箇所の延長150 m以上の区間にオーバーレイを実施した場合について箇所を新設する。

(4) 二次調査箇所の終了

(a) 5.(2) a の場合

(b) 調査箇所のかなりの部分に打ち替え又はオーバーレイを実施した場合。

8. 調査結果のとりまとめ

(1) 結果の記入

箇所ごとに様式1, 2, 3に記入する。様式3については、評価者ごとに記入し1箇所につき、3枚を提出するものとする。

なお、継続箇所については、様式1は記入しなくてもよい。

(2) 結果の提出

翌年度の5月までに、土木研究所舗装研究室へ提出するものとする。

(3) 結果の取りまとめ

結果の取りまとめについては、管内分は土木試験所及各技術事務所が、全体は土木研究所が担

当する。各担当機関は、3年ごとに取りまとめ方法について協議した後、解析を実施し、報告書を作成するものとする。

9. 本調査実施要綱は、昭和55年度から適用する。

10. 本調査は、6～9年継続するものとする。

11. 調査表記入事項

以下に示す以外の事項の記入については、記入例を参考とすること。

(1) 様式 1

箇所を新設した場合だけ記入すればよい。

① 調査区間図

調査対象車線を斜線にして明示し、距離標、区間長、上り下りの別等を記入する。

② 舗装構成図

調査開始年度の調査前の舗装の断面図を描く。しゃ断層、凍上抑制層があればそれらも記入し、二次調査箇所であれば、オーバーレイ層も記入する。

③ T_A

二次調査箇所においては、オーバーレイ層を除いた T_A を記入する。

④ 総 厚

③と同様に二次調査箇所においては、オーバーレイ層を除いた総厚を記入する。

⑤ オーバーレイ前の状態

二次調査箇所だけ記入する。

(2) 様式 2

① ベンケルマンたわみ量

〔例〕 下表を作成し、必要な数値を調査表に記入する。

No	ひびわれ部		非ひびわれ部	
	たわみ量 = d	$d \times d$	d	$d \times d$
1	1.03	1.06	0.52	0.27
2	1.12	1.25	0.35	0.12
3	0.97	0.94	0.60	0.36
4	—	—	0.68	0.46
⋮			⋮	⋮
37	—	—	0.51	0.26
合 計	3.12	3.25	17.52	11.30

② 維持修繕の記録

実施年月

維持修繕の工事が終わった月を記入する。

工 法

オーバーレイ、打ち替え、パッチング、カーペットコート、切削等の別を記入する。

材 料

維持修繕に使用した材料を記入する。

厚さ

オーバーレイ等の場合の厚さを記入する。

面積率

調査区間の全面積に対する維持修繕実施面積の割合(%)を記入する。

路面維持調査

地 建 名	路 線 名	調 査 方 向	調 査 対 象 斜 線	
〇 〇 地 建	100 号	上り・ <u>下り</u>	路肩側から 第 2 車線	
フリガナ				
地 点 名	〇 〇 都道府県 △ △ (市) 区 × × 町 村			
調 査 区 間 図 ①		路床土の設計 CBR		2.7 %
		T _A ③		41.6 cm
		舗 装 構 成		
	種 類	材 料 名	厚 さ (cm)	舗 設 年 月
	オーバーレイ	密粒アスコン	5	54・10
	オーバーレイ	粗粒アスコン	5	・
	表 層	密粒アスコン	5	48・9
	基 層	粗粒アスコン	10	・
しゃ断層	材 料 名	砂		
	厚 さ	20 cm		
凍抑制上層	材 料 名	なし		
	厚 さ	— cm		
舗 装 構 成 図 ②		総 厚 ④		87
		オ ー バ ー レ イ 前 の 状 態 ⑤		
		ひびわれ率		15.4 %
		わだち掘れ量		32 mm
		縦断凹凸量		3.5 mm
		舗設からオーバーレイ直前までの累積大型車交通量	調 査 方 向	412 万台
			調 査 対 象 車 線	170 万台

地 建 名		県 名		路 線 名		距 離 標																																																	
〇〇地建		△△県		100号		150.15 km ~ 150.35 km																																																	
調 査 の 別		一 次 ・ (二 次)		昭和 55 年 10 月 16 日 測 定																																																			
調 査 方 向		上 り ・ (下 り)		わ だ ち 掘 れ 量 (mm) <table border="1"> <tr> <th>測 定 面</th> <th>左</th> <th>右</th> </tr> <tr><td>1</td><td>7</td><td>5</td></tr> <tr><td>2</td><td>4</td><td>5</td></tr> <tr><td>3</td><td>4</td><td>4</td></tr> <tr><td>4</td><td>3</td><td>5</td></tr> <tr><td>5</td><td>7</td><td>3</td></tr> <tr><td>6</td><td>5</td><td>4</td></tr> <tr><td>7</td><td>5</td><td>4</td></tr> <tr><td>8</td><td>7</td><td>5</td></tr> <tr><td>9</td><td>4</td><td>4</td></tr> <tr><td>10</td><td>3</td><td>4</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>				測 定 面	左	右	1	7	5	2	4	5	3	4	4	4	3	5	5	7	3	6	5	4	7	5	4	8	7	5	9	4	4	10	3	4															
測 定 面	左	右																																																					
1	7	5																																																					
2	4	5																																																					
3	4	4																																																					
4	3	5																																																					
5	7	3																																																					
6	5	4																																																					
7	5	4																																																					
8	7	5																																																					
9	4	4																																																					
10	3	4																																																					
調 査 対 象 斜 線		路肩側から第 2 車線																																																					
ひ び わ れ 率		3.5 %																																																					
縦 断 凹 凸 量		1.3 mm																																																					
交 通 量		調 査 方 向	対 象 車 線																																																				
た わ み 量 (mm)		全	9,430 台	5,820 台																																																			
		大型車	2,450 台	1,250 台																																																			
			ひびわれ部	非ひびわれ部																																																			
		測 定 点 数	① 3	37																																																			
		最 大 値	1.12 mm	0.74 mm																																																			
		最 小 値	0.97 mm	0.35 mm																																																			
		Σ d	3.12 mm	17.52 mm																																																			
		Σ d ²	3.25	11.30																																																			
				調 査 箇 所 の 写 真 を は り つ け る 。																																																			
面路/時 温度/刻																																																							
維 持 修 繕 ②																																																							
実 施 年 月																																																							
工 法																																																							
材 料																																																							
厚 さ																																																							
面 積 率																																																							

路面維持調査

地 建 名	路 線 名	調 査 方 向	調 査 対 象 斜 線		
	号	上 り ・ 下 り	路 肩 側 から	第 車 線	
フ リ ガ ナ					
地 点 名	都 道 府 県	市 区 郡	町 村		
調 査 区 間 図		路床土の設計 CBR		%	
		T _A		cm	
		舗 装 構 成			
		種 類	材 料 名	厚 さ (cm)	舗 設 年 月
		オーバーレイ			・
		オーバーレイ			・
		表 層			・
	一 般 ・ 雪 寒		基 層	・	
しゃ断層	材 料 名		上層路盤 (1)	・	
	厚 さ	cm	" (2)	・	
凍抑制上層	材 料 名		下層路盤 (1)	・	
	厚 さ	cm	" (2)	・	
舗 装 構 成 図		総 厚			
		オ ー バ ー レ イ 前 の 状 態			
		ひ び わ れ 率		%	
		わ だ ち 掘 れ 量		mm	
		縦 断 凹 凸 量		mm	
		舗設からオーバーレイ直前までの累積大型車交通量	調 査 方 向	万台	
			調 査 対 象 車 線	万台	

路面維持調査

様式2

地 建 名		県 名		路 線 名		距 離 標	
				号		km ~ km	
調 査 の 別		一 次 ・ 二 次		昭 和 年 月 日 測 定			
調 査 方 向		上 り ・ 下 り		わ だ ち 堀 れ 量 (mm)	測 定 面	左	右
調 査 対 象 斜 線		路 肩 側 から 第 車 線			1		
ひ び わ れ 率		%			2		
縦 断 凹 凸 量		mm			3		
交 通 量		調 査 方 向	対 象 車 線		4		
	全	台	台		5		
	大 型 車	台	台		6		
た わ み 量 (mm)		ひびわれ部	非ひびわれ部		7		
	測 定 点 数				8		
	最 大 値	mm	mm		9		
	最 小 値	mm	mm	10			
	Σd	mm	mm				
	Σd^2						
調 査 箇 所 の 写 真 を は り つ け る 。							
路面温度時刻							
維 持 修 繕 の 記 録	実 施 年 月	年	月	年	月	年	月
	工 法						
	材 料						
	厚 さ	cm		cm		cm	
	面 積 率	%		%		%	

様式 3

視 察 評 価 表

地 建 名	路 線 名	評 価 者 の 所 属
	号	本局・技術事務所・工事事務所
距 離 標	Kmから～ Kmまで	
調 査 の 別	一 次・二 次	

1 あなたが理想的と考える路面を10点満点とし、10点法で、この路面を評価するとしたら、あなたはこの路面を何点と評価しますか。

10, 9, 8, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1

2 問1で10点と評価しなかった主な理由は何ですか。(10点と評価した場合は1)の(e), (2)の(d)だけ記入する。それ以外の場合は更に他の項目について3つまで解答可)

(1) ひびわれに関して

- (a) わずかではあるがひびわれが認められるから
- (b) ある程度のひびわれが認められるから
- (c) かなりのひびわれが認められるから
- (d) ひびわれが非常に多いから
- (e) ひびわれ率は ____ %ぐらいであると思われる。

(2) わだちに関して

- (a) わだちがいくぶん認められるから
- (b) わだちがかなり認められるから
- (c) わだちが著しいから
- (d) わだち掘れ量は ____ mmぐらいであると思われる。

(3) 平坦性に関して

- (a) 凹凸がいくぶん認められるから
- (b) 凹凸がかなり認められるから
- (c) 凹凸が著しいから

(4) すべりに関して

- (a) いくぶんすべりやすいと思われるから
- (b) すべりやすいと思われるから

(5) 表面のきめ、一様性に関して

- (a) 骨材が少し浮きでており、ややむらがあるから
- (b) むらが多いから

(6) はがれ、ポットホールに関して

- (a) はがれ、ポットホールがいくぶん認められるから
- (b) はがれ、ポットホールが多いから

(7) その他

- (a) 以下の理由による。

(_____)

3 この路面は直轄管理区間の路面として許容できますか。

- (1) 許容できる。
- (2) 許容できない。
- (3) どちらともいえない。

4 この路面に何らかの維持修繕が必要だと思いますか。

- (1) 必要である。
- (2) 必要ない。
- (3) どちらともいえない。

5 (問4において(1)必要である。と答えた人に対して)どのような維持修繕が必要だと考えますか。(複数解答可)

(1) 維持的な工法に関して

- (a) 局部的にコブ取りの切削が必要
- (b) かなりの部分にわたって切削が必要
- (c) 局部的にパッチング等の表面処理が必要
- (d) かなりの部分にパッチング等の表面処理が必要
- (e) 局部的に打ち替えが必要

(2) 修繕的な工法に関して

- (a) 1層のオーバーレイが必要(切削なし)
- (b) 2層のオーバーレイが必要(切削なし)
- (c) 切削+1層のオーバーレイが必要
- (d) 切削+2層の //
- (e) 打ち替えが必要

(3) (例えば耐すべりを目的としたような)その他の工法に関して

- (a) その他

_____ が必要

付録－ 2

基準調査箇所経緯一覧表

〔北海道開発局〕

No	共通番号	路線名	地 先 名	距離標 (km)		延長 (m)	調査方向	対象 車線	舗設年月	調 査 期 間 (年)														備 考
				自	至					44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	
1	1101	5	亀田郡七飯町藤城	17.7	18.0	300	上下	1.1	47.10															55年完了
2	1113	5	茅部郡森町濁川	53.0	53.2	200	下り	1	54.10															54.10 OL
3	1102	5	小樽市張碓	258.8	259.1	300	上下	1.1	47.07															55年完了
4	1103	12	岩見沢市上幌向町	39.2	39.5	300	上下	1.1	34.05															53.6 OL, 55年完了
5	1105	36	江底市島松沢	22.9	23.2	300	上下	1.1	40.07															53.7 OL, 55年完了
6	1114	36	苫小牧市日吉町	69.9	70.9	200	上り	1	42.10															56.8 OL
7	1106	36	苫小牧市糸井	70.3	70.6	300	上下	2.2	47.08															55年完了
8	1115	38	帯広市	175.7	175.9	200	下り	1	54.10															
9	1107	38	中川郡幕別町札内	181.0	181.3	300	上下	1.1	33.04															55年完了
10	1108	38	白糠郡白糠町庶路	275.0	275.3	300	上下	1.1	48.06															55年完了
11	1109	39	上川郡愛別町安足間	38.7	39.0	300	上下	1.1	47.08															55年完了
12	1116	39	北見市豊田	147.1	147.3	200	上り	1	54.10															
13	1110	39	北見市三輪町	156.7	157.0	300	下り	1	46.11															55年完了
14	1117	40	士別市南町	54.2	54.4	200	下り	1	54.10															
15	1111	40	稚内市ウエンナイ	243.5	243.8	300	上下	1.1	39.07															49.10 OL, 55年完了
16	1118	40	稚内市	249.6	249.8	200	上り	1	53.11															
17	1112	233	留萌市大和田	47.4	47.7	300	上下	1.1	40.09															53.8 OL
18	1104	230	札幌市下藤野	15.2	15.5	300	上下	1.1	36.10															53.8 OL, 55年完了
19	1119	230	虻田郡喜茂別町伏見	61.8	62.0	200	下り	1	40.10															51.10 OL
20	1120	234	夕張郡由仁町古山	30.9	31.1	200	下り	1	43.09															54.7 OL
21	1121	240	阿寒郡阿寒町上徹別	36.3	36.5	200	下り	1	39.10															54.9 OL

凡 例

■ : 一次調査

▨ : 二次調査

〔東北地建〕

No.	共通番号	路線名	地 先 名	距離標 (km)		延 長 (m)	調査方向	対象車線	舗設年月	調 査 期 間 (年)														備 考		
				自	至					44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57			
1	2516	4	福島県安達郡本宮町荒井	236.5	236.7	200	上り	1	56.08																	
2	2414	4	宮城県白石市福岡	304.2	304.4	200	下り	1	54.09																	
3	2401	4	宮城県柴田郡柴田町槻木	328.5	328.8	300	上り	1	46.11																	
4	2402	4	宮城県仙台市鶴ヶ谷	357.0	357.3	300	下り	1	44.11																	51.9 OL. 55 年完了
5	2211	4	岩手県紫波郡紫波町古館	519.4	519.6	200	上り	1	55.05																	
6	2203	4	岩手県二戸郡一戸町小井田	604.5	604.8	300	上り	1	38.10																	48.9 OL. 55 年完了
7	2212	4	岩手県三戸郡三戸町川守田	631.0	631.2	200	下り	1	53.09																	
8	2517	6	福島県いわき市泉町下川	186.0	186.2	200	上り	1	53.08																	
9	2404	6	宮城県亘理郡亘理町今泉	332.0	332.3	300	下り	1	46.10																	
10	2305	7	秋田県秋田市飯島	279.6	279.9	300	上り	1	33.00																	50.7 OL. 54 年完了
11	2309	7	秋田県南秋田郡昭和町龍毛	289.8	290.0	200	下り	1	55.08																	
12	2310	7	秋田県能代市河戸川	328.9	329.1	200	上り	1	54.09																	
13	2106	7	青森県南津軽郡碓ヶ関村	411.5	411.8	300	上り	1	43.07																	51.8 OL
14	2112	7	青森県弘前市堀越	427.36	427.56	200	下り	1	52.07																	
15	2607	13	山形県山形市青田	87.6	87.9	300	上り	1	43.12																	53.12 OL
16	2311	13	秋田県平鹿郡十文字町佐賀会	217.1	217.3	200	上り	1	53.09																	
17	2308	13	秋田県秋田市牛島	300.5	300.8	300	下り	1	42.10																	48.11 OL. 54 年完了
18	2415	45	宮城県多賀城市伝上山	13.5	13.7	200	下り	1	56.01																	
19	2416	45	宮城県桃生郡鳴瀬町小野	39.9	40.1	200	上り	1	53.12																	
20	2409	45	宮城県桃生市矢本町赤井	47.9	48.1	200	上り	1	39.06																	54.11 OL. 54 年完了

凡 例

: 一次調査



: 二次調査

凡例 ：一次調査 ：二次調査

[関東地建]

No.	共通番号	路線名	地 先 名	距離標 (km)		延 長 (m)	調査方向	対象 車線	舗設年月	調 査 期 間 (年)														備 考
				自	至					44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	
1	3210	1	神奈川県中郡大磯町	0.1	0.3	200	上り	1	54.09															
2	3212	1	神奈川県茅ヶ崎市十軒坂町	58.5	58.7	200	上り	1	55.03															
3	3201	1	神奈川県茅ヶ崎市十軒坂町	59.0	59.3	300	上り	1	41.03															54年完了
4	3412	4	埼玉県草加市北谷町	19.2	19.5	300	上り	1	51.11															
5	3413	4	埼玉県草加市北谷町	19.2	19.5	300	上り	2	51.11															
6	3402	4	埼玉県越谷市谷中	23.7	24.0	300	上り	1, 2	42.10															53年完了
7	3414	4	埼玉県越谷市南荻島町	27.2	27.5	300	下り	1	56.11															
8	3415	4	埼玉県越谷市南荻島町	27.2	27.5	300	下り	2	56.11															
9	3503	4	茨城県古河市中田町	56.2	56.5	300	上り	1	30.00															48.12 OL, 54年完了
10	3605	4	栃木県河内郡南河内町	83.6	83.8	200	上り	1	55.03															
11	3604	4	栃木県塩谷郡氏家町川岸	123.6	123.9	300	上り	1	32.00															54年完了
12	3305	6	千葉県松戸市二ツ木町	22.9	23.1	200	上り	1	43.11															
13	3504	6	茨城県土浦市永国	62.0	62.2	200	下り	1	56.10															
14	3106	15	東京都品川区南大井 3丁目	11.9	11.9	0	上り	2	47.10															53年完了
15	3107	15	東京都品川区南大井 3丁目	11.9	12.0	100	上り	2	47.10															53年完了
16	3108	15	東京都品川区南大井 3丁目	12.0	12.0	0	上り	2	47.10															53年完了
17	3211	15	横浜市神奈川区子安通り	26.0	26.2	200	上り	1	55.01															
18	3209	16	神奈川県相模原市淵野辺	26.1	26.4	300	下り	2	50.12															
19	3310	16	千葉県君津市袖ヶ浦町	195.2	195.4	200	下り	1	46.03															
20	3411	17	埼玉県鴻巣市天神町	49.7	50.0	300	上り	1, 2	42.03															54年完了
21	3416	17	埼玉県熊谷市肥塚町	66.5	66.8	300	下り	1	47.01															

凡 例

■ : 一次調査

▨ : 二次調査

〔関東地建〕

No	共通番号	路線名	地 先 名	距離標 (km)		延 長 (m)	調査方向	対象 車線	舗設年月	調 査 期 間 (年)																		備 考
				自	至					44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57					
22	3712	17	群馬県多野郡新町	94.4	94.7	300	下り	1	47.10																		54年完了	
23	3713	17	群馬県前橋市荒牧町	122.5	122.7	200	上り	1	54.12																			
24	3714	17	群馬県前橋市荒牧町	122.5	122.7	200	下り	1	54.12																			
25	3715	18	群馬県碓氷郡松井田町	22.0	22.2	200	下り	1	48.01																		54.8 OL	
26	3716	18	群馬県碓氷郡松井田町	22.0	22.2	200	上り	1	48.01																		54.8 OL	
27	3913	18	長野県北佐久郡軽井沢町	47.1	47.4	300	上り	1	47.08																			
28	3915	18	長野県上水内郡豊野町	134.7	135.0	300	上り	1	54.01																			
29	3914	18	長野県上水内郡牟礼	143.2	143.5	300	上り	1	48.10																			
30	3109	20	東京都世田谷区上北沢	16.5	16.6	100	上り	1	54.12																			
31	3110	20	東京都世田谷区上北沢	16.5	16.6	100	上り	2	54.10																			
32	3815	20	山梨県大月市猿橋町猿橋	91.8	92.1	300	上り	1	40.03																		54年完了	
33	3820	20	山梨県大月市猿橋町猿橋	99.4	99.6	200	上り	1	55.02																			
34	3819	20	山梨県北巨摩郡白州町	168.5	168.7	200	上り	1	40.00																		55.2 OL	
35	3717	50	群馬県桐生市広沢町	28.5	28.7	200	上り	1	53.12																			
36	3718	50	群馬県桐生市広沢町	28.5	28.7	200	下り	1	53.12																			
37	3719	50	群馬県足利市西新井町	36.9	37.1	200	上り	1	49.03																			
38	3505	50	茨城県下館市川島町	88.8	89.0	200	下り	1	53.10																			
39	3816	52	山梨県南巨摩郡中富町手打沢	60.5	60.8	300	上下	1.1	39.10																		51年完了	
40	3817	52	山梨県南巨摩郡中富町	60.7	60.9	200	下り	1	53.11																			
41	3818	139	山梨県南都留郡河口湖町	57.5	57.7	200	上り	1	48.07																			

凡 例

■ : 一次調査

▨ : 二次調査

〔北陸地建〕

No	共通番号	路線名	地 先 名	距離標 (km)		延長 (m)	調査方向	対象 車線	舗設年月	調 査 期 間 (年)														備 考
				自	至					44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	
1	4101	7	新潟県新発田市島潟	28.5	28.8	300	下り	1	40.09															54年完了
2	4107	7	新潟県岩船郡朝日村北中	90.6	90.8	200	下り	1	41.09															56.8 OL
3	4108	8	新潟県新潟市女池	3.9	4.1	200	上り	1	53.09															
4	4102	8	新潟県白根市丸潟	24.5	24.8	300	下り	1	45.07															54年完了
5	4109	8	新潟県上越市下門前町	133.2	133.4	200	下り	1	53.07															
6	4110	8	新潟県上越市栄町	134.4	134.6	200	上り	1	46.09															56.12 OL. 57年完了
7	4103	8	新潟県西頸城郡青海町	197.4	197.7	300	上り	1	46.08															54年完了
8	4204	8	富山県新湊市鏡宮町	263.6	263.9	300	下り	1	45.11															54年完了
9	4301	8	石川県松任市宮丸	330.3	330.5	200	上り	1	54.09															
10	4111	17	新潟県南魚沼郡湯沢町浅見	185.8	186.0	200	下り	1	54.10															
11	4105	17	新潟県南魚沼郡塩沢町	223.1	223.4	300	下り	1	40.00															48.9 OL. 54年完了
12	4112	17	新潟県北魚沼郡川口町西川口	260.2	260.4	200	下り	1	53.10															
13	4113	18	新潟県中頸城郡妙高高原町田切	165.8	166.0	200	下り	1	54.10															
14	4106	18	新潟県新井市美守町	182.7	183.0	300	下り	1	47.08															54年完了
15	4207	41	富山県上新川郡大沢野町下大久保	236.3	236.6	300	上り	1	45.11															51.10 OL. 54年完了
16	4114	49	新潟県北蒲原郡水原町水原	222.0	222.1	100	下り	1	43.07															56.9 OL
17	4115	116	新潟県刈羽郡刈羽村刈羽	5.5	5.7	200	下り	1	53.08															
18	4208	156	富山県高岡市北蔵新	213.0	213.2	200	上り	1	53.10															
19	4209	160	富山県高岡市守山	42.5	42.7	200	上り	1	53.09															

凡 例  : 一次調査  : 二次調査

〔中部地建〕

No.	共通番号	路線名	地 先 名	距離標 (km)		延 長 (m)	調査方向	対象車線	舗設年月	調 査 期 間 (年)																備 考
				自	至					44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57			
1	5217	1	静岡県富士市依田原	138.5	138.7	200	上り	1	55.11																	
2	5201	1	静岡県富士市柳島町	147.4	147.7	300	下り	1	46.03																	54年完了
3	5202	1	静岡県榛原郡金谷町島	213.4	213.7	300	下り	1	45.12																	54年完了
4	5218	1	静岡県榛原郡金谷町番生寺	214.8	215.0	200	下り	1	49.12																	
5	5203	1	静岡県浜松市倉松町	264.0	264.3	300	下り	1	44.10																	54年完了
6	5104	1	愛知県豊橋市二川町	289.2	289.4	200	下り	1	42.12																	55.3 OL
7	5416	1	三重県四日市市采女清水	403.7	403.9	200	上り	1	57.10																	
8	5417	1	三重県鈴鹿市床野町	408.8	409.0	200	上り	1	39.11																	48.11 OL, 56年完了
9	5306	19	岐阜市多治見市大平町	35.5	35.8	300	下り	1	45.12																	54年完了
10	5315	19	岐阜市中津川千旦林	77.6	77.8	200	下り	1	55.01																	
11	5507	19	木曽郡木曽福島町	136.5	136.7	200	上り	1	47.12																	
12	5316	21	岐阜県各務原市鷺沼三ッ池	41.7	41.9	200	下り	1	52.02																	
13	5309	21	岐阜県各務原市鷺沼町二十軒	41.7	42.0	300	下り	1	25.02																	52年完了
14	5317	21	岐阜県大垣市笠木町	70.1	70.3	200	下り	1	49.10																	52.10 OL
15	5308	21	岐阜県不破郡関ヶ原町	81.1	81.4	300	下り	1	34.12																	54年完了
16	5110	22	愛知県西春日井郡西春町	17.7	18.0	300	下り	1	38.10																	52.8 OL, 54年完了
17	5114	22	愛知県一宮市丹陽町	21.5	21.7	200	上り	1	42.03																	54.3 OL
18	5418	23	三重県安芸郡河芸町上野	17.8	18.0	200	上り	1	54.02																	
19	5411	23	三重県伊勢市楠部町	117.6	117.9	300	下り	1	40.12																	53年完了
20	5115	23	愛知県名古屋市長区大高町	352.5	352.7	200	下り	1	44.03																	53.12 OL

凡 例

■ : 一次調査

▨ : 二次調査

〔中部地建〕

No	共通番号	路線名	地 先 名	距離標 (km)		延 長 (m)	調査方向	対象車線	舗設年月	調 査 期 間 (年)														備 考
				自	至					44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	
21	5105	23	愛知県海部郡飛島村	368.9	369.2	300	上り	1	37.10															53.10 OL. 54 年完了
22	5412	25	三重県阿山郡伊賀町	16.3	16.6	300	下り	1	39.10															54 年完了
23	5419	25	三重県上野市寺田	28.2	28.4	200	上り	1	52.09															
24	5113	41	愛知県西春日井郡豊山町	8.0	8.2	200	下り	1	44.11															56.10 OL
25	5116	41	愛知県丹羽郡大口町	17.4	17.6	200	下り	1	52.10															
26	5314	41	岐阜県高山市西之一色町	159.5	159.8	300	下り	1	47.08															54 年完了
27	5318	41	岐阜県高山市下岡本町	161.4	161.6	200	下り	1	54.10															
28	5415	42	三重県熊野市有馬町	19.5	19.8	300	下り	1	46.03															54 年完了
29	5420	42	三重県尾鷲市矢の浜	52.1	52.3	200	下り	1	54.03															
30	5421	42	三重県度会郡大宮町	102.7	102.9	200	上り	1	41.03															55.3 OL
31	5117	153	愛知県愛知郡日進町赤池	3.4	3.6	200	上り	1	55.11															
32	5319	156	岐阜県羽島郡岐南町八剣	2.9	3.1	200	下り	1	55.11															
33	5216	246	静岡県駿東郡小山町	95.8	96.1	300	下り	1	46.11															
34	5118	302	愛知県名古屋市区山田町	15.4	15.6	200	下り	1	55.02															

凡 例  : 一次調査  : 二次調査

(近畿地建)

No.	共通番号	路線名	地 先 名	距離標 (km)		延 長 (m)	調査方向	対象 車線	舗設年月	調 査 期 間 (年)														備 考	
				自	至					44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57		
1	6401	1	滋賀県甲賀郡土山町	438.0	438.3	300	下り	1	43.12																53 年完了
2	6314	1	京都市南区上鳥羽町	501.5	501.7	200	上り	1	56.11																
3	6303	1	京都府伏見区長田町	502.9	503.4	500	上り	1, 2	42.11																51 年完了
4	6204	2	兵庫県明石市魚住町	60.3	61.0	700	上り	1	43.03																48 年完了
5	6405	8	滋賀県東浅井郡虎姫町	503.6	504.1	500	上り	1	43.12																53 年完了
6	6306	9	京都府船井郡八木町大藪	29.6	29.1	500	上り	1	43.10																51 年完了
7	6307	24	京都府相楽郡山城町平尾	27.0	27.5	500	上り	1	42.10																52 年完了
8	6508	24	奈良県奈良市法華寺町	36.1	36.6	500	下り	2	45.03																57 年完了
9	6109	25	大阪府八尾市植松	122.3	122.8	500	上下	1, 1	41.10																54 年完了
10	6116	26	大阪府高石市千代田	20.6	21.0	400	下り	1	43.11																55 年完了
11	6110	26	大阪府	20.6	21.1	500	上り	1	43.12																S54までは上下車線で測定 55 年完了
12	6117	26	大阪府和泉市葛ノ葉町	—	—	200	上り	1	57.12																
13	6118	26	大阪府和泉市葛ノ葉町	—	—	200	上り	2	57.12																
14	6119	26	大阪府和泉市葛ノ葉町	—	—	200	上り	3	57.12																
15	6120	26	大阪府和泉市葛ノ葉町	—	—	200	下り	1	57.12																
16	6121	26	大阪府和泉市葛ノ葉町	—	—	200	下り	2	57.12																
17	6122	26	大阪府和泉市葛ノ葉町	—	—	200	下り	3	57.12																
18	6315	27	京都府綾部市淵垣町	104.5	104.7	200	上り	1	56.09																
19	6312	27	京都府綾部市下八田町	106.0	106.3	300	上り	1	43.12																53 年完了
20	6313	27	京都府綾部市戸奈瀬町	116.0	116.3	300	下り	1	43.03																54 年完了

凡 例

■ : 一次調査

▨ : 二次調査

〔近畿地建〕

[illegible]

凡 例

：一次調査

 : 二次調査

[中国地建]

No	共通番号	路線名	地 先 名	距離標 (km)		延 長 (m)	調査方向	対象車線	舗設年月	調 査 期 間 (年)																備 考
				自	至					44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57			
1	7101	2	岡山県備前市八木山	138.0	138.2	200	下り	1	34.00																	52年完了
2	7102	2	岡山県浅口郡金光町須恵	204.8	205.0	200	下り	1	37.10																	52年完了
3	7224	2	広島県福山市大門町横道	221.8	222.0	200	下り	1	50.08																	
4	7203	2	広島県豊田郡本郷町南方	277.0	277.2	200	下り	1	36.10																	52年完了
5	7204	2	広島県賀茂郡西条町寺家	303.8	304.0	200	下り	1	34.10																	52年完了
6	7223	2	広島県安芸郡海田町	325.2	325.4	200	下り	1	44.10																	54.2 OL
7	7226	2	広島県佐伯郡五日市町屋代	350.1	350.3	200	下り	1	53.09																	
8	7205	2	広島県大竹市玖波町	364.8	365.0	200	下り	1	28.10																	52年完了
9	7306	2	山口県下松市庄原町	421.0	421.2	200	下り	1	44.10																	52年完了
10	7309	2	山口県徳山市周陽	428.0	428.2	200	下り	1	53.06																	
11	7307	2	山口県新南陽市温田町	438.0	438.2	200	下り	1	29.08																	52年完了
12	7308	2	山口県厚狭郡楠町逢坂	500.0	500.2	200	下り	1	37.10																	52年完了
13	7409	9	鳥取県岩美郡岩美町白地	189.8	190.0	200	上り	1	41.10																	54.9 OL
14	7410	9	鳥取県鳥取市伏野町	218.0	218.2	200	上り	1	37.10																	52年完了
15	7411	9	鳥取県西伯郡名和町	282.8	283.0	200	上り	1	40.12																	51.6 OL
16	7527	9	島根県八束郡玉湯町鳥ヶ崎	339.4	339.6	200	上り	1	53.07																	
17	7512	9	島根県八束郡穴道町	342.5	342.3	200	上り	1	37.00																	51年完了
18	7513	9	島根県太田市長久町	398.6	398.8	200	上り	1	40.09																	53.9 OL
19	7514	9	島根県浜田市周布町	463.2	463.4	200	上り	1	42.09																	53.10 OL
20	7515	9	島根県鹿足郡日原町滝本	523.8	524.0	200	上り	1	40.10																	

凡 例

■ : 一次調査

▨ : 二次調査

〔中国地建〕

No.	共通番号	路線名	地 先 名	距離標 (km)		延 長 (m)	調査方向	対象車線	舗設年月	調 査 期 間 (年)														備 考		
				自	至					44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57			
21	7310	9	山口県山口市朝田	585.0	585.2	200	下り	1	47.02																	
22	7416	29	鳥取県八頭郡家町奥谷	106.8	107.0	200	上り	1	37.10																	52年完了
23	7117	30	岡山県岡山市	3.0	3.2	200	下り	1	36.10																	52年完了
24	7218	31	鳥取県呉市狩留賀町	13.5	13.7	200	下り	1	30.00																	52年完了
25	7119	53	岡山県久米郡久米南町上弓削	44.8	45.0	200	上り	1	40.10																	50.10 OL
26	7120	53	岡山県津山市川崎	65.8	66.0	200	上り	1	45.10																	50.3 OL, 52年完了
27	7221	54	広島県安佐郡佐東町緑井	11.0	11.2	200	下り	1	44.10																	48.12 OL, 52年完了
28	7222	54	広島県高田郡甲田町下甲立	53.8	54.0	200	下り	1	40.10																	
29	7225	54	広島県双三郡布野町横谷	88.8	89.0	200	下り	1	45.10																	
30	7526	54	島根県飯石郡三刀屋町	143.5	143.7	200	下り	1	47.10																	
31	7121	180	岡山県総社市長良	17.0	17.2	200	下り	1	49.10																	
32	7227	185	広島県豊田郡安浦町安登	21.0	21.2	200	下り	1	50. 3																	
33	7311	190	山口県山口市佐山	2.0	2.2	200	下り	1	54.02																	
34	7312	191	山口県阿武郡阿武町惣郷	129.5	129.7	200	下り	1	51.12																	

凡 例

■ : 一次調査



: 二次調査

〔四国地建〕

No	共通番号	路線名	地 先 名	距離標 (km)		延 長 (m)	調査方向	対象 車線	舗設年月	調 査 期 間 (年)																備 考
				自	至					44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57			
1	8409	11	徳島県徳島市川内町加賀須野	5.7	5.9	200	下り	1	54.02																	
2	8401	11	徳島県鳴門市撫養町	15.7	16.0	300	下り	1	45.12																	54年完了
3	8102	11	香川県木田郡牟礼町牟礼	73.3	73.6	300	上り	1	45.12																	54年完了
4	8105	11	香川県綾歌郡国分寺町国分	91.5	91.7	200	上り	1	50.03																	
5	8106	11	香川県三豊郡大野原町	135.3	135.5	200	上り	1	39.09																	53.9 OL
6	8212	11	愛媛県松山市久米窪田	—	—	200	上り	1	54.11																	
7	8311	32	高知県長岡郡大豊町板木野	105.7	105.9	200	下り	1	40.10																	49.8 OL
8	8303	32	高知県高知市薊野	150.0	150.3	300	下り	1	45.03																	54年完了
9	8304	33	高知県吾川郡伊野町伊野	11.0	11.3	300	上り	1	44.09																	54年完了
10	8312	33	高知県高岡郡佐川町上郷	25.1	25.3	200	下り	1	48.01																	
11	8213	33	愛媛県上浮穴郡美川村日野浦	68.0	68.2	200	下り	1	40.00																	52.11 OL
12	8206	33	愛媛県松山市東石井	116.4	116.7	300	下り	1	46.03																	49.3 OL, 54年完了
13	8214	33	愛媛県伊予郡砥部町原町	111.3	111.5	200	上り	1	55.02																	
14	8410	55	徳島県徳島市中昭和町	0.9	1.1	200	下り	1	53.02																	
15	8407	55	徳島県海部郡海南町	78.3	78.6	300	上り	1	45.08																	54年完了
16	8408	55	徳島県海部郡海南町四方原	80.3	80.6	300	上り	1	43.01																	54年完了
17	8313	55	高知県室戸市西灘	145.6	145.8	200	下り	1	53.02																	
18	8309	55	高知県香美郡野市町東野	228.7	229.0	300	下り	1	45.03																	54年完了
19	8314	56	高知県土佐市北原	19.2	19.4	200	下り	1	37.10																	53.8 OL
20	8315	56	高知県高岡郡窪川町	66.2	66.4	200	下り	1	53.03																	

凡 例

■ : 一次調査

▨ : 二次調査

〔四国地建〕

[illegible]

凡 例

：一次調査

:二次調査

[九州地建]

No	共通番号	路線名	地 先 名	距離標 (km)		延長 (m)	調査方向	対象 車線	舗設年月	調 査 期 間 (年)														備 考
				自	至					44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	
1	9101	3	福岡県宗像郡宇佐町武丸	43.7	44.0	300	上下	1.1	39.00															51.7 OL. 54 年完了
2	9110	3	福岡県宗像郡福岡町久末	53.4	53.6	200	下り	1	49.12															
3	9111	3	福岡市博多区金隈	83.2	83.4	200	下り	1	52.03															
4	9102	3	福岡県八女市広川町新代	123.5	123.8	300	上下	1.1	46.02															54 年完了
5	9103	3	福岡県八女市大島町本村	128.2	128.5	300	上下	1.1	41.03															54 年完了
6	9104	3	福岡県八女郡立花町下辺 春字寺尾	134.5	134.8	300	上下	1.1	38.00															54 年完了
7	9508	3	熊本県熊本市中央街	188.3	188.5	200	下り	1	54.11															
8	9505	3	熊本県下益城郡小川町本村	212.6	212.9	300	上下	1.1	29.00															48.11 OL. 54 年完了
9	9506	3	熊本県芦北郡田浦町字倉 谷	251.6	251.9	300	上下	1.1	41.10															50.11 OL. 54 年完了
10	9507	3	熊本県芦北郡田浦町字倉 谷	265.3	265.6	300	上下	1.1	40.10															50.11 OL. 54 年完了
11	9708	3	鹿児島県串木野市下名町 酔尾	354.3	354.6	300	上下	1.1	34.00															54 年完了
12	9109	10	福岡県行橋市新地	33.1	33.4	300	上り	1	42.08															50.11 OL. 54 年完了
13	9221	10	大分県速見郡日出町	115.7	115.9	200	下り	1	54.02															
14	9210	10	大分県大分市大字神崎	130.0	130.2	200	下り	1	40.03															S54 までは上下車線 300m で測定
15	9220	10	大分県大分市大字駕野字 高江	147.0	147.3	300	上下	1	34.03															54 年完了
16	9211	10	大分県南海部郡直川村	204.3	204.5	200	下り	1	40.03															S54 までは上下車線 300m で測定
17	9612	10	宮崎県日向市財光寺	271.2	271.4	200	上り	1	39.03															S54 までは上下車線 300m で測定
18	9613	10	宮崎県児湯郡都農町	286.0	286.3	300	上下	1.1	39.03															54 年完了
19	9614	10	宮崎県宮崎市住吉町	324.7	324.9	200	下り	1	36.09															S54 までは上下車線 300m で測定
20	9615	10	宮崎県東諸県郡高岡町	347.7	347.9	200	下り	1	54.11															

凡 例  : 一次調査  : 二次調査

38

凡例  : 一次調査  : 二次調査

付録－ 3

基準調査結果一覧表

① 共通番号 No. 1113

北海道開発局 国道 5 号線 53.000 ~ 53.200 下り 北海道茅部郡森町馬川

No. 1113

調査地域	舗装構成		オーバーレイ時の状態		維持修繕の記録	
	施工年/月	厚さ (Ca)	材料		施工年/月	材料 厚さ (Ca) 面積率 (%)
調査地域	54/10	2	細粒Gアスコン	ひびわれ率 5 %	56/8	細粒Gアスコン 2 .1
路肩側より第1車線	45/10	6	粗粒アスコン	わだちぬれ量 23.3 mm		
設計CBR----4 %		1	密粒アスコン	縦断凸凹量 2.6 mm		
新設時のTA---15.8 Ca		5	粗粒アスコン	累積大変量 調査方向 410 万台		
		6	A5安定処理	対象車線 410 万台		
		20	切込砂利			
	純厚	32				
	覆上	30	切込砂利			

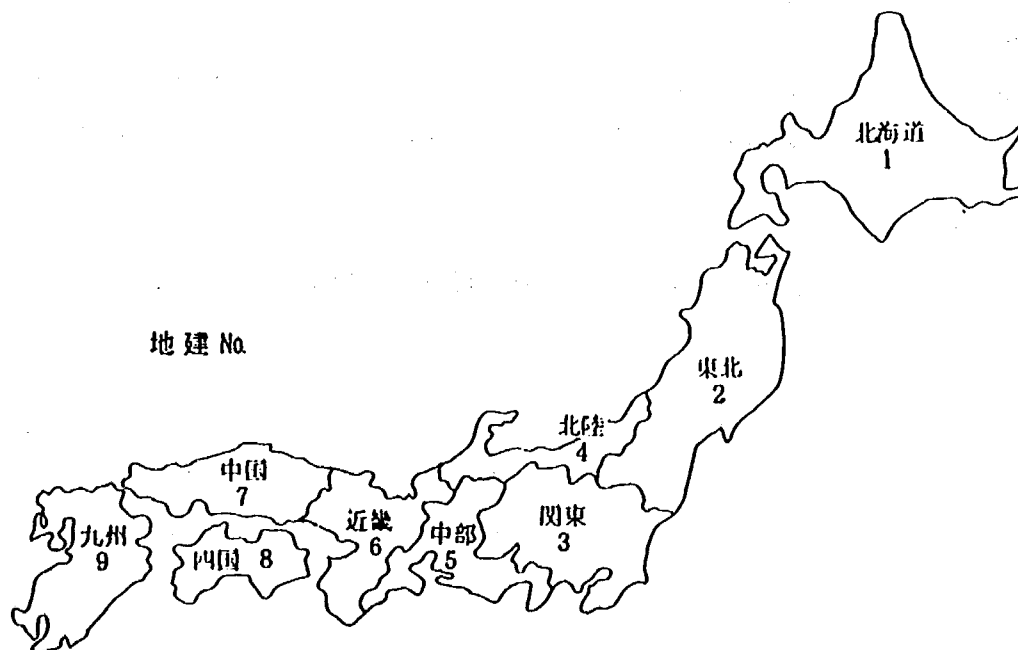
調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	③ わだちぬれ量			縦断凸凹量 (mm)	④ たわみ量			耐用年数 (年, 3月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台) ②			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/ 9	4150	1224	84	0.0	11	23.3	16.9	2.7	1.70	1.08	0.64	0.83	1/11	7.0
57/ 9	4150	1224	128	0.0	11	30.3	22.2	3.2	1.60	0.98	0.52	0.69	2/11	6.7

未調査の場合は-1又は-1.0

① 共通番号

地建 県 箇所 のナンバーを、下記の区分により記入している。

昭和57年1月の土研資料第1751号に収録され、昭和57年10月現在で継続している箇所の共通番号は、同資料のものと同一であり、その後の新設箇所については、路線番号の若い順、同じ路線でも距離標の若い順に、各県の箇所番号の前回までの一番大きい番号から続けて記入している。



県No

地建	県No	1	2	3	4	5	6	7	8	9
北海道	北海道									
東北	青森	岩手	秋田	宮城	福島	山形				
関東	東京	神奈川	千葉	埼玉	茨城	栃木	群馬	山梨	長野	
北陸	新潟	富山	石川							
中部	愛知	静岡	岐阜	三重	長野					
近畿	大阪	兵庫	京都	滋賀	奈良	和歌山	福井			
中国	岡山	広島	山口	鳥取	島根					
四国	香川	愛媛	高知	徳島						
九州	福岡	大分	佐賀	長崎	熊本	宮崎	鹿児島			

② 累積大型

オーバーレイを行っていない場合は舗設年月（新設）からの累積であり、維持修繕で面積率100%のオーバーレイ等を行っている場合は、その時点から累積している。

計算方法は、調査日の大型車交通量を基本とし、1年を365日、1箇月を30日として、前回調査（1年前が未調査の場合は、その前の調査まで、あるいは舗設年月までさかのぼる）から今回調査の期間に今回調査の大型車交通量（1日）を乗じて累積している。

③ わだち掘れ量

平均値は、各断面の2箇所のわだち掘れ量のうち、大きい方をその断面の代表値として計算している。

④ たわみ量

様式2では、ひびわれ部と非ひびわれ部に分けて記入されているが、ここでの値は、調査区間全体について求めたものである。

⑤ 供用年数

累積大型車交通量に対応するもので、オーバーレイを行っていない場合は舗設年月（新設）からの年数であり、維持修繕100%のオーバーレイ等を行っている場合は、その時点からの年数としている。

⑥ 総合評価

調査実施要綱の様式3の1であり、3名の平均を示している。

北海道開発局

北海道開発局 国道 5 号線 17.700 ~ 18.000 上下 北海道亀田郡七飯町南境

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録		
	施工年/月	厚さ (Cm)	材料		施工年/月	材料	厚さ (Cm)
調査地域	47/10	4	密粒Gアスコン	なし	なし		
路肩側より第1車線		6	粗粒アスコン				
設計CBR---- 4 %	36/9	5	粗粒アスコン				
新設時のTA--- 20.8 Cm		5	浸透式クラッシュラン				
	総厚	20					
		40					

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 5	7204	1098	240	0.2	1	29.7	29.7	-1.0	1.60	-1.00	-1.00	-1.00	7/ 7	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0

北海道開発局 国道 5 号線 53.000 ~ 53.200 下り 北海道茅渚郡森町河川

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態		維持管理の記録			
	施工年/月	厚さ (Cm)	材料	ひびわれ率	5 %	施工年/月	材料	厚さ (Cm)	面積率 (%)
調査地域	54/10	2	密粒Gアスコン	わだちぬれ量	23.3 mm	56/8	密粒Gアスコン	2	.1
路肩側より第1車線		6	粗粒アスコン	縦断凹凸量	2.6 mm				
設計CBR---- 4 %	45/10	1	密粒アスコン	累積大型車	調査方向 418 万台				
新設時のTA--- 15.8 Cm		5	粗粒アスコン	対象車線	418 万台				
		6	AS安定処理						
		20	切込砂利						
	総厚	32							
	凌上	30	切込砂利						

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/ 9	4150	1224	84	0.0	11	23.3	16.9	2.7	1.70	1.08	0.64	0.83	1/11	7.0
57/ 9	4150	1224	120	0.0	11	30.3	22.2	3.2	1.60	0.98	0.52	0.69	2/11	6.7

共通番号 No. 1102

No. 1102

北海道開発局 国道 5 号線 258.800 ~ 259.100 上下 北海道小樽市豊島

工事地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録			
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	厚さ (cm)	面積率 (%)
工事地域	47/7	4	細粒Gアスコン	なし	52/5	細粒Gアスコン	3	100
路肩側より第1.1車線		9	粗粒アスコン					
設計CBR---- 3Ⅹ	44/7	5	細粒アスコン					
新設時のTA--- 27.7 Ca		6	マカダム					
		15	クラッシュラン					
	総厚	44						

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年・A月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 5	10848	2911	252	0.0	1	50.7	50.7	-1.0	1.70	-1.00	-1.00	-1.00	3/ 0	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0

共通番号 No. 1103

No. 1103

北海道開発局 国道 12 号線 39.200 ~ 39.500 上下 北海道岩見沢市上横内町

工事地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録			
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	厚さ (cm)	面積率 (%)
工事地域	34/5	4	細粒アスコン	なし	53/6	細粒Gアスコン	8	80
路肩側より第1.1車線		9	粗粒アスコン					
設計CBR---- 3Ⅹ		5	粗粒アスコン					
新設時のTA--- 28.8 Ca		15	Ce安定処理					
		20	クラッシュラン					
	総厚	42						

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年・A月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 5	8120	1710	133	30.9	16	-1.0	16.8	4.4	3.60	1.10	-1.00	-1.00	2/ 0	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0

北海道開発局 国道 36 号線 22.900 ~ 23.200 上下 北海道江刺市島松沢

調査 年/月	舗装構成			オーバーレイ前の状態	施工 年/月	維持修繕の記録		
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料			材料	厚さ (cm)	面積率 (%)
雪害地域				なし	53/7		8	100
路肩側より第1車線	40/7	4	細粒アスコン					
		9	粗粒アスコン					
設計CBR---- 4Ⅹ	28/5	5	粗粒アスコン					
		4	浸透式					
		36	クラッシュラン					
新設時のTA--- 27.2 Ca								
	総厚	58						

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 5	16649	5045	323	0.0	1	38.6	38.6	-1.0	2.00	-1.00	-1.00	-1.00	1/10	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0

北海道開発局 国道 36 号線 69.900 ~ 70.900 上り 北海道苫小牧市日吉町

調査 年/月	舗装構成			オーバーレイ前の状態	施工 年/月	維持修繕の記録		
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料			材料	厚さ (cm)	面積率 (%)
雪害地域				ひびわれ率 40.2 mm わだちぬれ量 1.2 mm 縦断凹凸量 1.2 mm 累積大型車 885 万台 調査方向 対象車線 441 万台	55/8			
路肩側より第1車線								
	42/10	3.7	粗粒アスコン					
設計CBR---- 6Ⅹ		2	粗粒アスコン					
		5	粗粒アスコン					
		6	ターム安定処理					
新設時のTA--- 22.1 Ca		25	切込砂利					
		20	切込砂利					
	総厚	58						
	渡上	15	砂					

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/ 9	13408	2885	9	0.0	11	8.0	6.1	1.2	0.80	0.80	0.54	0.66	0/ 1	9.3
57/ 9	14083	2969	116	0.0	11	21.2	16.8	2.0	0.80	0.72	0.52	0.61	1/ 1	9.0

共通番号 No. 1104

No. 1104

北海道開発局 国道 36 号線 70.300 ~ 70.600 上下 北海道苫小牧市糸井

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
富津地区	47/8	4	細粒Gアスコン	なし	なし
路肩側より第2.2車線	34/7	18	粗粒アスコン		
設計CBR---- 5 %		5	粗粒アスコン		
新設時のTA--- 32.8 Ca		5	マカダム		
		20	クラッシャーラン		
	総厚	52			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 4	19150	3223	375	0.0	1	36.4	36.4	-1.0	1.30	-1.00	-1.00	-1.00	7/ 8	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0

共通番号 No. 1115

No. 1115

北海道開発局 国道 38 号線 175.700 ~ 175.900 下り 北海道帯広市

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
富津地区	54/10	2	細粒Gアスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線		10	粗粒アスコン		
設計CBR---- 4 %		12	AS安定処理		
新設時のTA--- 32.9 Ca		45	切込砂利		
	総厚	69			
	覆上	30	切込砂利		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/ 9	11575	2168	150	0.0	11	10.9	11.7	3.2	1.10	0.80	0.36	0.54	1/11	8.0
57/ 9	11575	2168	228	0.0	11	20.7	11.9	2.9	1.40	0.66	0.36	0.49	2/11	8.0

北海道開発局 国道 38 号線 181.000 ~ 181.300 上下 北海道中川郡羅別町札内

調査地域	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Cm) 材料		
調査地域	33/4	6 粗粒アスコン 3 マカダム 90 クラッシュラン	なし	なし
舗装側より第1.1車線				
設計CBR---- 3 X				
新設時のTA--- 29.9 Cm	総厚	99		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 6	10696	2961	477	62.8	1	34.5	34.5	-1.0	3.70	-1.00	-1.00	-1.00	22/ 2	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0

北海道開発局 国道 38 号線 275.000 ~ 275.300 上下 北海道白糠郡白糠町東部

調査地域	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Cm) 材料		
調査地域	48/6	4 粗粒Gアスコン 4 粗粒アスコン 6 粗粒アスコン	なし	なし
舗装側より第1.1車線	37/6			
設計CBR---- 3 X		10 Ce安定処理 20 切込砂利		
新設時のTA--- 24.3 Cm	総厚	44		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 5	7400	2372	460	2.4	1	33.5	33.5	-1.0	2.30	-1.00	-1.00	-1.00	6/11	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0

北海道開発局 国道 39 号線 39.700 ~ 39.900 上下 北海道上市郡愛別町幸見間

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Cm)	材料		
調査地域	47/8	4	細粒Gアスコン	なし	なし
路肩側より第1車線		9	粗粒アスコン		
	39/8	5	粗粒アスコン		
設計CBR---- 3 %		6	AS安定処理		
新設時のTA--- 27.1 Ca		25	切込砂利		
	総厚	49			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 5	5304	1479	252	0.7	1	23.2	23.2	-1.0	2.20	-1.00	-1.00	-1.00	7/ 9	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0

北海道開発局 国道 39 号線 147.100 ~ 147.300 上り 北海道北見市豊田

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Cm)	材料		
調査地域	54/10	2	細粒Gアスコン	なし	なし
路肩側より第1車線		10	粗粒アスコン		
		12	AS安定処理		
設計CBR---- 3 %		55	切込砂利		
新設時のTA--- 35.4 Ca	総厚	79			
	覆上	15	火山灰		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/ 9	4843	1169	81	0.0	11	9.3	7.1	1.0	1.00	0.84	0.44	0.60	1/11	8.3
57/ 9	4843	1169	123	0.0	11	10.0	7.9	1.1	1.40	0.72	0.46	0.57	2/11	8.3

北海道開発局 国道 39 号線 156.700 ~ 157.000 下り 北海道北見市三輪町

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
調査地域	46/11	4	細粒Gアスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線		10	粗粒アスコン		
設計CBR---- 4Ⅹ		12	AS安定処理		
		35	切込砂利		
新設時のTA--- 30.4 Cm	総厚	61			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			斜用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 5	3203	661	351	0.0	1	22.4	22.4	-1.0	1.20	-1.00	-1.00	-1.00	8/ 6	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0

北海道開発局 国道 40 号線 54.200 ~ 54.400 下り 北海道士別市南町

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
調査地域	54/10	2	細粒Gアスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線		15	粗粒アスコン		
設計CBR---- 4Ⅹ		6	AS安定処理		
		45	切込砂利		
新設時のTA--- 33.1 Cm	総厚	68			
	覆上	30	切込砂利		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			斜用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/ 9	5880	1361	94	0.0	11	28.7	16.0	5.3	1.30	0.80	0.32	0.64	1/11	9.0
57/ 8	5848	1370	139	0.1	11	35.3	22.1	5.8	1.40	0.70	0.38	0.57	2/10	9.0

北海道開発局 国道 40 号線 243.500 ~ 243.800 上下 北海道札幌市内ウエシナイ

	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)		
富事地域				
路肩側より第1車線	49/10	4	なし	なし
		8		
設計CBR---- 3Ⅹ	39/7	5		
		6		
新設時のTA---- 16.1 Ca		25		
	総厚	38		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 3月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 6	2788	1089	165	1.5	1	31.6	31.6	-1.0	1.90	-1.00	-1.00	-1.00	5/ 8	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0

北海道開発局 国道 40 号線 249.600 ~ 249.800 上り 北海道札幌市内

	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)		
***地域				
路肩側より第1車線	53/11	2	なし	なし
		10		
設計CBR---- 2Ⅹ		6		
		70		
新設時のTA---- 34.3 Ca	総厚	88		
	遮断	30	砂	

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 3月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/10	4269	414	43	0.0	11	17.0	5.8	3.5	1.10	0.34	0.10	0.23	2/11	9.0
57/11	2135	207	52	0.1	11	8.0	4.5	1.5	1.20	0.46	0.16	0.26	4/ 0	9.0

北海道開発局 国道 233 号線 47.400 ~ 47.700 上下 北海道留萌市大和田

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態			維持修繕の記録		
	施工年/月	厚さ (Ca)	材料	ひびわれ率	わだち掘れ量	縦断凹凸量	たわみ量	供用年数	総合評価
調査地域	53/8	3	密砕アスコン	3.1 %	23.95 mm	2.8 mm	なし		
路肩側より第1.1車線	40/9	5	密砕アスコン						
設計CBR---- 3 %		6	AS安定処理						
新設時のTR--- 16.1 Ca		25	クラッシュラン						
		総厚	38						

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち掘れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 6	3541	1209	84	0.5	1	18.0	18.0	-1.0	1.70	-1.00	-1.00	-1.00	1/10	-1.0
56/ 9	4107	1353	145	0.3	11	22.1	17.2	2.7	1.47	1.18	0.30	0.67	3/ 1	8.0
57/ 9	3609	1266	191	0.3	11	30.8	22.7	4.1	1.44	0.98	0.24	0.54	4/ 1	6.7

北海道開発局 国道 230 号線 15.200 ~ 15.500 上下 北海道札幌市下郷野

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態			維持修繕の記録		
	施工年/月	厚さ (Ca)	材料	ひびわれ率	わだち掘れ量	縦断凹凸量	たわみ量	供用年数	総合評価
調査地域	36/10	5	密砕アスコン	なし					
路肩側より第1.1車線		5	浸透式						
設計CBR---- 4 %		30	クラッシュラン						
新設時のTR--- 15.3 Ca		総厚	42						

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち掘れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 5	11326	2367	131	0.0	1	27.6	27.6	-1.0	1.90	-1.00	-1.00	-1.00	1/ 9	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0

北海道開発局 国道 239 号線 61.000 ~ 62.000 下り 北海道紋田郡喜茂別町伏見

調査地域	舗装構成		オーバーレイ前の状態		維持管理の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
調査地域	51/10	2	細粒Gアスコン	ひびわれ率 41.5 %	なし
路肩側より第1車線		3	粗粒アスコン	わだちぬれ量 24.2 mm	
	40/10		アスモル	縦断凹凸量 4.3 mm	
設計CBR---- 3 %		5	粗粒アスコン	調査方向 166 万台	
新設時のTA---- 16.1 Cm		6	AS安定処理	対象車線 166 万台	
		25	クラッシュラン		
		総厚	36		
		凍上	45	火山灰	

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/ 9	3037	682	121	0.0	11	28.0	24.7	2.7	1.10	1.08	0.70	0.90	4/11	8.0
57/ 9	3312	710	146	0.0	11	35.7	29.5	2.9	1.20	0.84	0.66	0.76	5/11	8.3

北海道開発局 国道 234 号線 50.900 ~ 51.100 下り 北海道夕張郡由仁町古山

調査地域	舗装構成		オーバーレイ前の状態		維持管理の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
調査地域	54/7	2	細粒Gアスコン	ひびわれ率 22.7 %	なし
路肩側より第1車線		5	粗粒アスコン	わだちぬれ量 22.3 mm	
	43/9		アスモル	縦断凹凸量 2.9 mm	
設計CBR---- 3 %		5	粗粒アスコン	調査方向 428 万台	
新設時のTA---- 20.1 Cm		6	AS安定処理	対象車線 428 万台	
		25	切込砂利		
		20	切込砂利		
		総厚	56		
		凍上	23	砂	

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/ 9	3183	1922	150	0.0	11	21.4	19.7	0.9	0.70	1.36	0.84	1.09	2/ 2	-1.0
57/ 9	3183	1922	219	0.0	11	29.0	26.6	1.6	0.80	1.22	0.74	1.01	3/ 2	-1.0

北海道開発局 国道 240 号線 36.300 ~ 36.500 下り 北海道阿寒郡阿寒町上遊別

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態		維持管理の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率	わだち傾れ量	
調査地域	54/9	2	細粒Gアスコン	44.9 %	28.6 mm	なし
路肩側より第 1 車線		6	粗粒アスコン	3.9 mm		
設計 CBR---- 4 %	39/10		アスコン	累積大型車	調査方向 190 万台	
新設時の T A--- 16.1 Ca		5	粗粒アスコン	対象車線 190 万台		
		6	AS安定処理			
		25	切込砂利			
	総厚	36				
	凍上	45	切込砂利			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち傾れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			斜用年数 (年・月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/ 9	1226	473	34	0.0	11	15.4	12.2	2.2	1.00	1.06	0.50	0.65	2/ 0	9.0
57/ 9	1226	473	51	0.0	11	18.2	14.4	2.7	1.00	0.94	0.34	0.58	3/ 0	8.7

東北地方建設局

東北地産 国道 4 号線 236.500 ~ 236.700 上り 福島県安達郡本宮町馬井

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
調査地域	56/8	5	密粒20F	なし	なし
路肩側より第 1 車線		5	粗粒アスコン		
設計CBR---- 12 %		5	粗粒アスコン		
		10	AS安定処理		
新設時のTR--- 29 Cm		30	クラッシャーラン		
	総厚	55			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
57/ 9	6164	1914	75	0.0	11	13.5	9.6	2.3	2.00	0.92	0.36	0.68	1/ 1	9.7

東北地産 国道 4 号線 304.200 ~ 304.400 下り 宮城県白石市福岡

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
一般地域	54/3	4	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線		11	粗粒アスコン		
設計CBR---- 3 %		7	AS安定処理		
		50	切込砂利		
新設時のTR--- 33.1 Cm	総厚	72			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	3770	1575	61	0.0	11	13.0	8.5	1.9	0.90	0.84	0.52	0.71	1/ 1	10.0
56/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	19.0	13.8	2.2	0.90	0.90	0.50	0.69	2/ 0	9.3
57/ 9	4284	2267	217	0.0	11	27.5	19.0	3.0	1.00	0.50	0.50	0.69	3/ 0	9.3

東北地建 国道 4 号線 328.500 ~ 328.800 上り 宮城県栗田郡栗田町福木

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録		
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料		施工 年/月	材料	厚さ (cm)
路肩側より第 1 車線	45/11	4	細粒アスコン	なし			
		12	粗粒アスコン				
設計 CBR ---- 9.2 %		15	砕面砕石				
		30	クラッシュラン				
新設時の T A --- 27.3 Cm	総厚	61					

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年・月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
56/ 1	13797	3249	1076	4.3	11	34.0	19.5	6.7	1.40	-1.00	-1.00	-1.00	9/ 1	8.3
56/ 9	-1	3451	1169	5.8	11	39.0	24.5	6.8	1.50	0.62	0.22	0.40	9/10	7.0
57/ 9	13842	3774	1305	5.8	11	50.5	29.9	9.9	1.50	0.60	0.28	0.41	10/10	6.3

東北地建 国道 4 号線 357.000 ~ 357.300 下り 宮城県仙台市鶴ヶ谷

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録		
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料		施工 年/月	材料	厚さ (cm)
路肩側より第 1 車線	41/11	3	細粒アスコン	なし	51/9	密粒、粗粒	7
		6	粗粒アスコン				
設計 CBR ---- 10 %		14	A5安定処理				
		25	砕面砕石				
新設時の T A --- 26.5 Cm	総厚	48					

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年・月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	19000	3442	622	0.0	11	50.0	35.8	6.7	1.60	0.54	0.28	0.38	10/11	6.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0

東北地建 国道 4 号線 519.400 ~ 519.600 上り 岩手県紫波郡紫波町古館

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録		
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	面積率 (%)
調査地域	55/5	4	細粒Gアスコン	なし	なし		
路肩側より第 1 車線		4	粗粒アスコン				
設計CBR---- 4 %		15	A5安定処理				
新設時のTA--- 32 cm		40	クラッシャーラン				
		総厚	67				

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち掘れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	16.0	12.6	2.2	0.70	0.48	0.22	0.33	1/ 4	8.3
57/ 9	7606	2257	840	0.0	11	24.0	19.5	3.3	0.60	0.48	0.20	0.33	2/ 4	8.0

東北地建 国道 4 号線 604.500 ~ 604.800 上り 岩手県二戸郡一戸町小井田

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録		
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	面積率 (%)
調査地域	48/9	3	細粒アスコン	なし			
路肩側より第 1 車線		4	粗粒アスコン				
設計CBR---- 8 %	38/10	3	粗粒アスコン				
新設時のTA--- 27 cm		8	粗粒アスコン				
		10	マカダム				
		50	クラッシャーラン				
		総厚	71				

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち掘れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	5423	2001	437	1.2	11	45.0	31.7	7.3	2.90	1.18	0.28	0.72	7/ 1	5.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0

東北地建 国道 4 号線 631.000 ~ 631.200 下り 岩手県三戸郡三戸町川守田

調査地	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
調査地					
陸奥側より第 1 車線	53/3	4	密粒アスコン	なし	なし
		6	粗粒アスコン		
設計 CBR ---- 5 X	53/7	12	AS安定処理		
		48	クラッシュラン		
新設時の TA --- 29.5 Ca	総厚	70			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	4636	1742	131	0.0	11	21.0	16.4	1.8	1.40	0.86	0.28	0.56	2/ 1	8.3
56/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	26.0	21.9	1.7	1.40	0.92	0.48	0.66	3/ 0	7.7
57/ 9	5784	1998	269	0.0	11	32.5	27.2	2.6	1.60	0.94	0.48	0.68	4/ 0	7.0

東北地建 国道 6 号線 186.000 ~ 186.200 上り 福島県いわき市泉町下川

調査地	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
一般地					
陸奥側より第 1 車線	53/8	4	密粒アスコン	なし	なし
	52/11	11	粗粒アスコン		
設計 CBR ---- 8 X		7	AS安定処理		
		50	クラッシュラン		
新設時の TA --- 33.1 Ca	総厚	72			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	5856	1458	114	0.8	11	12.0	7.4	1.6	1.20	0.92	0.32	0.55	2/ 2	9.0
56/ 9	-1	-1	-1	1.1	11	16.0	9.6	2.3	1.30	1.02	0.32	0.56	3/ 1	7.7
57/ 9	7888	1814	239	1.9	11	22.5	11.8	3.3	1.90	1.00	0.38	0.58	4/ 1	7.0

東北地域 国道 6 号線 332.000 ~ 332.300 下り 宮城県黒川郡黒川町今泉

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録		
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	面積率 (%)
一般地域	46/10	4	細粒アスコン	なし	50/5		0
路肩側より第 1 車線		12	粗粒アスコン				6
設計 CBR---- 5 %		7	AS安定処理				
新設時のTA---- 31.6 cm		40	切込砂利				
		総厚	63				

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 2月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	重量大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	8338	1926	592	0.0	11	33.0	25.1	2.7	1.20	0.72	0.32	0.44	9/ 0	8.3
56/ 9	-1	1759	650	0.0	11	36.0	28.3	2.6	1.30	0.78	0.30	0.47	9/11	7.3
57/ 9	7954	1562	706	0.0	11	44.0	35.9	2.9	1.40	0.78	0.28	0.47	10/11	7.3

東北地域 国道 7 号線 289.800 ~ 290.000 下り 秋田県南秋田郡昭和町鹿毛

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録		
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	面積率 (%)
雪害地域	55/8	4	細粒Gアスコン	なし			なし
路肩側より第 1 車線		4	粗粒アスコン				
設計 CBR---- 4 %	54/10	15	AS安定処理				
新設時のTA---- 32 cm	54/9	40	クラッシャーラン				
		総厚	67				

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 2月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	重量大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	18.0	14.1	1.3	1.30	0.76	0.18	0.43	1/ 1	9.0
57/ 9	3752	1170	88	0.0	11	30.5	25.8	1.9	1.40	0.72	0.16	0.43	2/ 1	8.0

東北地域 国道 7 号線 328.900 ~ 329.100 上り 秋田県能代市河戸川

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録		
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	厚さ (cm)
調査地域	54/9	4	細粒アスコン	なし			
最上側より第 1 車線		8	粗粒アスコン				
設計 CBR ---- 19 %		8	AS 安定処理				
新設時の TA --- 24 cm		30	クラッシュラン				
	総厚	50					

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	実積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	17.0	11.9	3.4	1.30	0.94	0.52	0.72	2/ 0	8.3
57/ 9	5141	1518	164	0.0	11	30.0	22.4	6.3	1.40	0.96	0.54	0.74	3/ 0	8.0

東北地域 国道 7 号線 411.500 ~ 411.800 上り 青森県南津軽郡碓氷川村

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録			
	施工年/月	厚さ (Cm)	材料		施工年/月	材料	厚さ (Cm)	面積率 (%)
道真側より第 1 車線	51/8	3	細粒アスコン	なし	51/8	細粒, 粗粒	7	100
設計 CBR ---- 10 %	43/7	4	カーベット・アーマー		56/7	細粒	2.3	19.7
		4	細粒アスコン		57/7	細粒 G	2.3	77.7
		6	粗粒アスコン					
新設時の TA --- 19.8 Cm		10	砕開砕石					
		25	クラッシュラン					
	総厚	45						

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	実積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	2173	888	153	0.0	11	34.0	20.5	6.2	2.40	0.02	0.28	0.50	4/ 2	8.0
56/ 9	-1	883	182	19.7	11	31.0	13.6	8.4	2.90	0.62	0.28	0.44	5/ 1	5.7
57/ 9	2498	971	217	77.7	11	18.5	10.5	4.8	2.50	0.72	0.34	0.47	6/ 1	7.7

東北地域 国道 7 号線 427.360 ~ 427.560 下り 青森県弘前市福館

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録		
	施工年/月	厚さ (Ca)	材料		施工年/月	材料	面積率 (%)
調査地域	52/7	4	粗粒アスコン	なし	なし		
陸奥側より第 1 車線	6		粗粒アスコン				
設計 CBR---- 10 X	9		AS安定処理				
	36		クラッシュラン				
新設時の T R--- 24.2 Ca	総厚	55					

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	5866	1102	129	0.0	11	27.0	20.4	3.2	1.20	0.94	0.36	0.60	3/ 3	8.7
56/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	34.0	25.2	3.9	1.20	0.86	0.40	0.60	4/ 2	7.7
57/ 9	6932	1475	231	0.5	11	39.0	30.0	6.5	1.40	0.88	0.42	0.61	5/ 2	7.3

東北地域 国道 13 号線 87.600 ~ 87.900 上り 山形県山形市青田

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録		
	施工年/月	厚さ (Ca)	材料		施工年/月	材料	面積率 (%)
調査地域	53/12	4	AS安定処理	なし	54/12	密粒, 粗粒	10
陸奥側より第 1 車線	6		粗粒アスコン				
設計 CBR---- 10 X	43/12	4	粗粒アスコン				
	5		粗粒アスコン				
新設時の T R--- 28.2 Ca	8		AS安定処理				
	8		マカダム				
	40		切込砂利				
総厚	65						

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	16086	2204	107	0.0	11	22.0	14.7	3.5	1.00	0.74	0.18	0.44	1/10	8.3
56/ 9	17202	2241	181	0.0	11	28.0	20.9	3.6	1.20	0.74	0.26	0.50	2/ 9	7.7
57/ 9	18058	1580	238	0.0	11	38.0	31.2	4.1	1.40	0.72	0.26	0.46	3/ 9	5.7

東北地域 国道 13 号線 217.100 ~ 217.300 上り 秋田県平鹿郡十文字町佐賀会

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Ca)	材料		
調査地域	53/9	4	細粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線		6	粗粒アスコン		
設計 CBR ---- 10 I		6	AS安定処理		
新設時の TA --- 24 Ca		45	クラッシュラン		
	総厚	61			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	5898	981	74	0.0	11	14.0	8.6	2.1	1.90	0.70	0.24	0.51	2/ 1	7.7
56/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	17.0	11.4	2.3	2.00	0.76	0.16	0.47	3/ 0	7.7
57/ 9	6584	1174	155	0.0	11	24.0	16.6	3.4	2.00	0.64	0.20	0.53	4/ 0	6.7

東北地域 国道 45 号線 13.500 ~ 13.700 下り 宮城県多賀城市伝上山

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Ca)	材料		
一般地域	56/1	4	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線		5	粗粒アスコン		
設計 CBR ---- 50 I		6	粗粒アスコン		
新設時の TA --- 30 Ca		10	AS安定処理		
		30	クラッシュラン		
	総厚	55			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/ 9	11279	1251	30	0.0	11	14.0	9.9	1.9	2.20	0.86	0.26	0.48	0/ 8	9.3
57/ 9	11280	1252	75	0.0	11	18.0	12.8	2.0	2.20	0.78	0.24	0.48	1/ 8	9.3

東北地誌 國道 45 号線 39.900 ~ 40.100 上り 宮城県桃生部鳴瀬町小野

一般地盤	施工 年/月	鋼板杭杭成		オーバーレイ前の状態	維持期間の記録
		厚さ (Ca)	材料		
隣街側より第1車輪	53/12	4	密粒アスコン	なし	なし
		6	粗粒アスコン		
		6	AS安定処理		
設計CBR----	X	45	クラッシュラン		
新設時のTA---	Ca	純厚	59		

調査 年/月	「交通量 (台)」	「(日・調査方向)・ 大型車 (台)」	「(日・調査方向)・ 累積大型 (万台)」	ひびわれ率 (%)	「断面数	「わだち掘れ量 最大値 (mm)」	「平均値 (mm)」	「標準偏差 (mm)」	縦断凹凸量 (mm)	「たわみ量 最大値 (mm)」	「最小値 (mm)」	「平均値 (mm)」	利用年数 (年, 3月)	総合評価
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	22.0	17.8	2.2	1.40	0.80	0.28	0.54	2/ 9	8.3
57/ 9	9835	2372	320	0.0	11	33.0	23.0	4.3	1.40	0.92	0.32	0.59	3/ 9	7.3

東北地建 国道 45 号線 171.600 ~ 171.800 下り 岩手県大船渡市立根町中野

一般地城	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Cm)	材料		
昭和三十八年より第 1 車線	45/12	4	修正トベカ	なし	なし
		6	粗粒アスコン		
		10	粒調砕石		
設計CBR---- 4%	49/9	30	クラッシュラン		
新設時のTR--- 19 Cm	総厚	50			

調査年/月	「交通量 全交通量 (台)」	「(日・調査方向)→ 大型車 (台)」	「(日・調査方向)→ 実積大型 (万台)」	ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量 最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)	縦断凹凸量 (mm)	「たわみ量 最大値 (mm)」	「たわみ量 最小値 (mm)」	平均値 (mm)」	利用年数 (年、月)	総合評価
55/10	4283	592	210	0.0	11	17.0	12.0	2.6	1.40	0.98	0.36	0.62	9/10	8.7
56/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	24.0	18.5	3.0	1.50	0.94	0.32	0.62	10/ 9	8.3
57/ 9	2039	496	244	0.0	11	32.5	27.3	2.8	1.70	1.14	0.42	0.68	11/ 9	7.0

東北地建 国道 45 号線 374.800 ~ 375.100 下り 岩手県九戸郡陸奥町有東

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録		
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	面積率 (%)
調査地域	45/10	4	修正トベカ	なし			
陸奥側より第 1 車線		6	粗粒アスコン				
設計 CBR ---- 4 %		10	粗粒砕石				
新設時の TA --- 21 cm		30	切込砂利				
		総厚	50				

調査年/月	交通量 全交通量 (台)	交通量 大型車 (台)	調査方向 累積大型 (万台)	ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量 最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)	縦断凸凹量 (mm)	たわみ量 最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)	供用年数 (年, 月)	総合評価
55/10	2537	514	102	3.9	11	19.0	12.3	2.0	1.90	1.56	0.50	0.94	10/ 0	7.0
56/ 9	-1	445	117	4.0	11	22.0	14.3	3.7	1.70	1.54	0.74	1.08	10/11	6.0
57/ 9	2645	483	134	4.1	11	24.5	15.7	4.1	1.70	1.24	0.76	0.99	11/11	6.3

東北地建 国道 45 号線 413.300 ~ 413.500 下り 青森県八戸市河原木

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録		
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	面積率 (%)
調査地域	48/10	4	粗粒アスコン	なし	56/11	補修	2
陸奥側より第 1 車線		6	粗粒アスコン		57/10	補修	2
設計 CBR ---- 4 %		10	A5安定処理				
新設時の TA --- 26 cm		40	切込砂利				
		総厚	60				

調査年/月	交通量 (／日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凸凹量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	5106	666	129	0.9	11	36.0	21.5	6.0	3.10	1.32	0.16	0.02	7/ 0	8.0
56/ 9	-1	507	146	0.9	11	41.0	25.5	6.5	3.20	1.44	0.92	1.16	7/11	7.0
57/ 9	5767	701	171	0.8	11	49.0	19.2	15.8	3.70	1.44	0.96	1.17	8/11	7.7

東北地建 国道 46 号線 4.400 ~ 4.600 上り 岩手県盛岡市上野川

調査地域	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Cm) 材料		
調査地域	54/8	4 細粒Gアスコン	なし	なし
路肩側より第1車線		8 粗粒アスコン		
設計CBR---- 10 %		8 AS安定処理		
新設時のTA--- 26.4 Cm		40 クラッシュラン		
	総厚	60		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	4141	707	30	0.0	11	12.0	7.0	1.7	1.70	0.62	0.26	0.47	1/ 2	10.0
56/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	16.0	11.0	1.7	1.80	0.74	0.36	0.53	2/ 1	9.0
57/ 9	4647	827	87	0.0	11	21.5	17.5	2.2	1.80	0.70	0.38	0.52	3/ 1	8.3

東北地建 国道 47 号線 54.000 ~ 54.200 上り 宮城県玉造郡岩出山町上野目

調査地域	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Cm) 材料		
調査地域	53/9	4 密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第1車線		6 密粒アスコン		
設計CBR---- 10 %		10 AS安定処理		
新設時のTA--- 24 Cm		35 クラッシュラン		
	総厚	55		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	19.0	16.5	1.7	0.80	0.96	0.46	0.73	3/ 0	9.3
57/ 9	2842	753	108	0.2	11	28.0	23.2	2.4	1.10	1.00	0.56	0.76	4/ 0	7.0

東北地区 国道 47 号線 156.200 ~ 156.500 下り 山形県東田川郡立川町清川

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録			
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	厚さ (cm)	面積率 (%)
調査地域	54/7	3	細粒Gアスコン	なし	54/7	補修	3	100
路肩側より第1車線	44/10	4	細粒アスコン					
		6	粗粒アスコン					
設計CBR---- 10 %		10	AS安定処理					
		25	切込砂利					
新設時のTA--- 23 cm								
	総厚	45						

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	実積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	3405	1346	60	0.0	11	11.0	7.5	2.2	1.60	0.50	0.18	0.34	1/ 3	8.7
56/ 9	-1	1261	102	0.0	11	16.0	12.3	2.5	1.40	0.70	0.24	0.38	2/ 2	8.0
57/ 9	3134	1207	145	0.0	11	23.5	18.7	3.1	1.40	0.76	0.26	0.40	3/ 2	7.0

東北地区 国道 48 号線 29.800 ~ 30.100 下り 宮城県宮城郡宮城町作並

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録			
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	厚さ (cm)	面積率 (%)
調査地域	43/	4	細粒アスコン	なし	54/7	粗粒アスコン	4	67
路肩側より第1車線		6	粗粒アスコン		54/7	補修, 粗粒	7	67
		10	粗粒砕石					
設計CBR---- %		40	切込砂利					
新設時のTA--- 23.5 cm								
	総厚	60						

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	実積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	4603	1334	453	0.0	11	25.0	13.5	5.6	1.70	0.66	0.18	0.36	12/10	9.0
56/ 9	-1	1467	501	0.0	11	33.0	18.9	5.6	1.80	0.66	0.14	0.34	13/ 9	7.7
57/ 9	3001	1060	539	0.2	11	38.0	24.3	6.0	1.90	0.60	0.16	0.35	14/ 9	6.3

東北地域 国道 49 号線 24.000 ~ 24.300 上り 福島県いわき市水堂

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録		
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	厚さ (cm)
路肩側より第 1 車線	41/6	5	密正トベカ	なし			
設計 CBR ---- 4.4 %		5	粗粒アスコン				
		10	マカダム				
		35	切込砂利				
新設時の T A --- 22.3 cm	総厚	55					

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	3578	1085	351	0.0	11	24.0	20.2	2.6	3.20	1.06	0.50	0.78	14/ 4	7.0
56/ 9	-1	1059	386	0.0	11	27.0	20.3	4.3	3.40	1.16	0.66	0.88	15/ 3	6.7
57/ 9	3874	1046	424	0.0	11	28.5	21.3	4.9	3.20	1.12	0.58	0.89	16/ 3	5.7

東北地域 国道 49 号線 81.900 ~ 82.200 下り 福島県郡山市安子ヶ島

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録			
	施工年/月	厚さ (Cm)	材料		施工年/月	材料	厚さ (Cm)	面積率 (%)
路肩側より第 1 車線	51/11	3	密粒アスコン	なし	51/11	密粒	3	100
設計 CBR ---- 1	39/7	10	粗粒アスコン		57/8	粗粒 G	2.3	84.9
		10	マカダム					
		40	クラッシャーラン					
新設時の T A ---- 23.5 Cm	総厚	60						

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	7088	1381	209	0.4	11	37.0	26.3	4.5	2.40	0.98	0.34	0.71	3/11	7.3
56/ 9	-1	1541	260	3.7	11	50.0	36.1	6.1	2.50	1.00	0.46	0.69	4/10	6.0
57/ 9	6795	1777	324	84.9	11	17.5	8.7	2.7	2.10	0.96	0.50	0.73	5/10	7.3

東北地陸 国道 112 号線 K-9999.000 ~ K-9999.000 下り

山形県鶴岡市外内島

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料		
調査地域	54/7	4	稀粒Gアスコン	なし	なし
地割側より第 1 車線		8	粗粒アスコン		
設計CBR---- 6 %		47	AS安定処理 クラッシュラン		
新設時のTR---- 28 Cm	総厚	67			

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年・月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	2643	436	20	0.0	11	9.0	4.6	1.9	1.40	0.80	0.20	0.53	1/ 3	9.0
56/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	12.0	8.6	1.7	1.30	0.74	0.34	0.53	2/ 2	8.7
57/ 9	3822	436	50	0.0	11	13.0	10.6	1.6	1.30	0.72	0.26	0.50	3/ 2	7.7

関 東 地 方 建 設 局

関東地域 国道 1 号線 0.100 ~ 0.300 上り 神奈川県中部大磯町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
一般地域	54/3	5	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線		10	粗粒アスコン		
設計 CBR---- 4 %		15	AS 安定処理		
新設時の TA---- 41.5 Cm		20	粒調砕石		
		30	クラッシュラン		
	総厚	80			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/11	9494	1785	75	0.0	11	4.0	2.8	0.9	1.20	0.36	0.12	0.27	1/ 2	9.0
56/10	5967	626	96	0.0	11	4.5	3.4	0.6	1.31	0.36	0.08	0.23	2/ 1	9.3
58/ 3	-1	-1	-1	0.0	11	6.5	4.3	1.0	1.32	0.22	0.08	0.15	3/ 6	9.0

関東地域 国道 1 号線 58.500 ~ 58.700 上り 神奈川県茅ヶ崎市千軒坂町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
一般地域	55/3	5	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線		10	粗粒アスコン		
設計 CBR---- 8 %		10	AS t		
新設時の TA---- 34.7 Cm		15	粒調砕石		
		25	クラッシュラン		
	総厚	65			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/11	10853	2292	55	0.0	11	8.0	3.0	1.5	2.27	0.56	0.22	0.40	0/ 8	9.0
56/10	15155	3319	165	0.1	11	7.5	3.8	1.4	2.60	0.62	0.18	0.40	1/ 7	8.3
58/ 3	-1	-1	-1	0.2	11	9.0	4.9	1.7	2.25	0.31	0.08	0.20	3/ 0	8.7

関東地区 国道 4 号線 19.200 ~ 19.500 上り 埼玉県草加市北谷町

*本地域	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持管理の記録
	施工年/月	厚さ (cm)		
路肩側より第 1 車線	51/11	5	なし	なし
設計 CBR----- 5 %	42/	5		
新設時の TA---- 25 cm		5		
		10		
		30		
	総厚	60		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/11	28630	6400	922	0.2	15	13.0	5.5	2.3	1.23	0.60	0.26	0.42	4/ 0	8.0
57/ 1	33246	8898	1296	0.3	10	11.5	7.1	2.3	1.20	0.60	0.21	0.34	5/ 2	9.0
58/ 1	-1	-1	-1	0.6	10	15.0	7.4	2.7	1.22	0.58	0.24	0.34	6/ 2	8.3

関東地区 国道 4 号線 19.200 ~ 19.500 上り 埼玉県草加市北谷町

*本地域	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持管理の記録
	施工年/月	厚さ (cm)		
路肩側より第 2 車線	51/11	5	なし	なし
設計 CBR----- 5 %	42/	5		
新設時の TA---- 25 cm		5		
		10		
		30		
	総厚	60		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/11	28630	6400	922	0.4	15	9.5	5.9	1.4	1.10	0.64	0.36	0.51	4/ 0	-1.0
57/ 1	33246	8898	1295	0.2	10	15.5	5.8	2.8	0.88	0.61	0.20	0.34	5/ 2	-1.0
58/ 1	-1	-1	-1	0.4	10	19.5	7.7	4.4	0.87	0.64	0.18	0.33	6/ 2	-1.0

調査地域 国道 4 号線 27.200 ~ 27.500 下り 埼玉県越谷市南萩集町

本地域	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料	
路肩側より第 1 車線	56/11	5	密粒アスコン	なし
設計 CBR----		5	粗粒アスコン	
新設時の TA----		5	密粒アスコン	
		10	粗粒アスコン	
		30	AS安定処理 クラッシュラン	
	総厚	60		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
57/ 1	47941	12667	114	0.0	10	22.0	10.8	4.2	1.07	0.50	0.23	0.32	0/ 3	-1.0
58/ 1	-1	-1	-1	0.0	10	16.0	11.5	2.5	1.10	0.54	0.20	0.29	1/ 3	9.3

調査地域 国道 4 号線 27.200 ~ 27.500 下り 埼玉県越谷市南萩集町

本地域	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料	
路肩側より第 2 車線	56/11	5	密粒アスコン	なし
設計 CBR----		5	粗粒アスコン	
新設時の TA----		5	密粒アスコン	
		5	粗粒アスコン	
		10	AS安定処理	
		30	クラッシュラン	
	総厚	60		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
57/ 1	47941	12667	114	0.0	10	13.5	7.2	2.3	1.02	0.39	0.20	0.27	0/ 3	9.3
58/ 1	-1	-1	-1	0.0	10	11.0	8.0	1.4	1.29	0.38	0.20	0.27	1/ 3	-1.0

共通番号 No. 3605

No. 3605

関東地蔵 国道 4 号線 83.600 ~ 83.800 上り 栃木県河内郡南河内町

	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Cm)		
※地域	55/3	5	なし	なし
路肩側より第 1 車線		10		
設計 CBR ---- 20 %		8		
		20		
新設時の TA --- 26.4 Cm	総厚	43		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	3429	1036	22	0.0	11	8.0	5.0	1.7	0.65	0.56	0.28	0.45	0/ 7	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
57/12	5151	3132	266	8.1	11	12.5	9.9	1.1	0.71	0.98	0.12	0.01	2/ 9	9.0

共通番号 No. 3305

No. 3305

関東地蔵 国道 6 号線 22.900 ~ 23.100 上り 千葉県松戸市二ツ木町

	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Cm)		
一般地域	43/11	4	なし	なし
路肩側より第 1 車線		12		
設計 CBR ---- 2.5 %		14		
		40		
新設時の TA --- 41.2 Cm	総厚	70		
	遮断	20	川砂	

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	-1	-1	-1	17.2	8	23.0	11.2	6.0	2.21	0.66	0.12	0.27	12/ 1	7.0
56/12	-1	-1	-1	17.2	8	20.0	13.5	7.7	1.82	0.60	0.18	0.26	13/ 1	6.3
57/11	31500	6880	1629	17.5	8	24.0	12.1	5.5	2.18	0.64	0.22	0.36	14/ 0	6.3

調査地 国道 6 号線 62.000 ~ 62.200 下り 茨城県土浦市永園

基本地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
基本地域	56/10	5	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線		10	粗粒アスコン		
		15	AS 安定処理		
設計 CBR ---- 4 %		20	粒調砕石		
		30	クラッシュラン		
新設時の TA --- 41.5 Cm					
	総厚	80			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
58/ 2	11805	5727	275	0.1	11	8.0	6.1	1.3	0.89	0.34	-1.00	0.25	1/ 4	10.0

調査地 国道 15 号線 26.000 ~ 26.200 上り 横浜市神奈川区子安通り

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
基本地域	55/1	5	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線		10	粗粒アスコン		
		20	AS 安定処理		
設計 CBR ---- 3 %		20	粒調砕石		
		30	クラッシュラン		
新設時の TA --- 45 Cm					
	総厚	93			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/10	13546	2736	172	0.0	11	8.0	3.6	1.7	2.42	0.52	0.10	0.28	1/ 9	8.7
58/ 3	-1	-1	-1	0.0	11	10.0	4.5	2.1	2.32	0.28	0.08	0.16	3/ 2	8.7

関東地域 国道 16 号線 26.100 ~ 26.400 下り 神奈川県相模原市海野辺

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録			
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料		施工 年/月	材料	厚さ (cm)	面積率 (%)
一般地域								
路肩側より第 2 車線	50/12	5	密粒アスコン	なし	56/10	密粒アスコン	3	50
		15	粗粒アスコン					
設計 CBR---- 3.2 %		15	AS安定処理					
		20	粒調砕石					
新設時のTA--- 45.3 Cm		25	クラッシュラン					
	総厚	80						

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
56/ 3	18417	2862	359	0.4	10	10.5	5.7	2.7	2.77	0.52	0.24	0.41	5/ 3	7.3
57/ 3	29143	4529	522	0.3	10	9.0	4.1	2.8	1.74	0.79	0.31	-1.00	6/ 3	10.0
58/ 3	29143	4529	685	2.5	15	11.5	5.9	3.0	2.14	0.52	0.22	0.19	7/ 3	9.0

関東地域 国道 16 号線 195.200 ~ 195.400 下り 千葉県君津市袖ヶ浜町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録			
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料		施工 年/月	材料	厚さ (cm)	面積率 (%)
一般地域								
路肩側より第 1 車線	46/3	5	修正トベカ	なし				
		12	粗粒アスコン					
設計 CBR---- 5 %		15	AS安定処理					
新設時のTA--- 36.5 Cm		総厚	62					

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	-1	-1	-1	4.3	11	17.0	12.3	3.1	1.39	0.16	0.04	0.10	9/ 9	9.0
56/12	-1	-1	-1	4.3	11	16.0	12.5	2.4	1.44	0.16	0.06	0.10	10/ 9	9.0
57/11	14400	3820	773	4.3	11	18.5	11.2	3.3	1.52	0.21	0.06	0.12	11/ 8	9.0

調査地 国道 17 号線 66.500 ~ 66.800 下り 埼玉県熊谷市野町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録		
	施工年/月	厚さ (Ca)	材料		施工年/月	材料	厚さ (Ca)
**地域	47/1	5	密粒アスコン	なし	なし		
路肩側より第 1 車線	5	5	粗粒アスコン				
設計 CBR---- 10 %	10	10	AS安定処理				
新設時の TA---- 25 Ca	総厚	40					

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち損れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 8月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/11	12860	3500	1124	3.0	15	30.0	18.6	5.3	1.76	0.68	0.22	0.41	8/11	3.3
57/ 1	11870	3546	1273	0.1	10	31.5	16.2	8.0	1.75	0.50	0.18	0.19	10/ 1	7.3
58/ 1	10440	1780	1337	0.2	10	44.0	15.9	9.8	1.95	0.70	0.20	0.34	11/ 1	7.0

調査地 国道 17 号線 122.500 ~ 122.700 上り 群馬県前橋市荒牧町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録		
	施工年/月	厚さ (Ca)	材料		施工年/月	材料	厚さ (Ca)
**地域	54/12	5	密粒アスコン	なし	54/12 アスファルト舗 80		
路肩側より第 1 車線	5	5	粗粒アスコン				
設計 CBR---- 3 %	10	10	AS安定処理				
新設時の TA---- 35.5 Ca	25	25	粒調砕石				
	35	35	クラッシュラン				
	総厚	80					

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち損れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 8月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	12203	2965	89	0.0	11	12.0	6.2	2.2	1.20	0.58	0.30	0.47	0/10	-1.0
56/10	17389	2817	190	2.4	11	11.0	7.4	2.2	1.30	0.42	0.12	0.23	1/10	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	7.7

調査地 国道 17 号線 122.500 ~ 122.700 下り 群馬県前橋市荒牧町

調査地	舗装構成		オーバーレイ前の状態		維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Cm)	材料		
※本地域	54/12	5	密粒アスコン	ひびわれ率 0.9 % わだちぬれ量 8.6 mm 縦断凹凸量 1.3 mm 累積大型車 調査方向 対象車線	なし
路肩側より第 1 車線		5	粗粒アスコン		
設計 CBR----- 3 %		10	AS安定処理		
新設時の TA--- 35.5 Cm		25	粒調砕石		
		35	クラッシュラン		
	総厚	80			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	8.7
56/10	17389	2817	186	0.9	11	15.0	7.7	2.6	1.30	0.50	0.04	0.25	1/10	8.7
58/ 3	-1	-1	-1	2.8	11	19.0	11.3	2.8	1.70	0.52	0.20	0.32	3/ 3	-1.0

調査地 国道 18 号線 22.000 ~ 22.200 下り 群馬県碓氷郡松井田町

	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録			
	施工年/月	厚さ(Cm)		材料	施工年/月	材料	厚さ(Cm)
※本地域							
	54/8	5	密粒アスコン	ひびわれ率 30.6 %			
路肩側より第1車線		5	粗粒アスコン	わだち傾れ量 15.8 mm			
設計CBR---- 3 %	48/1	5	密粒アスコン	縦断凹凸量 3.3 mm		54/8	密粒、粗粒 10 100
		5	粗粒アスコン	累積大型車			
		8	AS安定処理	調査方向 555 万台			
新設時のTA--- 34 Cm		15	粒調砕石	対象車線 555 万台			
		52	クラッシュラン				
総厚		95					

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	11177	3677	154	0.4	11	10.0	7.1	1.0	1.00	0.42	0.04	0.23	1/ 2	9.0
56/10	9468	2679	250	2.4	11	12.0	6.6	2.0	0.40	0.38	-1.00	0.19	2/ 2	8.3
58/ 3	-1	-1	-1	4.4	11	19.0	12.4	3.9	1.10	0.36	0.02	0.25	3/ 7	-1.0

関東地域 国道 18 号線 22.000 ~ 22.200 上り 群馬県藤岡市松井田町

*本地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態			維持修繕の記録		
	施工年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率 (%)	最大値 (mm)	平均値 (mm)	施工年/月	材料	厚さ (cm)
路肩側より第 1 車線	54/8	5	密砕アスコン	0.1	10	8	54/8	アスコン	10
設計 CBR----- 3.5	48/1	5	密砕アスコン	0.1	10	8			
新設時の T A----- 44.6 Cm		8	AS安定処理						
		15	粒間砕石						
		52	クラッシュラン						
	総厚	95							

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち掘れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/10	9468	2679	209	0.1	11	11.0	7.4	1.4	0.80	0.38	-1.00	0.18	2/ 2	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	6.7

関東地域 国道 18 号線 47.100 ~ 47.400 上り 長野県北佐久郡軽井沢町

*本地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態			維持修繕の記録		
	施工年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率 (%)	最大値 (mm)	平均値 (mm)	施工年/月	材料	厚さ (cm)
路肩側より第 1 車線	47/8	5	修正トベカ	なし					
設計 CBR----- 2.5 X		5	密砕アスコン						
新設時の T A----- 36.5 Cm		15	AS安定処理						
		20	粒間砕石						
		30	クラッシュラン						
	総厚	75							
	遮断	35	川砂						

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち掘れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/11	5250	2990	731	5.3	15	27.0	24.5	1.4	0.86	0.41	0.12	0.21	8/ 3	8.0
56/10	5250	2990	830	1.0	15	29.0	24.7	2.0	1.18	0.48	0.17	0.34	9/ 2	7.7
57/ 6	-1	-1	-1	1.0	15	34.0	29.6	2.0	1.23	0.50	0.08	0.29	9/10	7.0

共通番号 No. 3915

No. 3915

調査地 国道 18 号線 134.700 ~ 135.000 上り 長野県上水内郡豊野町

調査地	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録			
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	厚さ (cm)	面積 (㎡)
本地域								
路肩側より第 1 車線	54/1	5	密粒アスコン	なし				
		5	粗粒アスコン					
設計 CBR---- 8 X	49/	5	トベカ					
		5	粗粒アスコン					
新設時の TA--- 33 Cm		10	セメント安定処理					
		30	クラッシャーラン					
	総厚	60						

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/10	-1	-1	-1	0.0	15	20.0	14.6	3.8	0.63	0.42	0.12	0.27	2/10	8.3
57/ 4	-1	-1	-1	0.0	15	23.0	16.9	4.6	1.13	0.20	0.02	0.23	3/ 4	8.0

共通番号 No. 3914

No. 3914

調査地 国道 18 号線 143.200 ~ 143.500 上り 長野県上水内郡幸野

調査地	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録			
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	厚さ (cm)	面積 (㎡)
雪害地域								
路肩側より第 1 車線	48/10	5	密粒アスコン	なし	56/11	トベカ	3	30
		5	粗粒アスコン					
設計 CBR---- 3 X		10	AS安定処理					
		25	粒調砕石					
新設時の TA--- 34.3 Cm		30	クラッシャーラン					
	総厚	75						

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/11	4770	1420	408	3.2	15	44.0	34.1	6.2	2.58	0.42	0.14	0.25	7/ 1	6.7
57/ 1	4770	1420	468	2.5	15	51.0	40.5	6.3	2.72	0.48	0.17	0.31	8/ 2	5.7
57/ 4	-1	-1	-1	0.2	15	49.0	32.6	10.0	2.51	0.60	0.14	0.30	8/ 6	5.0

関東地域 国道 20 号線 16.500 ~ 16.600 上り 東京都世田谷区上北沢

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
路肩側より第 1 車線	54/12	4	密砕アスコン	なし	なし
設計 CBR ---- 2 %		18	粗砕アスコン		
		18	AS安定処理		
新設時の TA --- 52.5 Cm		45	粒調砕石		
	総厚	85			
	遮断	15	砂		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	9.0
56/10	35802	3993	264	0.0	14	11.0	4.0	2.0	1.99	0.48	0.19	0.33	1/10	9.0
57/10	34867	4160	414	0.0	14	11.5	3.7	2.5	1.63	0.52	0.21	0.31	2/10	7.0

関東地域 国道 20 号線 16.500 ~ 16.600 上り 東京都世田谷区上北沢

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
路肩側より第 2 車線	54/10	4	密砕アスコン	なし	なし
設計 CBR ---- 2 %		18	粗砕アスコン		
		18	AS安定処理		
新設時の TA --- 52 Cm		45	クラッシュラン		
	総厚	85			
	遮断	15	砂		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/11	31159	3731	146	0.0	14	9.5	3.9	2.0	2.08	0.48	0.18	0.17	1/ 1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
57/10	34867	4160	433	7.4	14	10.0	4.7	1.9	2.09	0.56	0.22	0.44	3/ 0	-1.0

共通番号 No. 3820

No. 3820

関東地域 国道 20 号線 99.400 ~ 99.600 上り 山梨県大月市飯橋町飯橋

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録
	施工年/月	厚さ (Cm)	材料		
調査地域	55/2	5	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線		5	粗粒アスコン		
設計 CBR----- 3 %		10	AS 安定処理		
		25	粒調砕石		
		35	切込砂利		
新設時の TA--- 35.5 Cm	総厚	80			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/11	5015	765	21	0.0	11	5.0	3.1	0.9	0.97	0.36	0.20	0.28	0/ 9	9.0
56/ 9	5175	886	48	0.0	11	7.0	4.4	1.2	0.75	0.48	0.16	0.29	1/ 7	-1.0
57/10	-1	-1	-1	0.0	11	9.0	5.8	1.6	1.02	0.42	0.12	0.27	2/ 8	7.3

共通番号 No. 3819

No. 3819

関東地域 国道 20 号線 168.500 ~ 168.700 上り 山梨県北巨摩郡白州町

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録
	施工年/月	厚さ (Cm)	材料		
調査地域	55/2	5	密粒アスコン	ひびわれ率 4.83 % わだちずれ量 34.5 mm 縦断凹凸量 2.9 mm 累積大型車 調査方向 対象車線	なし
路肩側より第 1 車線		5	粗粒アスコン		
設計 CBR----- 5 %	40/	5	密粒アスコン		
		5	粗粒アスコン		
		15	粒調砕石		
新設時の TA--- Cm		35	クラッシュラン		
	総厚	60			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/11	3860	1759	47	0.0	10	5.0	2.5	1.3	1.07	0.36	0.20	0.29	0/ 9	-1.0
56/ 9	3397	1407	82	0.0	11	10.0	5.7	1.8	1.07	0.56	0.20	0.28	1/ 7	9.0
57/11	-1	-1	-1	0.0	11	18.0	10.8	4.8	1.15	0.44	0.12	0.31	2/ 9	7.0

関東地域 国道 50 号線 28.500 ~ 28.700 上り 群馬県桐生市広沢町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料		
＊＊地域	53/12	5	密粒アスコン	なし	なし
踏切側より第 1 車線		10	粗粒アスコン		
設計 CBR---- 12 %		10	AS安定処理		
新設時の TA--- 29 Cm		10	粒調砕石		
		20	クラッシャーラン		
	総厚	55			

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年・月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	7354	2147	142	0.0	11	16.0	9.3	2.3	0.80	0.42	0.12	0.19	1/10	9.0
56/10	14371	3247	259	0.0	11	11.0	5.5	2.9	0.80	0.14	0.02	0.09	2/10	9.0
58/ 3	7669	1528	337	0.0	11	24.0	13.0	5.8	1.40	0.28	0.06	0.18	4/ 3	-1.0

関東地域 国道 50 号線 28.500 ~ 28.700 下り 群馬県桐生市広沢町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料		
＊＊地域	53/12	5	密粒アスコン	なし	なし
踏切側より第 1 車線		10	粗粒アスコン		
設計 CBR---- 3 %		10	AS安定処理		
新設時の TA--- 31.5 Cm		10	粒調砕石		
		20	クラッシャーラン		
	総厚	55			

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年・月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/10	14371	3247	448	0.0	11	8.0	4.6	1.5	0.50	0.14	0.02	0.08	3/10	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	8.3

共通番号 No. 3719

No. 3719

関東地区 国道 50 号線 36.900 ~ 37.100 上り 栃木県足利市西新井町

※※地域	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Cm)		
※※地域	49/3	5	なし	なし
路肩側より第 1 車線		10		
設計 CBR----- 10 %		15		
新設時の TA---- 30.75 Cm		15		
	総厚	45		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	5463	1251	296	0.0	11	13.0	10.3	1.8	1.21	0.40	0.16	0.26	6/ 7	-1.0
57/ 1	9745	2078	390	0.0	11	15.5	11.8	2.3	1.74	0.20	0.02	0.00	7/10	9.0
57/12	6984	4031	523	0.2	11	28.0	19.4	4.8	0.97	0.24	0.04	0.00	8/ 9	9.0

共通番号 No. 3505

No. 3505

関東地区 国道 50 号線 88.800 ~ 89.000 下り 茨城県下館市川島町

※※地域	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Cm)		
※※地域	53/10	5	なし	なし
路肩側より第 1 車線		5		
設計 CBR----- 3 %		5		
新設時の TA---- 31 Cm		10		
		30		
	総厚	60		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	8410	2130	166	0.2	10	9.0	5.8	1.9	1.27	1.02	0.44	0.73	2/ 2	9.0
56/11	-1	-1	-1	0.4	11	10.0	6.7	2.0	1.36	1.14	0.50	1.50	3/ 1	8.0
58/ 2	8900	2770	382	0.6	11	10.5	7.5	2.1	1.25	1.00	-1.00	0.63	4/ 4	7.7

共通番号 No. 3817

調査地 国道 52 号線 60.700 ~ 60.900 下り 山梨県南巨摩郡中富町

No. 3817

調査地	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
調査地	53/11	5	密粒アスコン	なし	なし
踏切側より第 1 車線		5	粗粒アスコン		
設計 CBR ---- 6 %		10	AS 安定処理		
新設時の TA ---- 28.3 Cm		15	粒調砕石		
		20	クラッシュラン		
	総厚	55			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち揃え量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/11	4492	1064	85	0.0	11	8.0	5.4	1.5	2.22	0.36	0.20	0.31	2/ 0	-1.0
56/ 9	5021	1329	125	0.0	11	9.0	5.8	1.5	1.87	0.50	0.24	0.36	2/10	9.0
57/11	-1	-1	-1	0.0	11	10.0	7.1	1.6	2.32	0.62	0.32	0.49	4/ 0	8.0

共通番号 No. 3818

調査地 国道 139 号線 57.500 ~ 57.700 上り 山梨県南都留郡河口湖町

No. 3818

調査地	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
調査地	48/7	5	密粒アスコン	なし	なし
踏切側より第 1 車線		5	粗粒アスコン		
設計 CBR ---- 5 %		10	AS 安定処理		
新設時の TA ---- 29.5 Cm		15	粒調砕石		
		25	クラッシュラン		
	総厚	60			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち揃え量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/11	3550	882	182	0.0	11	15.0	11.0	2.2	1.30	0.48	0.18	0.31	7/ 4	-1.0
56/ 9	2911	732	204	0.0	11	15.0	11.5	1.9	1.35	0.84	0.14	0.40	8/ 2	8.3
57/11	-1	-1	-1	0.0	11	17.0	13.2	2.1	1.42	1.02	0.18	0.44	9/ 4	7.7

北陸地方建設局

北陸地陸 国道 7 号線 90.600 ~ 90.800 下り 新潟県岩船郡朝日村北中

* * 地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態		維持修繕の記録		
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率	わだちぬれ量	なし	なし	なし
踏切側より第 1 車線	56/8	4	補粒Gアスコン	15.5 %	最大値			
設計CBR---- Ⅱ		3.3	補粒アスコン	17.1 mm	平均値			
新設時のTA--- 26.05 Ca	41/3	4	補粒アスコン	3.01 mm	標準偏差			
		6	補粒アスコン	調査方向	216 万台			
		15	切込砂利	対象車線	216 万台			
		20	切込砂利					
		総厚	45					

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/11	1700	575	5	0.0	9	3.0	2.1	0.6	0.62	0.58	0.33	0.43	0/ 3	1.0
57/10	-1	-1	-1	0.0	9	6.0	4.4	0.9	0.53	0.78	0.34	0.47	1/ 2	8.0

北陸地陸 国道 8 号線 3.900 ~ 4.100 上り 新潟県新潟市女池

* * 地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態		維持修繕の記録		
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率	わだちぬれ量	なし	なし	なし
踏切側より第 1 車線	53/9	4	補粒Gアスコン					
設計CBR---- Ⅱ		6	補粒アスコン					
新設時のTA--- 29.5 Ca		10	AS安定処理					
		15	粒調砕石					
		25	クラッシュラン					
		総厚	60					

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/11	19651	3188	249	0.0	11	11.5	8.9	1.4	1.03	0.53	0.35	0.48	2/ 2	8.3
56/10	19280	3283	357	0.0	11	18.0	15.7	1.6	1.13	0.61	0.43	0.52	3/ 1	7.7
57/10	-1	-1	-1	6.5	11	24.0	19.6	5.1	1.11	0.60	0.45	0.55	4/ 1	6.0

北陸地建 国道 8 号線 133.200 ~ 133.400 下り 新潟県上越市下門前町

所在地	施工 年/月	厚さ (cm)	舗装構成 材料	オーバーレイ時の状態	維持修繕の記録
本々地蔵	53/7	4	細粒Gアスコン	なし	なし
路肩側より第1車線		6	粗粒アスコン		
設計CBR---- 8 X		10	AS安定処理		
新設時のTA--- 24 cm		10	投開砕石		
		10	クラッシュラン		
	総厚	40			

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	7270	2529	205	0.0	11	21.0	14.6	3.7	2.63	0.97	0.67	0.84	2/ 3	6.0
56/10	10300	2289	287	8.1	11	26.5	19.4	5.0	2.32	1.04	0.17	0.88	3/ 3	8.0
57/10	-1	-1	-1	9.0	11	30.0	22.0	5.1	2.23	0.89	0.09	0.69	4/ 3	7.0

北陸地建 国道 8 号線 134.400 ~ 134.600 上り 新潟県上越市茶町

所在地	施工 年/月	厚さ (cm)	舗装構成 材料	オーバーレイ時の状態		維持修繕の記録
				ひびわれ率	わだちぬれ量	
本々地蔵	56/12	4	細粒Gアスコン	9.7 X	23.3 mm	なし
路肩側より第1車線		3	粗粒アスコン	4.87 mm		
設計CBR---- 5 X	46/9	3	粗粒アスコン	累積大型車	調査方向	
新設時のTA--- 33 cm		6	粗粒アスコン	700 万台	対象車線	
		10	AS安定処理			
		20	投開砕石			
		20	クラッシュラン			
	総厚	63				

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/12	10300	2290	0	0.0	11	11.0	7.7	2.4	1.99	0.53	0.28	0.40	0/ 0	4.3
57/10	-1	-1	-1	2.0	11	30.5	12.8	6.1	-1.00	0.60	0.23	0.45	0/10	7.3

北陸地域 国道 8 号線 330.300 ~ 330.500 上り 石川県松任市宮丸

	舗装構成			オーバーレイ時の状態	維持修繕の記録
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料		
本地域域	54/3	4	細粒Gアスコン	なし	なし
踏面側より第1車線		6	粗粒アスコン		
設計CBR-----		10	AS安定処理		
		10	粒調砕石		
		20	切込砂利		
新設時のTA--- 26.5 Cm		総厚	50		

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	実積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	15573	2646	103	0.0	11	12.5	8.3	2.1	1.47	0.34	0.13	0.21	1/ 1	8.7
56/10	14892	2661	199	0.0	11	16.0	11.3	2.4	1.58	0.50	0.18	0.34	2/ 1	9.0
57/10	-1	-1	-1	0.3	11	18.0	13.0	2.0	1.44	0.51	0.07	0.29	3/ 1	7.7

北陸地域 国道 17 号線 185.800 ~ 186.000 下り 新潟県南魚沼郡湯沢町浅貝

	舗装構成			オーバーレイ時の状態	維持修繕の記録
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料		
本地域域	54/10	4	細粒Gアスコン	なし	なし
踏面側より第1車線		6	粗粒アスコン		
設計CBR-----		10	AS安定処理		
		10	粒調砕石		
		20	クラッシュラン		
新設時のTA--- 26.5 Cm		総厚	50		
		液上	10	クラッシュラン	

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	実積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	6675	1890	68	0.0	11	16.5	6.0	4.0	1.24	0.35	0.10	0.21	1/ 0	8.7
56/10	3156	1872	135	0.0	11	16.0	7.8	3.8	1.23	0.34	0.14	0.23	2/ 0	9.0
57/10	-1	-1	-1	1.1	11	20.0	11.1	5.2	1.23	0.35	0.15	0.21	3/ 0	9.0

北陸地域 国道 17 号線 260.200 ~ 260.400 下り 新潟県北魚沼郡川口町西川口

本地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
路肩側より第 1 車線	53/10	4	細粒 G アスコン	なし	なし
		6	粗粒 アスコン		
設計 CBR ----		10	AS 安定処理		
		10	粒調砕石		
新設時の TA ---- 26.5 Ca		20	クラッシュラン		
	総厚	50			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち損れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	3036	1741	125	0.0	11	20.0	4.2	5.4	1.74	0.28	0.08	0.20	2/ 0	8.3
56/10	6850	2060	200	2.1	11	23.0	4.1	5.7	2.09	0.40	0.25	0.31	3/ 0	6.7
57/10	-1	-1	-1	2.1	11	21.0	4.5	5.3	2.34	0.40	0.09	0.27	4/ 0	8.0

北陸地域 国道 18 号線 165.800 ~ 166.000 下り 新潟県中頸城郡妙高高原町田切

本地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
路肩側より第 1 車線	54/10	4	細粒 G アスコン	なし	なし
		6	粗粒 アスコン		
設計 CBR ----		10	AS 安定処理		
		10	粒調砕石		
新設時の TA ---- 26.5 Ca		20	クラッシュラン		
	総厚	50			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち損れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	4769	1139	41	0.0	11	20.0	6.9	4.2	0.86	0.75	0.30	0.48	1/ 0	9.0
56/10	4900	1161	83	0.0	11	9.0	4.4	1.9	1.88	0.46	0.20	0.31	2/ 0	8.3
57/10	-1	-1	-1	0.0	11	19.0	7.2	4.0	0.88	0.78	0.31	0.51	3/ 0	9.3

北陸地陸 国道 49 号線 222.000 ~ 222.100 下り 新潟県北蒲原郡永野町永野

	舗装構成			オーバーレイ前の状態		維持修繕の記録	
	施工 年/月	厚さ (Cm)	材料	ひびわれ率 わだちぬれ量 縦断凹凸量 累積大型車 調査方向 対象車線	2.7 % 22 mm 3.57 mm 508 万台 508 万台		
※本地域	56/9	4	細粒Gアスコン				
路肩側より第1車線	43/7	4	細粒アスコン				なし
設計CBR----		6	粗粒アスコン				
		7	クラッシュラン				
		22	切込砂利				
新設時のTA---							
		総厚	39				

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/11	6000	1245	7	0.0	8	8.0	5.2	1.3	1.49	1.15	0.79	1.00	0/ 2	1.7
57/10	-1	-1	-1	0.0	8	13.5	9.3	2.3	1.58	1.21	0.79	1.03	1/ 1	8.0

北陸地陸 国道 116 号線 5.500 ~ 5.700 下り 新潟県刈羽郡刈羽村刈羽

	舗装構成			オーバーレイ前の状態		維持修繕の記録	
	施工 年/月	厚さ (Cm)	材料	ひびわれ率 わだちぬれ量 縦断凹凸量 累積大型車 調査方向 対象車線			
※本地域	53/8	4	細粒Gアスコン		なし		なし
路肩側より第1車線		6	粗粒アスコン				
設計CBR----		10	AS安定処理				
		10	粒調砕石				
		20	クラッシュラン				
新設時のTA---							
		総厚	50				

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	5669	1372	107	0.0	11	12.5	7.3	2.1	1.17	0.57	0.08	0.35	2/ 2	8.0
56/10	5800	1413	158	0.0	11	13.0	9.7	2.1	2.09	0.59	0.11	0.37	3/ 2	8.0
57/10	-1	-1	-1	0.0	11	17.0	11.6	2.4	1.00	0.51	0.08	0.36	4/ 2	8.3

共通番号 No. 4208

No. 4208

北陸地域 国道 156 号線 213.000 ~ 213.200 上り 富山県高岡市北園新

**地域	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持管理の記録
	施工年/月	厚さ (Ca)		
路肩側より第 1 車線	53/10	4	なし	なし
設計 CBR---- 8%		6		
新設時の TA--- 25 Ca		10		
		14		
	総厚	44		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	8135	736	53	0.0	11	15.0	9.5	2.3	1.12	0.55	0.48	0.45	2/ 0	8.3
56/10	8050	760	80	0.0	11	14.5	10.5	2.3	1.11	0.56	0.13	0.45	3/ 0	8.0
57/10	-1	-1	-1	0.0	11	17.0	12.1	2.5	1.00	0.48	0.09	0.36	4/ 0	7.7

共通番号 No. 4209

No. 4209

北陸地域 国道 160 号線 42.500 ~ 42.700 上り 富山県高岡市守山

**地域	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持管理の記録
	施工年/月	厚さ (Ca)		
路肩側より第 1 車線	53/9	4	なし	なし
設計 CBR---- 6%		6		
新設時の TA--- 31.25 Ca		10		
		20		
	総厚	65		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	10081	1986	149	0.0	11	10.0	6.0	2.1	1.81	0.37	0.17	0.26	2/ 1	9.0
56/10	10050	1730	211	1.2	11	14.0	8.6	3.0	2.09	0.32	0.10	0.23	3/ 1	8.7
57/10	-1	-1	-1	1.2	11	16.0	10.1	3.3	2.09	0.41	0.10	0.24	4/ 1	7.3

中 部 地 方 建 設 局

中部地域 国道 1 号線 130.500 ~ 130.700 上り 静岡県富士市依田町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Ca)	材料		
※地域	55/11	5	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線		10	粗粒アスコン		
設計 CBR ---- 12 %		10	AS 安定処理		
新設時の TA --- 30.2 Ca		15	粒調砕石		
		15	クラッシュラン		
	総厚	50			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	11090	5100	16	0.0	10	4.5	3.0	1.0	0.78	0.30	0.14	0.22	0/ 1	6.3
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	8.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	7.0

中部地域 国道 1 号線 214.800 ~ 215.000 下り 静岡県静岡市金谷町番生寺

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Ca)	材料		
※地域	49/12	5	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線		10	粗粒アスコン		
設計 CBR ---- 6 %		15	AS 安定処理		
新設時の TA --- 37 Ca		40	クラッシュラン		
	総厚	70			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	5650	2970	642	0.0	10	35.0	23.3	5.5	2.43	0.58	0.32	0.42	6/ 0	5.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	8.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	7.3

中部地域 国道 1 号線 289.200 ~ 289.400 下り 愛知県豊橋市二川町

一般地質	舗装構成			オーバーレイ前の状態	補修記録		
	施工年/月	厚さ (Ca)	材料		施工年/月	材料	面積率 (%)
貼貫側より第 1 車線	55/3	5	密粒アスコン	ひびわれ率 わだちぬれ量 縦断凸凹量 調査方向 1710 万台 対象車線 100% 万台	52/11		-3 53
設計 CBR-----2%	42/12	4	密粒アスコン				
新設時の T A-----Ca	32/	18	密粒アスコン				
		23	コンクリート				
		50	マカダム				
	総厚	-9339					

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凸凹量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年・月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	10710	4070	110	0.0	10	9.0	7.1	1.2	0.86	0.74	0.22	0.41	0/ 9	-1.0
56/10	11570	4400	242	0.0	10	17.0	10.5	2.1	1.15	0.40	0.24	0.32	1/ 7	-1.0
57/10	12730	4840	416	5.3	10	11.5	8.9	1.9	0.94	0.46	0.22	0.33	2/ 7	8.0

中部地域 国道 1 号線 403.700 ~ 403.900 上り 三重県四日市市采女清水

※地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	補修記録の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
貼貫側より第 1 車線	57/10	5	密粒アスコン	なし	なし
		4	密粒アスコン		
設計 CBR---- %	14	4	密粒アスコン		
		15	AS安定処理		
新設時の TA--- Ca	総厚	42	クラッシュラン		
		道断	10	切込砂材	

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凸凹量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年・月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
57/10	9230	5580	0	0.0	10	9.5	7.0	1.3	0.64	0.60	0.22	0.36	0/ 0	-1.0

中部地域 国道 1 号線 408.800 ~ 409.000 上り 三重県鈴鹿市床野町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態		維持修繕の記録	
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率 最大値 平均値 標準偏差	調査方向 対象車線		
※本地域							
踏切側より第 1 車線	48/11	5	密粒アスコン				
	39/11	4	密粒アスコン				
設計 CBR---- 2 X		4	密粒アスコン				
		14	A S 安定処理				
		15	クラッシュラン				
新設時の T A---- 22.9 Ca							
	総厚	37					

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	8700	5260	1341	9.1	10	30.0	14.3	5.5	3.26	0.62	0.10	0.29	7/ 1	5.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	9.0

中部地域 国道 19 号線 77.600 ~ 77.800 下り 岐阜県中津川市千旦林

	舗装構成			オーバーレイ前の状態		維持修繕の記録	
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率 最大値 平均値 標準偏差	調査方向 対象車線		
※本地域							
踏切側より第 1 車線	55/1	5	密粒アスコン				
		5	密粒アスコン				
設計 CBR---- 4 X		15	A S 安定処理				
		15	粒調砕石				
		20	クラッシュラン				
新設時の T A---- 32.2 Ca							
	総厚	60					

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	9110	2120	70	0.0	10	13.0	6.1	1.9	0.67	0.44	0.26	0.36	0/11	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	8.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	8.0

共通番号 No. 5507

No. 5507

中部地域 国道 19 号線 136.500 ~ 136.700 上り 木曽郡木曽福島町

	施工 年/月	舗装構成 厚さ (Cm)	材料	オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
管掌地域					
路肩側より第 1 車線	47/12	5	密粒アスコン	なし	なし
		5	粗粒アスコン		
設計 CBR---- 10 %		10	AS安定処理		
		30	クラッシュラン		
新設時の TA--- 25.5 Cm		総厚	50		

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち損れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	重量大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	4900	2170	751	0.5	10	26.0	19.7	4.5	1.79	0.48	0.22	0.34	8/ 0	-1.0
56/10	5340	2370	822	0.7	10	31.0	16.9	9.9	2.28	0.32	0.12	0.21	8/10	6.3
57/10	5550	2460	911	0.1	10	34.5	19.4	9.8	2.08	0.28	0.14	0.14	9/10	4.7

共通番号 No. 5316

No. 5316

中部地域 国道 21 号線 41.700 ~ 41.900 下り 岐阜県各務原市鶴沼三ッ池

	施工 年/月	舗装構成 厚さ (Cm)	材料	オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
*本地域					
路肩側より第 1 車線	52/2	5	密粒アスコン	なし	なし
		5	粗粒アスコン		
設計 CBR---- 3 %		12	AS安定処理		
		25	粗調砕石		
		25	クラッシュラン		
新設時の TA--- 34.6 Cm		総厚	72		

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち損れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	重量大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	10820	1910	264	0.0	10	23.5	13.8	3.8	1.11	0.84	0.42	0.61	3/10	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	4.7
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	7.0

中部地域 国道 21 号線 70.100 ~ 70.300 下り 岐阜県大垣市笠木町

*本地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態			維持管理の記録		
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率	最大値	平均値	断面凸量	最大値	平均値
路肩側より第 1 車線	52/10	6	密粒アスコン	16 %					
設計 CBR---- 10 %	49/10	5	密粒アスコン	13 mm					
新設時の TA--- 26.5 cm		5	密粒アスコン	2.1 mm					
		10	AS 安定処理	調査方向	107 万台				
		30	クラッシュラン	対象車線	107 万台				
	総厚	50							

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			断面凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	14430	2660	303	0.0	10	12.0	8.7	1.5	1.03	0.36	0.18	0.24	3/ 2	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	8.3
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	8.3

中部地域 国道 22 号線 21.500 ~ 21.700 上り 愛知県一宮市丹陽町

*本地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態			維持管理の記録		
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率	最大値	平均値	断面凸量	最大値	平均値
路肩側より第 1 車線	54/3	5	密粒アスコン	1.3 %					
設計 CBR---- 12 %	42/3	5	密粒アスコン	13 mm					
新設時の TA--- 18.8 cm		6	密粒アスコン	4.1 mm					
		6	密粒アスコン	調査方向	1617 万台				
		10	AS 安定処理	対象車線	490 万台				
		15	クラッシュラン						
	総厚	37							

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			断面凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	22480	3430	216	0.0	10	8.5	5.7	1.8	0.80	0.44	0.14	0.26	1/ 9	-1.0
56/10	24280	3700	327	0.0	10	11.5	7.8	2.3	0.96	0.52	0.18	0.33	2/ 7	-1.0
57/10	25250	3850	466	0.2	10	11.5	7.9	2.4	0.68	0.44	0.06	0.26	3/ 7	7.7

中部地域 国道 23 号線 17,800 ~ 18,000 上り 三重県安芸郡阿美町上野

※地域	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)		
※地域	54/2	5	なし	なし
路肩側より第 1 車線		10		
設計 CBR---- 4 %		15		
新設時の TA--- 42 Cm		25		
		25		
		総厚	80	

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	7.3
56/10	16270	3990	383	2.7	10	15.5	9.9	2.2	1.36	0.96	0.20	0.42	2/ 8	-1.0
57/10	16760	4110	531	2.3	10	17.0	11.4	3.3	1.94	0.76	0.12	0.46	3/ 8	7.3

中部地域 国道 23 号線 352,500 ~ 352,700 下り 愛知県名古屋市中区大高町

※地域	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)		
※地域	53/12	5	ひびわれ率 わだちぬれ量 縦断凹凸量	なし
路肩側より第 1 車線	44/3	5	累積大型車 調査方向	
設計 CBR---- 3 %		10	3060 万台	
新設時の TA--- 34.1 Cm		18	対象車線	
		25	612 万台	
		30		
		総厚	83	

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	36520	15170	1092	0.0	10	12.5	9.3	2.0	1.10	0.34	0.10	0.20	2/ 0	-1.0
56/10	37980	15780	1566	2.4	10	17.0	9.0	3.3	1.20	0.26	0.12	0.17	2/10	-1.0
57/10	37980	15780	2134	5.4	10	18.0	9.9	3.8	1.18	0.26	0.06	0.14	3/10	7.0

中部地域 国道 25 号線 28.200 ~ 28.400 上り 三重県上野市寺田

	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Ca)		
※本地域	52/9	5	なし	なし
路肩側より第 1 車線		10		
		15		
設計 CBR----- 4 X		20		
		20		
新設時の TA---- 39 Ca				
	総厚	70		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	12470	6260	732	0.0	10	6.0	5.2	0.6	1.10	0.48	0.12	0.23	3/ 3	8.0
56/10	15590	7830	967	0.1	10	7.0	4.7	0.9	1.24	0.34	0.18	0.24	4/ 1	-1.0
57/10	16680	8380	1269	14.4	10	6.0	5.5	0.4	1.19	0.44	0.10	0.26	5/ 1	6.3

中部地域 国道 41 号線 8.000 ~ 8.200 下り 愛知県西春日井郡豊山町

	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Ca)		
一般地域	56/10	5	なし	なし
路肩側より第 1 車線		5		
	44/11	1		
設計 CBR----- 5 X		5		
		12		
新設時の TA---- 28.1 Ca		10		
		20		
	総厚	52		
	遮断	20	川砂	

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	20740	5300	1036	11.2	10	45.0	24.8	7.6	2.47	0.72	0.42	0.58	11/ 1	-1.0
56/10	22810	5830	1211	13.4	10	27.5	22.6	4.1	2.30	0.84	0.12	0.60	11/11	5.7
57/10	22810	5830	210	0.1	10	18.0	9.7	3.1	1.60	0.68	0.20	0.41	1/ 0	7.0

共通番号 No. 5116

No. 5116

中部地域 国道 41 号線 17.400 ~ 17.600 下り 愛知県丹羽郡大口町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
※本地域	52/10	6	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線		6	粗粒アスコン		
		10	AS安定処理		
設計 CBR---- 4 %		33	クラッシャーラン		
新設時の TA--- 23.3 Cm	総厚	55			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	23210	5150	587	0.0	10	13.5	10.5	1.9	1.03	0.36	0.10	0.24	3/ 2	-1.0
56/10	24830	5510	752	0.0	10	15.0	11.8	1.8	1.04	0.46	0.22	0.34	4/ 0	7.7
57/10	24830	5510	951	0.0	10	16.0	13.2	1.9	0.87	0.40	0.06	0.25	5/ 0	7.3

共通番号 No. 5318

No. 5318

中部地域 国道 41 号線 161.400 ~ 161.600 下り 岐阜県高山市下岡本町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
※本地域	54/10	5	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線		5	粗粒アスコン		
		10	AS安定処理		
設計 CBR---- 6 %		45	クラッシャーラン		
新設時の TA--- 29.2 Cm	総厚	65			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	8080	1580	66	0.0	10	9.5	5.4	1.8	1.31	0.56	0.22	0.35	1/ 2	-1.0
56/10	9050	1770	119	0.0	10	10.5	6.1	2.5	1.50	0.72	0.32	0.50	2/ 0	6.0
57/10	9410	1840	186	0.9	10	16.0	8.2	3.4	1.61	0.76	0.12	0.39	3/ 0	7.7

中部地域 国道 42 号線 52.100 ~ 52.300 下り 三重県尾鷲市矢の浜

	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Ca)		
※本地域	54/3	5	なし	なし
路肩側より第 1 車線		5		
設計 CBR----- 3 X		15		
		70		
新設時の TA--- 39.5 Ca	総厚	95		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年・月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	4730	780	49	9.7	10	19.5	9.6	4.5	2.06	0.94	0.18	0.35	1/ 9	9.7
56/10	5390	890	76	5.3	10	10.0	5.9	2.1	1.97	0.82	0.18	0.45	2/ 7	-1.0
57/10	5710	940	110	14.9	10	9.0	5.5	2.1	1.86	0.86	0.22	0.49	3/ 7	8.3

中部地域 国道 42 号線 102.700 ~ 102.900 上り 三重県度会郡大宮町

	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Ca)		
※本地域	55/3	6	ひびわれ率 28 X わだちぬれ量 16 mm 縦断凹凸量 3.1 mm	なし
路肩側より第 1 車線	41/3	4	累積大型車 調査方向 281 万台 対象車線 281 万台	
設計 CBR----- 8 X		10		
		15		
新設時の TA--- 19.7 Ca	総厚	33		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年・月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	3120	790	21	0.0	10	8.5	4.7	1.6	0.93	0.52	0.44	0.33	0/ 9	9.0
56/10	3460	880	48	0.0	10	4.0	2.6	0.8	0.93	0.64	0.22	0.40	1/ 7	-1.0
57/10	3670	930	81	0.3	10	4.0	2.6	0.8	0.79	0.66	0.20	0.40	2/ 7	8.3

共通番号 No. 5117

No. 5117

中部地域 国道 153 号線 3.400 ~ 3.600 上り 愛知県愛知郡日進町赤池

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
※本地域					
踏切側より第 1 車線	55/11	5	密粒アスコン	なし	なし
		10	粗粒アスコン		
設計 CBR ---- 3 %		15	AS安定処理		
		30	粒鋼砕石		
新設時の TA ---- 45 Ca		30	クラッシュラン		
	総厚	85			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			斜用年数 (年, 3月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	9590	2150	6	0.0	10	4.0	2.6	0.9	0.59	0.32	0.10	0.20	0/ 1	-1.0
56/10	10550	2370	77	0.0	10	6.0	4.3	1.0	0.73	0.42	0.16	0.28	0/11	-1.0
57/10	11080	2490	166	0.0	10	6.5	3.9	1.1	0.75	0.42	0.18	0.27	1/11	8.7

共通番号 No. 5319

No. 5319

中部地域 国道 156 号線 2.900 ~ 3.100 下り 岐阜県羽島郡岐南町八割

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
※本地域					
踏切側より第 1 車線	55/11	5	密粒アスコン	なし	なし
		10	粗粒アスコン		
設計 CBR ---- 10 %		10	AS安定処理		
		30	クラッシュラン		
新設時の TA ---- 30.5 Ca		30.5			
	総厚	55			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			斜用年数 (年, 3月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	12080	910	3	0.0	10	10.5	5.2	2.4	1.85	0.32	0.02	0.17	0/ 1	-1.0
56/10	13410	1010	34	0.0	10	9.5	5.1	2.1	1.88	0.72	0.16	0.49	0/11	8.7
57/10	13950	1050	72	7.6	10	11.5	5.4	2.5	2.12	0.74	0.20	0.47	1/11	9.0

中部地域 国道 246 号線 35.800 ~ 36.100 下り 静岡県駿東郡小山町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録			
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	厚さ (cm)	面積率 (%)
一般地域	46/11	5	密粒アスコン	なし	51/9	密粒アスコン	0	3
路肩側より第1車輪		10	粗粒アスコン					
設計CBR---- 6Ⅹ		9	AS安定処理					
		56	クラッシャーラン					
新設時のTR--- 36 Cm	総厚	80						

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年・月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	4170	1960	372	0.0	10	19.0	11.4	4.1	2.35	0.62	0.30	0.47	9/ 1	5.7
56/10	4750	2230	439	0.0	10	17.5	11.6	3.7	1.54	0.88	0.36	0.54	9/11	8.3
57/10	4890	2300	522	1.3	10	22.0	13.4	4.2	1.52	0.84	0.18	0.47	10/11	8.0

中部地域 国道 302 号線 15.400 ~ 15.600 下り 愛知県名古屋市区山田町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録			
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	厚さ (cm)	面積率 (%)
※※地域	55/2	5	密粒アスコン	なし				
路肩側より第1車輪		10	粗粒アスコン					
設計CBR---- 12Ⅹ		10	AS安定処理					
		10	粒調砕石					
		15	クラッシャーラン					
新設時のTR--- 30.2 Cm	総厚	50						

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年・月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	6210	1160	35	0.0	10	8.0	6.4	0.9	0.91	0.36	0.18	0.26	0/10	-1.0
56/10	6890	1290	74	0.0	10	11.0	6.9	1.6	0.97	0.58	0.32	0.45	1/ 8	-1.0
57/10	6890	1290	120	0.0	10	11.5	8.0	1.6	0.72	0.58	0.12	0.38	2/ 8	8.3

近畿地方建設局

共通番号 No. 6314

No. 6314

近畿地域 国道 1 号線 501.500 ~ 501.700 上り 京都市南区上鳥羽町

	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)		
一般地域				
踏割側より第 1 車線	56/11	5	なし	なし
設計 CBR---- 5.0 I		10		
		15		
		40		
新設時の T A--- 41 Cm	総厚	70		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち掘れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/12	28941	6684	20	0.0	9	15.0	5.4	3.5	1.62	0.52	0.20	0.37	0/ 1	-1.0
57/11	26918	6610	238	0.0	9	15.0	4.7	3.9	1.94	0.52	0.20	0.33	1/ 0	-1.0

共通番号 No. 6508

No. 6508

近畿地域 国道 24 号線 36.100 ~ 36.600 下り 奈良県奈良市法蓮寺町

	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)		
一般地域				
踏割側より第 2 車線	45/3	5	なし	なし
設計 CBR---- 6 I		10		
		15		
		30		
新設時の T A--- 34.5 Cm	総厚	60		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち掘れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	0.0	15	22.0	12.2	3.9	1.89	0.82	0.24	0.54	10/ 6	-1.0
56/11	9808	1922	384	0.8	15	24.0	16.1	4.5	1.91	0.62	0.34	0.44	11/ 8	-1.0
57/11	10893	1959	455	0.9	15	24.0	17.0	5.3	1.83	0.58	0.28	0.40	12/ 8	-1.0

近畿地誌 国道 26 号線 20.600 ~ 21.000 下り 大阪府高石市千代田

		舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持管理の記録
		施工 年/月	厚さ (cm)		
本地域		43/11	5	なし	なし
踏切側より第 1 車線			10		
設計 CBR----	Σ		15		
新設時の TA----	Cu	総厚	56		

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち傾れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	0.2	15	26.0	9.3	6.1	3.82	0.66	0.28	0.41	11/10	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0

近畿地誌 国道 26 号線 20.600 ~ 21.100 上り 大阪府

		舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持管理の記録
		施工 年/月	厚さ (cm)		
一般地域		43/12	5	なし	なし
踏切側より第 1 車線			10		
設計 CBR----	Σ		15		
新設時の TA----	33.5 Cu	総厚	26		

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち傾れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	0.9	15	20.0	12.2	5.2	3.39	0.68	0.32	0.45	11/ 9	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0

近畿地域 国道 26 号線 X-9999.000 ~ X-9999.000 上り

大阪府和泉市馬ノ真町

*本地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Cm)	材料		
路肩側より第 1 車線	57/12	5	密粒アスコン	なし	なし
設計 CBR----- 12 %		10	粗粒アスコン		
		10	AS安定処理		
新設時の TA--- 31 Cm		15	水硬性粉砕セメント		
	総厚	40			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
58/ 1	26210	4626	14	0.0	11	10.0	4.3	2.3	0.65	0.14	0.08	0.10	0/ 1	-1.0

近畿地域 国道 26 号線 X-9999.000 ~ X-9999.000 上り

大阪府和泉市馬ノ真町

*本地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Cm)	材料		
路肩側より第 2 車線	57/12	5	密粒アスコン	なし	なし
設計 CBR----- 12 %		10	粗粒アスコン		
		10	AS安定処理		
新設時の TA--- 31 Cm		15	水硬性粉砕セメント		
	総厚	40			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
58/ 1	26210	4626	14	0.0	11	10.0	5.9	2.7	0.65	0.12	0.08	0.09	0/ 1	-1.0

共通番号 No. 6119

No. 6119

近畿地域 国道 26 号線 X-9999.000 ~ X-9999.000 上り

大阪府和泉市黒ノ葉町

	舗装構成			オーバーレイの状態	維持管理の記録
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料		
※本地域					
踏切側より第 3 車線	57/12	5	密粒アスコン	なし	なし
		10	粗粒アスコン		
設計 CBR---- 12 %		10	AS安定処理		
		15	水硬性セメント		
新設時の T A---- 31 cm	総厚	40			

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
58/ 1	26210	4626	14	0.0	11	8.0	4.5	2.2	0.52	0.14	0.08	0.10	0/ 1	-1.0

共通番号 No. 6120

No. 6120

近畿地域 国道 26 号線 X-9999.000 ~ X-9999.000 下り

大阪府和泉市黒ノ葉町

	舗装構成			オーバーレイの状態	維持管理の記録
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料		
※本地域					
踏切側より第 1 車線	57/12	5	密粒アスコン	なし	なし
		10	粗粒アスコン		
設計 CBR---- 12 %		10	AS安定処理		
		15	水硬性セメント		
新設時の T A---- 31 cm	総厚	40			

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
58/ 1	29419	5268	16	0.0	11	10.0	4.7	2.8	0.96	0.18	0.08	0.11	0/ 1	-1.0

近畿地域 国道 26 号線 K-9999.000 ~ K-9999.000 下り

大阪府和泉市馬ノ瀬町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
※地域					
路肩側より第 2 車線	57/12	5	密粒アスコン	なし	なし
		10	粗粒アスコン		
設計 CBR ---- 12 %		10	AS安定処理		
		15	水硬性粒調整率		
新設時の TA --- 31 cm	総厚	40			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
58/ 1	29419	5268	16	0.0	11	8.0	4.5	1.9	0.83	0.16	0.08	0.11	0/ 1	-1.0

近畿地域 国道 26 号線 K-9999.000 ~ K-9999.000 下り

大阪府和泉市馬ノ瀬町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
※地域					
路肩側より第 3 車線	57/12	5	密粒アスコン	なし	なし
		10	粗粒アスコン		
設計 CBR ---- 12 %		10	AS安定処理		
		15	水硬性粒調整率		
新設時の TA --- 31 cm	総厚	40			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
58/ 1	29419	5268	16	0.0	11	10.0	6.0	2.4	1.02	0.16	0.08	0.10	0/ 1	-1.0

近畿地建 国道 27 号線 104.300 ~ 104.700 上り 京都府綾部市海堀町

	舗装構成			オーバーレイの状況	維持管理の記録
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料		
本用地域	56/9	5	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線		5	密粒アスコン		
設計 CBR---- 4 %		10	A5 安定処理		
新設時の TA--- 34.5 Cm		55	粒調砕石		
	総厚	75			

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち掘れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/12	4159	994	9	0.0	11	8.0	3.9	1.7	1.09	0.60	0.26	0.39	0/ 3	-1.0
57/11	4497	875	30	0.0	11	10.0	5.1	2.3	0.96	0.72	0.32	0.49	1/ 2	-1.0

近畿地建 国道 27 号線 116.000 ~ 116.300 下り 京都府綾部市戸奈瀬

	舗装構成			オーバーレイの状況	維持管理の記録
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料		
本用地域	56/11	5	密粒アスコン	ひびわれ率 2.1 % わだち掘れ量 17.2 mm 縦断凹凸量 累積大型車 398.1 万台 調査方向 対象車線	なし
路肩側より第 1 車線	43/	5	密粒アスコン		
設計 CBR---- 3 %		5	密粒アスコン		
新設時の TA--- 28.5 Cm		10	A5 安定処理		
	総厚	55			

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち掘れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	0.0	15	30.0	16.3	7.0	2.80	0.74	0.28	0.46	12/ 9	-1.0
56/12	4131	937	3	0.0	15	9.0	5.0	1.9	2.26	0.54	0.20	0.34	0/ 1	-1.0
57/11	3275	763	25	0.0	15	13.0	8.4	2.8	1.64	0.62	0.26	0.76	1/ 0	-1.0

近畿地区 国道 161 号線 31.000 ~ 31.500 上り 滋賀県高島郡今津町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
※本地点	56/9	5	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車輪		5	密粒アスコン		
設計 CBR ---- 20 %		10	A5 安定処理		
		25	クラッシュラン		
新設時の T A --- 25.2 Cm	総厚	45			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち掘れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/ 9	4325	1642	0	0.0	13	15.0	7.2	3.0	1.77	0.56	0.30	0.45	0/ 0	-1.0
57/11	4749	1782	75	0.0	11	16.0	10.0	2.7	1.45	0.66	0.38	0.52	1/ 2	-1.0

近畿地区 国道 161 号線 31.000 ~ 31.500 上り 滋賀県高島郡今津町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
雪害地域	43/10	3	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車輪		5	密粒アスコン		
		5	密粒アスコン		
設計 CBR ---- 6 %		2	密粒アスコン		
		5	密粒アスコン		
新設時の T A --- 26.6 Cm		5	マカダム		
		7	浸透式マカダム		
	総厚	32			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち掘れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	39.9	15	34.0	25.3	6.5	3.18	0.98	0.34	0.51	11/11	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0

近畿地域 国道 171 号線 18.700 ~ 18.900 上り 大阪府高槻市神町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態		維持修繕の記録	
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率 ひびわれ量 縦断凹凸量 累積大型車 調査方向 対象車線			
※本地域				4 %			
路肩側より第 1 車線	57/2	5	密粒アスコン			なし	
		5	粗粒アスコン				
設計 CBR---- 3 %	45/10	5	粗粒アスコン				
		15	AS安定処理		1763.8 万		
新設時の TA--- 48 cm	総厚	90			2031.6 万		

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
57/ 2	19382	3257	0	0.0	11	6.0	2.5	1.1	1.38	0.44	0.20	0.32	0/ 0	-1.0
57/11	20218	4454	120	0.0	11	10.0	4.2	2.7	1.37	0.50	0.22	0.34	0/ 9	-1.0

近畿地域 国道 171 号線 18.700 ~ 18.900 下り 大阪府高槻市神町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態		維持修繕の記録	
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率 ひびわれ量 縦断凹凸量 累積大型車 調査方向 対象車線			
※本地域				5.8 %			
路肩側より第 1 車線	57/2	5	密粒アスコン			なし	
		5	粗粒アスコン				
設計 CBR---- 3 %	45/10	5	粗粒アスコン				
		15	AS安定処理		2031.6 万		
新設時の TA--- 48 cm	総厚	90			1763.8 万		

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	1.0	1.0	1.0	1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
57/ 2	18947	4256	0	0.0	11	6.0	2.8	1.6	0.185	0.52	0.20	0.33	0/ 0	-1.0
57/11	19178	4530	122	0.0	11	7.0	4.6	1.7	1.15	0.56	0.30	0.41	0/ 9	-1.0

中国地方建設局

中国地域 国道 2 号線 221.000 ~ 222.000 下り 広島県福山市大門町橋道

	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Ca)		
一般地域	50/8	5	なし	なし
路肩側より第 1 車線		10		
設計 CBR ---- 21.4 %		10		
		15		
新設時の T A ---- 20.3 Ca	総厚	40		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	19.0	11.7	2.8	1.71	0.24	0.02	0.10	5/ 1	8.0
56/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	12.0	12.1	2.7	2.01	0.22	0.06	0.12	6/ 1	7.3
57/ 9	-1	-1	-1	0.1	11	15.0	12.0	1.8	1.76	0.20	-1.00	0.06	7/ 1	6.7

中国地域 国道 2 号線 325.200 ~ 325.400 下り 広島県安芸郡海田町

	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Ca)		
一般地域	53/14	12	なし	なし
路肩側より第 1 車線	44/10	5		
		10		
設計 CBR ---- 27.7 %		10		
		10		
		20		
新設時の T A ---- 30.5 Ca	総厚	55		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	-1	-1	-1	1.3	11	9.0	5.5	1.9	1.72	0.72	0.20	0.37	1/ 8	8.0
56/ 9	-1	-1	-1	1.8	11	11.0	6.5	2.0	1.68	0.54	0.02	0.16	2/ 7	8.0
57/ 9	-1	-1	-1	3.5	11	12.0	6.2	3.0	1.71	0.54	-1.00	0.25	3/ 7	7.7

中国地域 国道 2 号線 350.100 ~ 350.300 下り 広島県佐伯郡五日市町殿代

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Ca)	材料		
路肩側より第 1 車線	53/9	5	密粒アスコン	なし	なし
		10	粗粒アスコン		
設計 CBR ---- 25.9 %		10	AS安定処理		
新設時の TA --- 31.25 Ca		15	粒調整率		
		総厚	40		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち掘れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 8月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	4.0	2.4	0.7	0.91	0.36	0.14	0.20	2/ 0	9.0
56/ 9	-1	-1	-1	0.2	11	4.0	2.5	0.9	0.96	0.26	0.02	0.10	3/ 0	8.3
57/ 9	-1	-1	-1	0.4	11	6.0	2.8	1.3	0.99	0.34	-1.00	0.10	4/ 0	9.0

中国地域 国道 2 号線 428.000 ~ 428.200 下り 山口県徳山市西陽

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Ca)	材料		
路肩側より第 1 車線	53/6	5	密粒アスコン	なし	なし
		10	粗粒アスコン		
設計 CBR ---- 12 %		8	AS安定処理		
新設時の TA --- 30.3 Ca		10	粒調整率		
		20	クラッシュラン		
		総厚	53		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち掘れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 8月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	2.0	11	7.0	3.1	1.4	0.95	0.78	0.30	0.52	2/ 3	9.3
56/ 9	-1	-1	-1	2.2	11	6.0	3.1	1.4	0.87	0.64	0.04	0.36	3/ 3	8.3
57/ 9	-1	-1	-1	3.0	11	7.0	3.8	1.4	0.94	0.70	0.10	0.44	4/ 3	8.0

中国地建 国道 9 号線 189,800 ~ 190,000 上り 鳥取県岩美郡岩美町白地

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
調査地域	54/9	5	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第1車輪	41/10	4	密正トベカ		
		4	密粒アスコン		
設計CBR---- 29 I		3	AS安定処理		
		33	クラッシャーラン		
新設時のTA---- 20.8 Ca					
	総厚	50			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	0.4	11	7.0	3.4	1.7	1.18	0.80	0.18	0.52	1/ 0	8.7
56/ 9	-1	-1	-1	2.1	11	12.0	7.1	3.1	1.38	0.92	0.08	0.34	2/ 0	6.0
57/ 9	-1	-1	-1	3.8	11	15.0	7.9	2.9	1.42	0.52	0.04	0.32	3/ 0	6.3

中国地建 国道 9 号線 282,800 ~ 283,000 上り 鳥取県西伯郡名和町

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
調査地域	51/6	5	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第1車輪		5	密粒アスコン		
	49/12	5	その他		
設計CBR---- 70 I		4	密粒アスコン		
		4	密粒アスコン		
新設時のTA---- 23.4 Ca					
	総厚	68			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	0.1	11	28.0	16.0	5.6	1.81	0.48	0.14	0.27	4/ 3	8.3
56/ 9	-1	-1	-1	0.1	11	50.0	19.2	8.6	1.78	0.66	0.04	0.31	5/ 3	6.7
57/ 9	-1	-1	-1	0.1	11	31.0	20.9	4.0	1.96	0.38	-1.00	0.16	6/ 3	7.0

中国地産 国道 9 号線 339.400 ~ 339.600 上り 鳥取県八雲郡玉湯町鳥ヶ崎

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料		
一般地盤	53/7	5	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線	37/7	7	密粒アスコン		
		4	密粒アスコン		
設計 CBR----- 3.9 %		10	粗粒アスコン		
新設時の T A --- 20.75 cm		25	粗調砕石		
	総厚	51	クラッシュラン		

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち傾れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	実測大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	1.7	11	23.0	15.4	4.7	1.48	0.56	0.10	0.39	2/ 2	8.0
56/ 9	-1	-1	-1	1.0	11	25.0	15.5	6.1	2.31	0.54	0.20	0.40	3/ 2	7.0
57/ 9	-1	-1	-1	12.4	11	24.0	17.5	6.1	2.75	0.54	-1.00	0.19	4/ 2	5.7

中国地産 国道 9 号線 339.600 ~ 339.800 上り 鳥取県太田市長久町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料		
雪害地盤	53/9	5	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線	40/9	4	修正トベカ		
		6	密粒アスコン		
設計 CBR----- 6 %		10	粗調砕石		
新設時の T A --- 17.5 cm		20	クラッシュラン		
	総厚	40			

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち傾れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	実測大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	0.4	11	10.0	5.0	2.1	3.21	0.88	0.44	0.63	2/ 0	8.0
56/ 9	-1	-1	-1	0.7	11	9.0	5.3	2.0	1.73	0.92	-1.00	0.63	3/ 0	6.7
57/10	-1	-1	-1	5.0	11	14.0	7.3	2.9	1.77	1.10	-1.00	0.62	4/ 1	6.3

中国地建 国道 9 号線 463.200 ~ 463.400 上り 無極県浜田市周吉町

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録		
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	面積率 (%)
調査地域	53/10	5	密粒アスコン	なし	50/15	密粒アスコン	31
路肩側より第1車線	42/9	4	密粒アスコン				
		5	密粒アスコン				
設計CBR---- Ⅲ		5	AS安定処理				
新設時のTA--- 22.7 Ca		10	クラッシュラン				
		21	切込砂利				
総厚		45					
道幅		15	砂質土				

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	11.0	4.3	2.4	1.23	0.46	0.12	0.28	1/11	9.0
56/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	13.0	5.9	2.6	1.40	0.50	0.04	0.20	2/11	8.3
57/10	-1	-1	-1	0.0	11	10.0	6.8	1.8	1.47	0.52	0.02	0.25	4/ 0	7.3

中国地建 国道 9 号線 523.800 ~ 524.000 上り 無極県足部日町池本

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録		
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	面積率 (%)
調査地域	40/10	2	その他	なし			
路肩側より第1車線		4	密粒アスコン				
		5	密粒アスコン				
設計CBR---- Ⅲ		6	マカダム				
新設時のTA--- 20.1 Ca		20	クラッシュラン				
		10	切込砂利				
総厚		47					

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	13.8	11	15.0	7.2	2.6	1.60	0.64	0.20	0.39	14/11	5.7
56/ 9	-1	-1	-1	13.8	11	16.0	8.1	3.1	1.90	0.70	0.06	0.37	15/11	4.7
57/10	-1	-1	-1	18.5	11	20.0	9.0	3.9	2.06	0.52	0.22	0.20	17/ 0	4.0

共通番号 No. 7310

No. 7310

中国地域 国道 9 号線 585.000 ~ 585.200 下り 山口県山口市朝田

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
路肩側より第 1 車線	47/2	5	密粒アスコン	なし	なし
		5	粗粒アスコン		
設計 CBR ---- 10 %		10	AS安定処理		
		15	粒調砕石		
新設時の T A ---- 28.75 Ca		20	クラッシュラン		
	総厚	55			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち傾れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年・月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	1.9	11	20.0	7.3	4.2	1.60	0.54	-1.00	0.31	8/ 7	9.0
56/ 9	-1	-1	-1	3.2	11	11.0	6.1	2.5	1.95	0.60	0.02	0.30	9/ 7	6.3
57/ 9	-1	-1	-1	3.2	11	9.0	6.3	1.7	2.14	0.62	-1.00	0.37	10/ 7	6.7

共通番号 No. 7119

No. 7119

中国地域 国道 53 号線 44.800 ~ 45.000 上り 岡山県久米郡久米南町上弓削

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
路肩側より第 1 車線	50/10	5	密粒アスコン	なし	なし
	40/10	5	密粒アスコン		
設計 CBR ---- 47 %		5	粗粒アスコン		
		5	AS安定処理		
新設時の T A ---- 20.8 Ca		5	粒調砕石		
		20	クラッシュラン		
	総厚	40			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち傾れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年・月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	13.0	6.9	2.1	1.05	0.36	0.02	0.17	4/11	8.3
56/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	10.0	8.0	1.6	1.30	0.16	0.02	0.05	5/11	8.7
57/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	14.0	8.0	2.1	1.32	0.30	-1.00	0.05	6/11	7.0

中国地建 国道 54 号線 53.800 ~ 54.000 下り 広島県高田郡甲田町下平立

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
一般地盤					
路肩側より第 1 車線	40/10	5	密粒アスコン	なし	なし
設計 CBR---- 64 %		5	粗粒アスコン		
		10	マカダム		
		20	クラッシュラン		
新設時の T A---- 18.5 Cm		総厚	40		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	20.0	9.7	4.6	1.41	0.52	0.20	0.34	14/11	7.0
56/ 9	-1	-1	-1	0.2	11	10.0	8.0	1.6	1.51	0.36	0.02	0.17	15/11	6.3
57/ 9	-1	-1	-1	0.4	11	19.0	12.7	4.4	1.85	0.44	-1.00	0.23	16/11	6.3

中国地建 国道 54 号線 88.800 ~ 89.000 下り 広島県双三郡市野町橋谷

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
一般地盤					
路肩側より第 1 車線	45/10	4	修正トベカ	なし	なし
		5	粗粒アスコン		
		6	AS安定処理		
設計 CBR---- 8 %		10	粒間砕石		
		15	クラッシュラン		
新設時の T A---- 21.1 Cm		総厚	40		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	0.3	11	20.0	14.2	3.7	1.58	0.76	0.38	0.52	9/11	7.7
56/ 9	-1	-1	-1	0.1	11	21.0	15.8	3.3	1.87	0.72	0.08	0.35	10/11	7.7
57/ 9	-1	-1	-1	0.4	11	23.0	15.8	3.8	2.00	0.68	0.16	0.37	11/11	5.7

中国地域 国道 54 号線 143.500 ~ 143.700 下り 無機集積石部三刀屋町

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
調査地域	47/10	4	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線		5	粗粒アスコン		
設計 CBR----- 30 %		6	AS安定処理		
新設時の TA---- 22.6 Cm		10	粒調砕石		
		20	クラッシュラン		
	総厚	45			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	重量大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	0.3	11	16.0	9.2	3.3	1.59	0.98	-1.00	0.69	7/11	6.3
56/ 9	-1	-1	-1	1.2	11	22.0	11.5	4.6	1.81	1.04	-1.00	0.06	8/11	5.3
57/ 9	-1	-1	-1	6.5	11	19.0	10.6	4.6	2.07	0.98	-1.00	0.48	9/11	7.0

中国地域 国道 180 号線 17.000 ~ 17.200 下り 岡山県総社市長良

調査地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
一般地域	49/10	5	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線	35/10	5	密粒アスコン		
設計 CBR----- 30 %		5	粗粒アスコン		
新設時の TA---- 18.75 Cm		35	クラッシュラン		
	総厚	50			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	重量大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	-1	-1	-1	0.6	11	14.0	6.9	3.4	1.39	0.62	0.36	0.47	6/ 0	9.3
56/ 9	-1	-1	-1	0.7	11	15.0	8.0	3.3	1.65	0.50	-1.00	0.33	6/11	8.7
57/ 9	-1	-1	-1	0.6	11	14.0	8.5	3.2	1.68	0.64	-1.00	0.33	7/11	7.3

中国地域 国道 185 号線 21,000 ~ 21,200 下り 広島県豊田郡安浦町安寧

	舗装構造			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
一般地域	50/3	8	密粒アスコン	なし	なし
踏切側より第 1 車線	36/10	5	密粒アスコン		
設計 CBR----- 3 %		25	クラッシュラン		
新設時の TA--- 11.25 Ca	総厚	38			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面計	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年・月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	0.2	11	10.0	5.6	2.5	1.24	0.64	0.18	0.43	5/ 6	9.3
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0

中国地域 国道 190 号線 2,000 ~ 2,200 下り 山口県山口市佐山

	舗装構造			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
一般地域	54/2	5	密粒アスコン	なし	なし
踏切側より第 1 車線		5	粗粒アスコン		
		10	AS安定加層		
設計 CBR----- 10 %		10	粒調砕石		
		10	クラッシュラン		
新設時の TA--- 24 Ca	総厚	40			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面計	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年・月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	7.0	4.7	1.3	0.74	0.70	0.34	0.48	1/ 7	9.7
56/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	7.0	5.3	2.0	0.95	0.66	0.04	0.33	2/ 7	9.7
57/ 9	-1	-1	-1	0.0	11	8.0	5.6	1.3	0.85	0.68	0.04	0.38	3/ 7	9.3

中国地域 国道 191 号線 129.500 ~ 129.700 下り 山口県阿武郡阿武町地郷

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料		
一般地域	51/12	5	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線		5	密粒アスコン		
設計 CBR---- 10 I		10	粗粒アスコン		
新設時の TA---- 18.5 Ca		20	クラッシュラン		
	総厚	40			

調査 年/月	交通量 (／日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	路面状況	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	実積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/ 9	-1	-1	-1	0.1	10	6.0	3.1	1.8	1.57	0.46	0.16	0.27	3/ 9	9.0
56/ 9	-1	-1	-1	1.3	10	7.0	4.5	1.9	1.66	0.46	0.04	0.23	4/ 9	8.3
57/ 9	-1	-1	-1	3.6	10	7.0	4.1	1.7	1.52	0.42	0.04	0.37	5/ 9	7.0

四 国 地 方 建 設 局

四国地域 国道 11 号線 5.700 ~ 5.900 下り 徳島県徳島市川内町加賀崎野

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
※地域	54/2	5	密粒アスコン	なし	なし
路肩側より第 1 車線		5	粗粒アスコン		
設計 CBR----- Ⅱ		6	AS安定処理		
新設時の TA--- 25.8 Ca		6	AS安定処理		
		25	クラッシュラン		
	総厚	47			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	-1	-1	-1	0.0	11	8.0	6.4	1.1	1.27	0.73	0.12	0.44	1/ 8	8.7
56/10	12580	1260	45	0.8	11	6.0	4.2	1.3	4.18	0.54	0.02	0.34	2/ 8	8.0
57/ 9	13440	1350	90	0.9	11	7.0	4.9	1.6	1.42	0.42	0.10	0.31	3/ 7	8.0

四国地域 国道 11 号線 91.500 ~ 91.700 上り 香川県綾歌郡国分寺町国分

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
一般地域	50/3	5	密粒アスコン	ひびわれ率 わだちずれ量 10.6 mm 縦断凹凸量 0.6 mm 累積大型車 調査方向 対象車種	なし
路肩側より第 1 車線		5	粗粒アスコン		
設計 CBR----- 10 Ⅱ		12	AS安定処理		
新設時の TA--- 24.9 Ca		15	投開スラグ		
	総厚	37			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	-1	-1	-1	0.0	11	15.2	10.6	2.4	0.60	0.36	0.14	0.25	5/ 7	8.3
56/10	9560	1220	249	0.1	11	10.0	4.9	1.4	0.80	0.24	0.04	0.17	6/ 7	7.3
57/ 9	9780	1240	290	0.1	11	7.0	3.4	2.1	0.75	0.34	0.14	0.26	7/ 6	7.0

四国地域 国道 11 号線 135.300 ~ 135.500 上り 香川県三豊郡大野原町

**地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態		維持管理の記録	
	施工年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率	わだちぬれ電		
路肩側より第 1 車線	53/9	4	密粒アスコン	20.8 %	17.7 mm		
		5	密粒アスコン		4.3 mm		なし
設計 CBR ---- 74 %	33/9	5	密粒アスコン				
		5	密粒アスコン				
		10	粗粒アスコン				
新設時の T A ---- 18.5 Cm		20	クラッシュラン				
	総厚	40					

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ電			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	-1	-1	-1	0.7	11	8.0	4.6	1.6	0.79	0.74	0.40	0.58	2/ 1	9.0
56/10	4610	1360	49	1.0	11	4.0	2.6	0.9	1.02	0.76	0.32	0.50	3/ 1	7.7
57/ 9	4650	1370	94	1.4	11	7.0	2.7	1.4	1.10	0.74	0.26	0.51	4/ 0	8.0

四国地域 国道 11 号線 X-9959.000 ~ X-9999.000 上り 愛媛県松山市久米澤田

**地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態		維持管理の記録	
	施工年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率	わだちぬれ電		
路肩側より第 1 車線	54/11	5	密粒アスコン		なし		なし
		5	密粒アスコン				
設計 CBR ---- 12 %		6	AS安定処理				
		6	AS安定処理				
新設時の T A ---- 30 Cm		25	クラッシュラン				
	総厚	47					

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ電			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	-1	-1	-1	0.0	11	11.6	6.1	2.2	1.80	0.68	0.44	0.54	0/11	10.0
56/10	9520	650	23	0.0	11	10.0	4.8	1.7	2.01	0.48	0.22	0.40	1/11	8.7
57/ 9	9710	670	46	0.0	11	10.0	5.9	1.7	1.92	0.64	0.26	0.48	2/10	9.3

四国地域 国道 32 号線 105.700 ~ 105.900 下り 高知県長岡郡大豊町坂木野

	舗装構成			オーバーレイ時の状態		維持修繕の記録	
	施工年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率	最大値	最小値	平均値
本々地盤				ひびわれ率	5.3 %		
路肩側より第 1 車線	49/8	4	密粒アスコン	わだちぬれ量	11.5 mm		
	49/10	5	密粒アスコン	縦断凹凸量	2.8 mm		
設計 CBR----		5	粗粒アスコン	累積大型車			
		10	粒調整石	調査方向	150 万台		
新設時の T A----		20	クラッシュラン	対象車種	150 万台		
	総厚	40					

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	-1	-1	-1	0.0	11	14.2	0.5	2.7	1.05	0.64	0.02	0.22	6/ 2	7.7
56/10	3440	1050	38	0.0	11	15.0	6.3	3.1	1.57	0.70	0.10	0.38	7/ 2	8.0
57/ 9	3670	1120	75	0.1	11	10.5	6.6	2.0	1.26	0.66	0.14	0.38	8/ 1	8.0

四国地域 国道 33 号線 25.100 ~ 25.300 下り 高知県高岡郡佐川町上郷

	舗装構成			オーバーレイ時の状態		維持修繕の記録	
	施工年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率	最大値	最小値	平均値
本々地盤				ひびわれ率			
路肩側より第 1 車線	49/1	5	密粒アスコン	わだちぬれ量			
		5	粗粒アスコン	縦断凹凸量			
設計 CBR----		10	粒調整石	累積大型車			
		20	クラッシュラン	調査方向			
新設時の T A----		18.5 cm	総厚	40			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	-1	-1	-1	0.0	11	14.0	2.2	2.9	1.46	0.56	0.16	0.30	7/ 9	7.0
56/10	5280	880	32	0.0	11	11.0	6.1	2.5	1.32	0.45	0.14	0.28	8/ 9	7.3
57/ 9	5780	960	63	0.0	11	10.5	6.2	1.9	1.65	0.40	0.12	0.26	9/ 8	7.7

四国地域 国道 33 号線 68.000 ~ 68.200 下り 愛媛県上浮穴郡美川村日野滝

※※地域	舗装構成		材料	オーバーレイ前の状態		維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (Cm)		ひびわれ率		
路肩側より第 1 車線	52/11	4	密粒Gアスコン	55.2 %		なし
設計CBR---- X	49/	5	密粒アスコン	25.2 mm		
		5	粗粒アスコン	1.07 cm		
		10	粒間砕石	調査方向	121 万台	
新設時のTA--- 18.5 Cm		20	クラッシュラン	対象車線	121 万台	
	総厚	40				

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち掘れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	-1	-1	-1	0.2	11	12.0	7.8	3.1	2.29	0.80	0.24	0.45	2/11	7.0
56/10	2120	480	17	1.0	11	13.0	6.7	3.4	2.34	0.74	0.16	0.39	3/11	7.3
57/ 9	2230	510	34	2.4	11	13.0	7.8	3.1	2.62	0.78	0.20	0.42	4/10	7.0

四国地域 国道 33 号線 III.300 ~ III.500 上り 愛媛県伊予郡砥部町車町

**地域	舗装構成		オーバーレイ前の状態		維持修繕の記録	
	施工年/月	厚さ (cm)	材料			
本*地域	55/2	5	密粒アスコン	なし		なし
路肩側より第 1 車線		5	粗粒アスコン			
設計CBR---- 12 %		10	AS安定処理			
新設時のTA--- 23 cm		20	クラッシュラン			
		総厚	40			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだち掘れ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	-1	-1	-1	0.0	11	8.0	3.9	1.2	0.82	0.72	0.38	0.56	0/ 8	9.7
56/10	4480	440	16	0.0	11	8.0	3.7	1.3	0.72	0.56	0.24	0.40	1/ 8	9.3
57/ 9	5200	480	32	0.1	11	6.0	4.5	1.0	0.84	0.64	0.22	0.48	2/ 7	8.7

四国地域 国道 55 号線 0.900 ~ 1.100 下り 徳島県徳島市中昭和町

	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)		
*本地域	53/2	5	なし	なし
路肩側より第 1 車線		5		
設計 CBR-----		6		
新設時の TA--- 25.8 Cm		25		
	総厚	47		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
-1/-1	-1	-1	-1	-1.0	-1	-1.0	-1.0	-1.0	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1/-1	-1.0
56/10	15390	1070	141	0.0	11	8.0	5.1	2.5	1.29	0.57	0.13	0.47	3/ 8	9.0
57/ 9	15440	1070	177	0.0	11	8.0	2.9	2.2	1.60	0.58	0.20	0.44	4/ 7	9.3

四国地域 国道 55 号線 145.600 ~ 145.900 下り 高知県室戸市西瀬

	舗装構成		オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)		
*本地域	53/2	5	なし	なし
路肩側より第 1 車線		5		
設計 CBR-----		10		
新設時の TA--- 18.5 Cm		20		
	総厚	40		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	-1	-1	-1	0.0	11	10.5	5.9	2.1	1.92	0.98	0.17	0.75	2/ 8	9.0
56/10	3220	350	13	2.7	11	8.0	5.0	2.1	1.89	0.80	0.14	0.63	3/ 8	8.3
57/ 9	3350	370	25	5.1	11	10.0	2.9	2.4	2.19	1.08	0.26	0.80	4/ 7	8.3

共通番号 No. 8314

No. 8314

四国地域 国道 56 号線 19.200 ~ 19.400 下り 高知県土佐市北町

* * 地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態		維持管理の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率	わだちずれ量	
路肩側より第 1 車線	53/4	5	密粒アスコン	18.4 %	15.4 mm	なし
	37/10	5	密粒アスコン	2.9 mm		
設計 CBR ---- 10 %		5	粗粒アスコン			
		10	粒調砕石	調査方向 267 万台	対象車線 267 万台	
新設時の T A ---- 18.5 cm		20	クラッシャーラン			
	総厚	40				

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	-1	-1	-1	0.0	11	11.2	6.2	2.7	1.51	0.80	0.32	0.51	2/ 2	8.0
56/10	6910	1030	37	0.7	11	6.5	3.3	1.9	1.70	0.88	0.29	0.51	3/ 2	8.3
57/ 9	7210	1080	73	0.9	11	6.0	3.5	1.5	1.71	0.96	0.28	0.59	4/ 1	9.0

共通番号 No. 8315

No. 8315

四国地域 国道 56 号線 66.200 ~ 66.400 下り 高知県高岡郡河川町

* * 地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態		維持管理の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率	わだちずれ量	
路肩側より第 1 車線	53/3	5	密粒アスコン	なし		なし
		5	粗粒アスコン			
設計 CBR ---- 7 %		10	粒調砕石			
		20	クラッシャーラン			
新設時の T A ---- 18.5 cm	総厚	40				

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	-1	-1	-1	0.0	11	22.6	14.6	3.3	2.06	0.82	0.34	0.50	2/ 7	7.7
56/10	1940	410	15	0.0	11	20.0	9.6	5.4	2.11	0.90	0.29	0.50	3/ 7	8.7
57/ 9	2040	430	29	0.3	11	20.0	10.3	4.5	2.34	1.08	0.40	0.62	4/ 6	7.7

四国地区 国道 56 号線 191.500 ~ 191.500 下り 愛媛県宇和島市調査

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料		
本用地域					
路肩側より第 1 車線	54/3	5	密粒アスコン	なし	なし
		5	粗粒アスコン		
設計 CBR----		10	粒調砕石		
		20	クラッシュラン		
新設時の T A----	18.5 cm	総厚	40		

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)----			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	-1	-1	-1	0.0	11	15.0	0.4	2.6	1.54	0.94	0.38	0.60	1/ 7	9.7
56/10	7130	1040	37	0.0	11	10.0	4.0	2.5	1.45	0.60	0.34	0.49	2/ 7	9.0
57/ 9	7930	1150	75	0.2	11	11.5	4.8	2.7	1.55	0.90	0.20	0.55	3/ 6	8.7

九州地方建設局

九州地域 国道 3 号線 53.400 ~ 53.600 下り 福岡県糸島郡志摩町久末

一般地域	舗装構造			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録		
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	厚さ (cm)
一般地域	49/12	5	密粒アスコン	なし	54/3		3
路肩側より第 1 車線		10	粗粒アスコン				57
設計 CBR ---- 10 %		10	混合砕石				
新設時の T A --- 26.75 Cm		25	クラッシュラン				
	総厚	50					

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/11	11056	2522	5.57	0.9	11	21.0	13.7	6.4	1.65	0.50	0.06	0.25	5/11	7.3
56/12	10650	2600	6.30	1.7	11	36.0	23.4	9.1	1.52	0.66	0.12	0.35	7/ 0	7.3
57/12	12295	2619	7.32	3.1	11	14.0	8.8	2.7	1.95	0.70	0.10	0.39	8/ 0	7.0

九州地域 国道 3 号線 83.200 ~ 83.400 下り 福岡県青島区金隈

一般地域	舗装構造			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録		
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	厚さ (cm)
一般地域	52/3	5	密粒アスコン	なし			
路肩側より第 1 車線		10	粗粒アスコン				
設計 CBR ---- 10 %		25	混合砕石				
新設時の T A --- 31.75 Cm		25	クラッシュラン				
	総厚	55					

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/11	18436	3421	4.52	0.0	11	8.0	3.7	2.2	0.85	0.20	-1.00	0.05	3/ 8	7.7
56/ 9	16244	3550	5.58	0.1	11	10.0	5.5	2.4	1.35	0.32	0.02	0.14	4/ 6	8.3
57/ 9	15594	3408	6.81	0.2	11	12.0	5.6	4.0	1.75	0.28	0.06	0.18	5/ 6	7.7

九州地域 国道 3 号線 188.500 ~ 188.500 下り 熊本県熊本市中央部

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
路肩側より第 1 車線	54/11	5	密粒アスコン	なし	なし
設計 CBR ---- 3 %		10	粗粒アスコン		
新設時の T A --- 45 cm		15	AS安定処理		
		15	粒調砕石		
		55	クラッシュラン		
	総厚	100			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向) ----			ひびわれ平 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	18710	1690	66	0.0	10	5.0	3.2	0.9	1.10	0.42	0.10	0.27	1/ 1	10.0
56/10	17600	1600	114	0.0	10	10.0	4.7	2.6	1.30	0.52	0.18	0.35	1/11	10.0
57/10	19540	1760	177	0.0	10	10.0	4.8	2.2	1.31	0.50	0.02	0.25	2/11	9.7

九州地域 国道 10 号線 115.700 ~ 115.900 下り 大分県速見郡日出町

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
路肩側より第 1 車線	54/2	5	密粒アスコン	なし	なし
設計 CBR ---- 20 %		10	粗粒アスコン		
新設時の T A --- 31 cm		10	AS安定処理		
		10	成谷砕石		
		10	クラッシュラン		
	総厚	45			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向) ----			ひびわれ平 (%)	断面数	わだちずれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	13500	2120	127	0.0	6	2.0	1.4	0.5	1.20	0.58	-1.00	0.34	1/ 8	9.0
56/10	13800	2210	207	0.0	4	2.0	1.1	0.4	1.30	0.50	0.16	0.35	2/ 8	9.3
57/10	14076	2254	288	0.0	11	18.0	10.1	3.6	1.90	0.34	0.04	0.18	3/ 8	8.0

九州地域 国道 10 号線 130.000 ~ 130.200 下り 大分県大分市大字神崎

	舗装構成			オーバーレイ時の状態		維持管理の記録
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率 ひびわれ量 縦断凹凸量 累積大型車 調査方向 対象車線	15 % 8 mm 26 mm 2680 万台 1340 万台	
一般地域	51/15	5	密砕アスコン			なし
路肩側より第 1 車線	49/3	5	密砕アスコン			
設計 CBR---- 10 %		15	粗砕アスコン			
新設時の T A---- 24 cm		25	粗砕アスコン			
	総厚			50		

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	24900	2780	290	1.0	11	6.0	3.0	1.6	1.60	0.48	-1.00	0.17	3/ 7	7.0
56/10	23200	2650	385	3.0	11	6.0	3.6	1.4	1.80	0.62	-1.00	0.27	4/ 7	7.3
57/10	24645	2750	484	3.0	11	16.0	12.2	2.4	2.60	0.52	0.02	0.24	5/ 7	6.0

九州地域 国道 10 号線 204.300 ~ 204.500 下り 大分県南海部郡南川村

	舗装構成			オーバーレイ時の状態		維持管理の記録
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率 ひびわれ量 縦断凹凸量 累積大型車 調査方向 対象車線	34.5 % 12.4 mm 2.6 mm 233 万台 233 万台	
一般地域	51/10	5	密砕アスコン			なし
路肩側より第 1 車線	51/10	5	粗砕アスコン			
設計 CBR---- 5 %	49/3	5	密砕アスコン			
新設時の T A---- 20.5 cm		10	マカダム			
	総厚			40		

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			利用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/11	2890	670	118	0.3	11	9.0	6.0	1.4	1.40	0.38	0.02	0.16	4/ 1	9.0
56/11	2900	670	142	0.9	11	8.5	5.2	1.7	1.25	0.54	0.16	0.33	5/ 1	7.7
58/ 3	3000	625	172	5.1	11	10.0	6.3	1.7	1.30	0.60	0.02	0.24	6/ 5	8.0

九州地域 国道 10 号線 271.200 ~ 271.400 上り 宮崎県日向市財光寺

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態		維持修繕の記録	
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率 ひびわれ率 最大値 平均値 標準偏差	最大値 平均値 標準偏差	最大値 平均値 標準偏差	耐用年数 (年, 月)
路肩側より第 1 車線	55/10	3	密粒アスコン	17 %	24 mm	3.3 mm	なし
設計 CBR ---- 6 %	39/3	5	密粒アスコン				
新設時の T A ---- 24.5 Cm		20	粗粒アスコン				
		30	粗粒アスコン				
		60	切込材料				

調査 年/月	交通量 (台)	大型車 (台)	調査方向 (万台)	ひびわれ率 (%)	断面数	最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)	最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)	耐用年数 (年, 月)	総合評価
55/10	9711	2120	89	0.0	11	10.0	5.6	1.6	1.25	0.64	0.08	1/ 2	6.3
56/ 9	9868	2257	163	1.0	11	26.0	12.7	4.4	2.70	0.86	0.26	2/ 1	7.7
57/ 9	10180	2046	237	1.0	11	32.0	18.1	5.9	1.02	0.76	0.02	3/ 1	6.7

九州地域 国道 10 号線 324.700 ~ 324.900 下り 宮崎県宮崎市辻吉町

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態		維持修繕の記録	
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料	ひびわれ率 ひびわれ率 最大値 平均値 標準偏差	最大値 平均値 標準偏差	最大値 平均値 標準偏差	耐用年数 (年, 月)
路肩側より第 1 車線	51/10	5	密粒アスコン	16.9 %	19 mm	2.9 mm	なし
設計 CBR ---- 2 %	36/9	5	密粒アスコン				
新設時の T A ---- 25.3 Cm		7	密粒アスコン				
		35	粗粒アスコン				
		48	粗粒アスコン				

調査 年/月	交通量 (台)	大型車 (台)	調査方向 (万台)	ひびわれ率 (%)	断面数	最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)	最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)	耐用年数 (年, 月)	総合評価
55/10	8311	1006	168	0.2	11	14.0	8.9	3.0	1.49	0.40	-1.00	4/ 0	9.0
56/ 9	8377	1103	204	0.0	11	14.0	9.5	2.4	1.07	0.68	0.14	4/11	8.0
57/ 9	9711	1233	248	0.1	11	16.0	10.7	2.4	1.27	0.56	0.10	5/11	8.3

九州地域 国道 10 号線 347.700 ~ 347.900 下り 宮崎県東諸県郡高岡町

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録			
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	厚さ (cm)	面積率 (%)
路肩側より第 1 車線	54/11	5	密粒アスコン	なし	56/12	密粒アスコン	3	8
設計 CBR---- 12 I		10	粗粒アスコン					
		10	AS安定処理					
		10	粒調砕石					
新設時の TA--- 31.5 Cm		20	クラッシュラン					
	総厚	55						

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	7796	1501	50	0.0	11	12.0	6.9	2.9	1.04	0.84	0.16	0.54	0/11	9.7
56/ 9	7271	1405	96	2.7	11	19.0	6.8	4.4	2.50	1.34	0.48	0.80	1/10	8.3
57/ 9	6392	1027	133	0.2	11	22.0	8.4	5.2	2.67	1.22	0.42	0.74	2/10	8.7

九州地域 国道 10 号線 403.500 ~ 403.700 下り 鹿児島県曾根郡末吉町

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録			
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		施工年/月	材料	厚さ (cm)	面積率 (%)
路肩側より第 1 車線	49/11	5	密粒アスコン	なし				なし
設計 CBR---- 10 I		5	粗粒アスコン					
		10	粒調スラグ					
		15	粒調スラグ					
新設時の TA--- 15 Cm	総厚	35						

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年,月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	3200	930	313	28.1	11	21.0	11.1	5.9	2.37	0.80	0.08	0.40	14/11	7.0
56/12	2830	920	352	33.2	11	27.0	14.8	6.7	2.62	1.14	0.18	0.62	16/ 1	5.0
58/ 2	2830	920	391	35.6	11	32.0	14.5	9.6	2.65	0.94	0.26	0.58	17/ 3	4.7

九州地域 国道 34 号線 55.580 ~ 55.780 下り 佐賀県武雄市朝日町

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録		
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料		施工 年/月	材料	面積率 (%)
踏割側より第 1 車線	54/2	5	密粒アスコン	なし	なし		
設計 CBR---- 2.5 %		15	粗粒アスコン				
新設時の TA--- 47.5 cm		20	Ce 安定処理				
		30	Ce 安定処理				
	総厚	70					

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凸凹 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年・月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	11755	1693	102	0.0	11	0.0	5.0	1.6	1.75	0.24	0.02	0.13	1/ 8	8.3
56/11	11641	1629	165	0.1	11	14.0	9.9	2.4	2.00	0.26	0.02	0.15	2/ 9	9.0
58/ 3	12499	2144	268	0.5	11	10.0	6.4	2.3	2.02	0.34	0.02	0.19	4/ 1	8.3

九州地域 国道 35 号線 6.000 ~ 6.200 上り 佐賀県杵築郡山内町

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録		
	施工 年/月	厚さ (cm)	材料		施工 年/月	材料	面積率 (%)
踏割側より第 1 車線	44/12	5	密粒アスコン	ひびわれ率 8.8 %	49/3	修正トベカ	2
設計 CBR---- 2 %		5	粗粒アスコン	わだちぬれ量 5.55 mm			
新設時の TA--- 29.3 cm		50	その他	縦断凸凹量 2.91 mm			
				調査方向 237 万台			
				対象車線 237 万台			
	総厚	80					

調査 年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凸凹 (mm)	たわみ量			耐用年数 (年・月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	6623	1228	324	13.1	11	38.0	10.4	8.6	2.05	1.58	0.14	0.69	10/10	7.0
56/11	7445	1200	371	5.8	11	21.0	9.5	4.5	4.21	2.56	0.14	0.81	11/11	7.0
58/ 3	7232	1340	435	4.4	11	26.0	8.5	5.5	5.19	1.36	0.26	0.74	13/ 3	6.3

九州地域 国道 57 号線 90.900 ~ 91.100 下り 熊本県新池郡大津町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
一般地域					
路肩側より第 1 車線	47/3	5	密粒アスコン	なし	なし
		10	粗粒アスコン		
設計 CBR---- 4 %		15	松岡砕石		
		45	クラッシュラン		
新設時の T A--- 31.5 cm	総厚	75			
	道幅	20	ft		

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/12	8070	1290	406	0.1	11	7.0	6.0	0.8	1.60	0.56	0.02	0.35	8/ 9	9.0
56/10	7840	1170	441	1.7	11	10.0	6.9	2.0	1.20	0.66	0.20	0.43	9/ 7	9.0
57/10	8880	1300	488	2.2	11	9.0	6.0	1.4	1.37	0.56	0.32	0.42	10/ 7	8.3

九州地域 国道 57 号線 228.600 ~ 228.800 下り 長崎県南島県野賀町

	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持管理の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
一般地域					
路肩側より第 1 車線	50/11	5	密粒アスコン	なし	なし
		10	粗粒アスコン		
設計 CBR---- 10 %		10	混合砕石		
		15	クラッシュラン		
新設時の T A--- 24.25 cm	総厚	40			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年, 月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	2223	350	62	0.0	11	19.0	9.8	4.3	1.37	0.52	-1.00	0.26	4/11	9.0
56/10	2500	422	77	0.1	11	11.0	7.7	1.6	1.25	0.54	0.08	0.30	5/11	9.0
58/ 2	2520	425	98	0.3	11	12.0	8.9	1.7	1.30	0.56	0.02	0.32	7/ 3	8.7

共通番号 No. 9112

No. 9112

九州地域 国道 201 号線 29.360 ~ 29.560 下り 福岡県飯塚市伊岐境

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
路肩側より第 1 車線	53/12	5	密粒アスコン	なし	なし
設計 CBR ---- 1.8 %		15	粗粒アスコン		
		20	Ce安定処理		
		30	Ce安定処理		
新設時の TA ---- 47.5 Cm	総厚	70			

調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/11	9313	1364	24	0.0	11	4.0	2.4	1.2	1.72	0.40	-1.00	0.08	1/11	9.7
56/ 9	9686	1418	137	0.2	10	2.0	2.4	1.5	1.60	0.42	0.08	0.18	2/ 9	8.7
57/ 9	9298	1361	186	1.1	11	2.0	2.6	1.5	1.77	0.54	0.02	0.17	3/ 9	8.7

共通番号 No. 9616

No. 9616

九州地域 国道 220 号線 6.300 ~ 6.500 上り 宮崎県宮崎市本郷

一般地域	舗装構成			オーバーレイ前の状態	維持修繕の記録
	施工年/月	厚さ (cm)	材料		
路肩側より第 1 車線	54/9	5	密粒アスコン	なし	なし
設計 CBR ---- 10 %		10	粗粒アスコン		
		10	AS安定処理		
		10	粒調整石		
新設時の TA ---- 31.5 Cm	53/8	20	クラッシュラン		
	総厚	55			

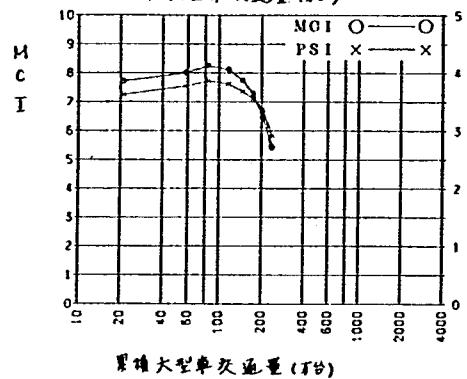
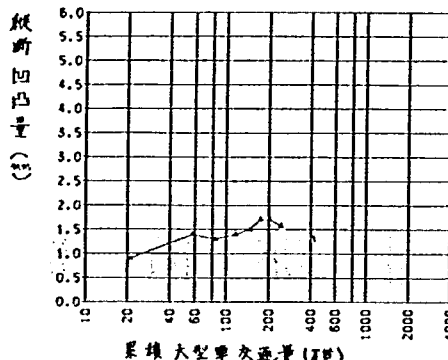
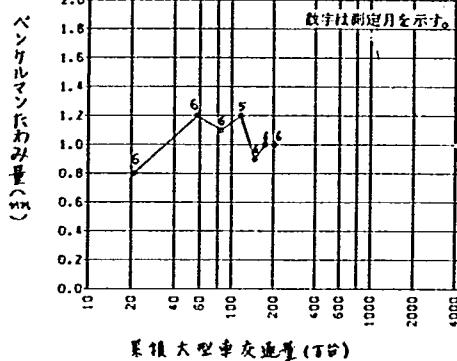
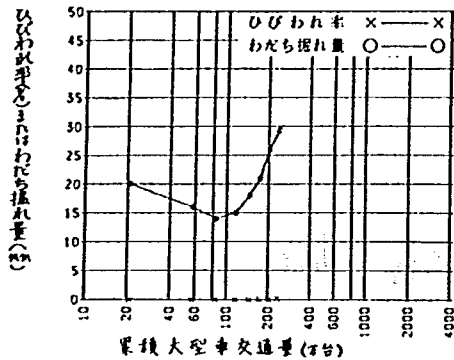
調査年/月	交通量 (ノ日・調査方向)			ひびわれ率 (%)	断面数	わだちぬれ量			縦断凹凸量 (mm)	たわみ量			供用年数 (年.月)	総合評価
	全交通量 (台)	大型車 (台)	累積大型 (万台)			最大値 (mm)	平均値 (mm)	標準偏差 (mm)		最大値 (mm)	最小値 (mm)	平均値 (mm)		
55/10	8220	636	25	0.0	10	4.0	2.0	1.0	1.34	0.36	-1.00	0.20	1/ 1	9.0
56/ 9	8355	689	48	0.4	11	5.0	2.6	1.3	1.10	0.60	0.12	0.35	2/ 0	10.0
57/ 9	8252	544	67	0.4	11	2.0	4.8	2.2	0.97	0.64	0.24	0.41	3/ 0	9.3

付録－４

各基準調査箇所の実態

No 1101 北海道 5号 上り・下り
〔亀田郡七飯町緑城〕

測定期間 548~557



TA = 20.8 cm

縦断777' 4cm 547.10
粗粒As 6cm
粗粒As 5cm 546.9
滑溜式 5cm

クラックヤン 20cm

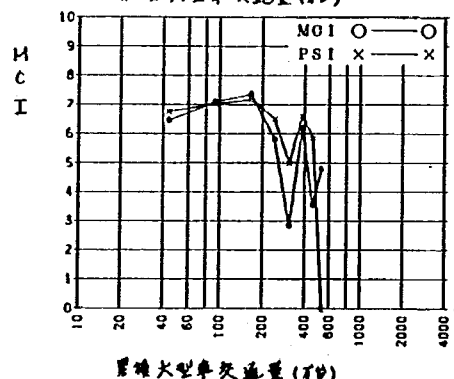
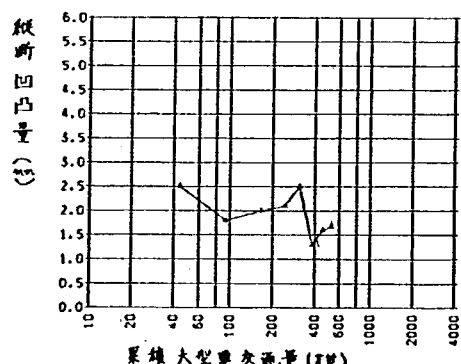
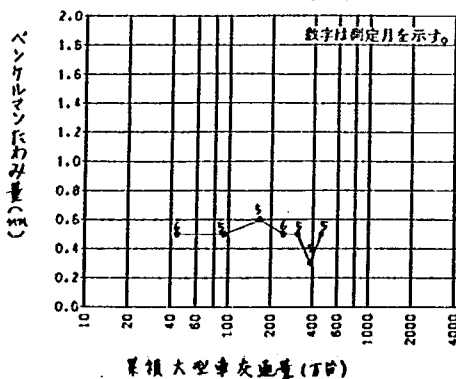
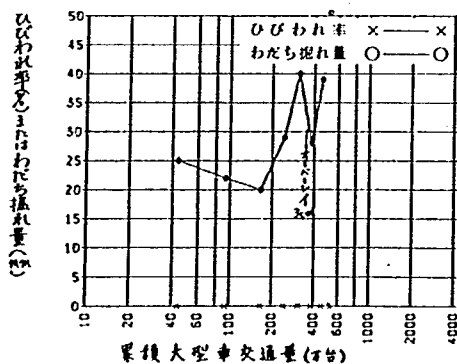
CBR = 4.0 %

凍上抑制層 30cm

レキ 80% レキ質土

No 1102 北海道 5号 上り・下り
〔小樽市 張碓〕

測定期間 548~557



TA = 27.7 cm

縦断777' 4cm 547.7
粗粒As 9cm
粗粒As 5cm 544.7
マダガ 6cm

クラックヤン 15cm

CBR = 3.0 %

凍上抑制層 45cm

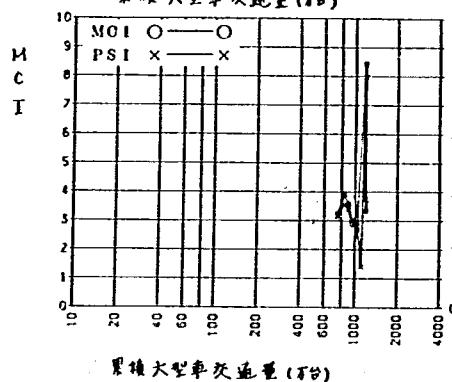
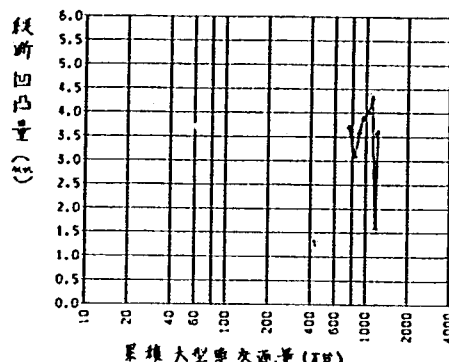
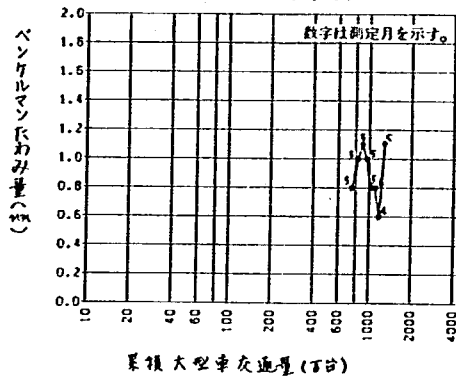
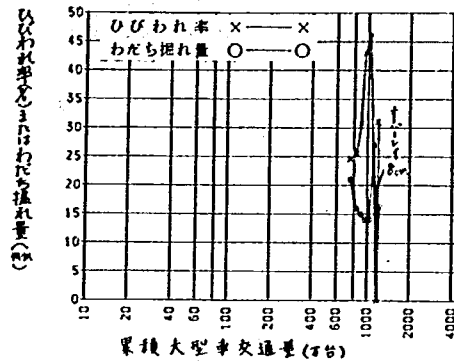
レキ 80% シルト・ロム

No. 1103 北海道 12号 上・下

(岩見沢市上幌向)

測定期間 542~557

道路条件	
舗装	切上
排水条件	不設
排水施設	無
地下水位	低
路肩舗装	有



TA = 28.8 cm

トバク	4cm
粗粒As	9cm
中粒	2cm
粗粒As	5cm

セメント安定 16cm

クラッシャーレン 28cm

CBR = 3.0 %

凍上抑制層 40cm

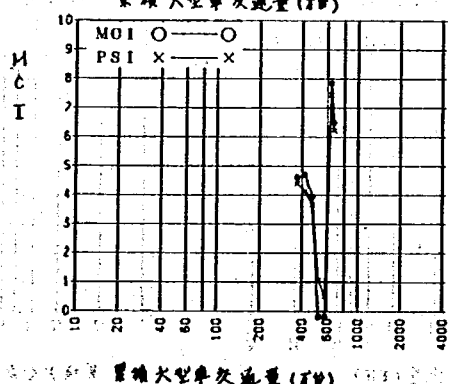
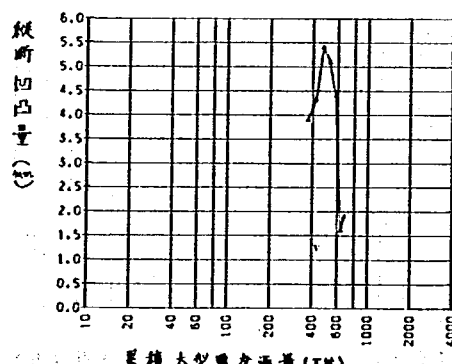
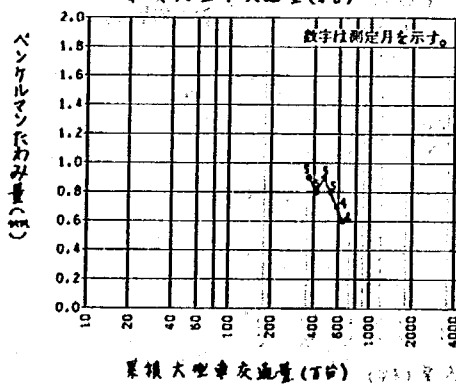
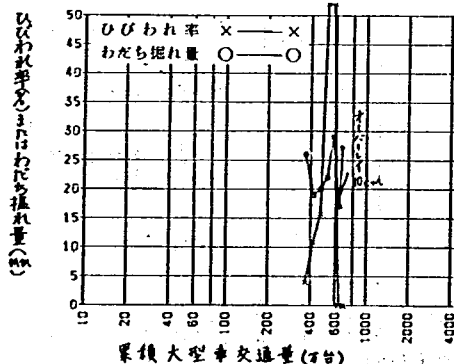
砂質ローム

No. 1104 北海道 230号 上・下

(札幌市下藤井)

測定期間 547~557

道路条件	
舗装	切上
排水条件	不設
排水施設	無
地下水位	低
路肩舗装	有



TA = 15.3 cm

粗粒As	5cm
中粒As	5cm

クラッシャーレン 30cm

CBR = 4.0 %

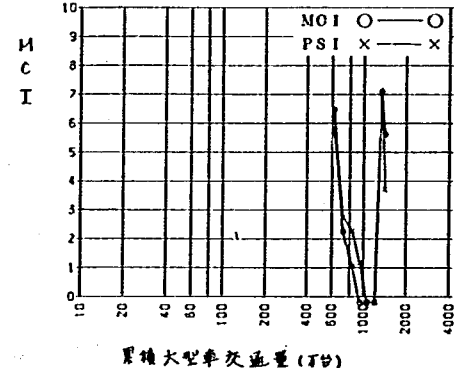
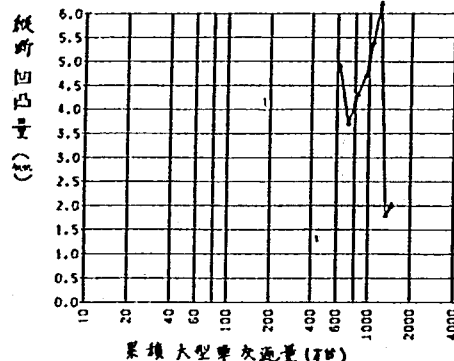
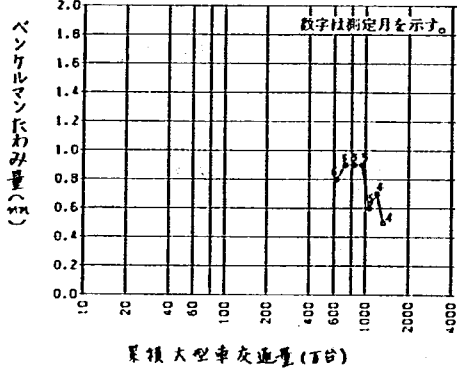
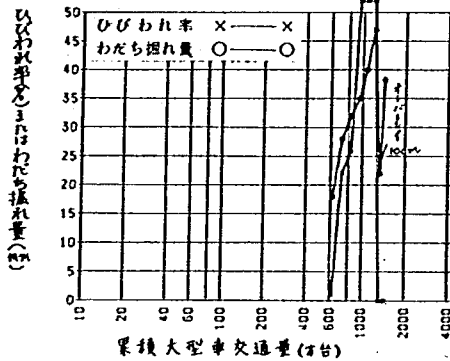
凍上抑制層 39cm

シルト質粘土

No. 1105 北海道 36号 上り・下り
〔恵庭市島松沢〕

測定期間 S48~S57

道路条件	舗装	切上
排水条件	排水	不良
排水施設	排水	無
地下水位	地下	無
路肩舗装	有	無



TA = 27.2 cm

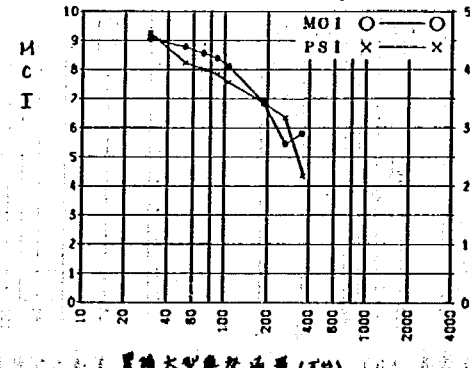
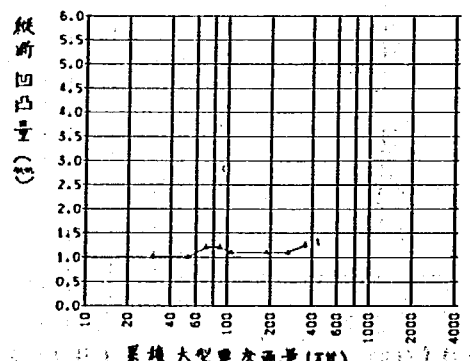
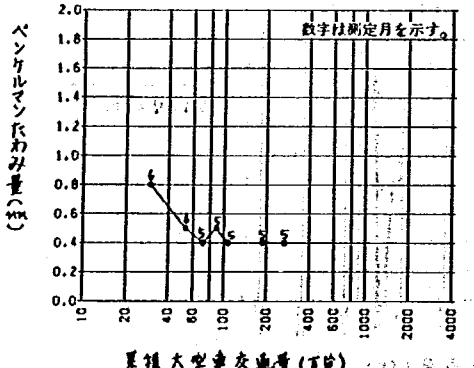
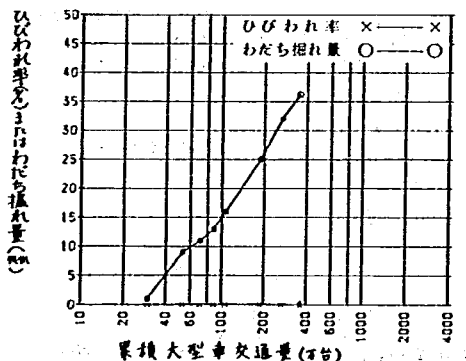
1層厚	4cm	S40.7
2層厚	9cm	
3層厚	5cm	S28.5
4層厚	4cm	
クランクリン	6cm	

CBR = 4.0 %
L-質土

No. 1106 北海道 36号 上り・下り
〔苫小牧市 糸井〕

測定期間 S48~S57

道路条件	舗装	切上
排水条件	排水	不良
排水施設	排水	無
地下水位	地下	無
路肩舗装	有	無



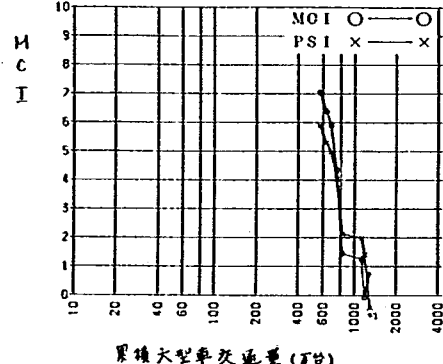
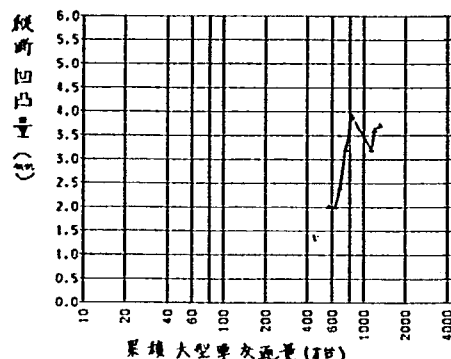
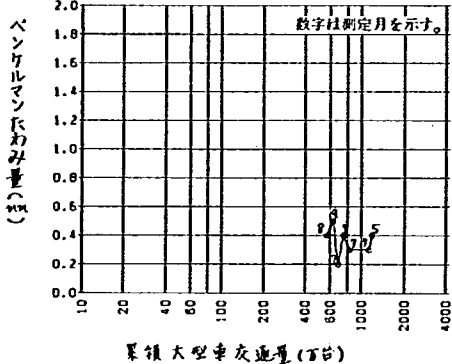
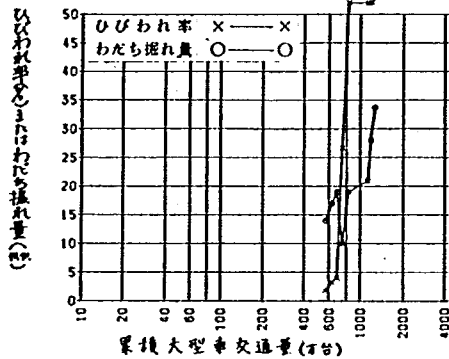
TA = 32.8 cm

1層厚	4cm	S47.8
2層厚	18cm	
3層厚	5cm	S24.7
4層厚	5cm	
クランクリン	20cm	

CBR = 5.0 %
凍上砂利層 25cm

No 1107 北海道 38号 上・下
〔中川郡 幕別町 札内〕

測定期間 S48~S57



TA = 29.9 cm

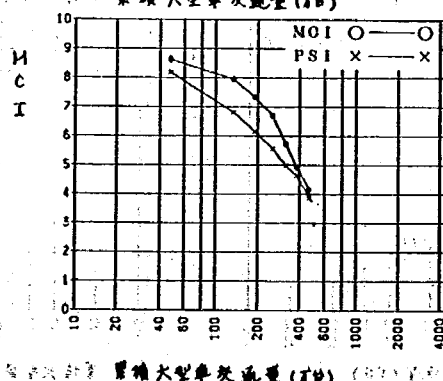
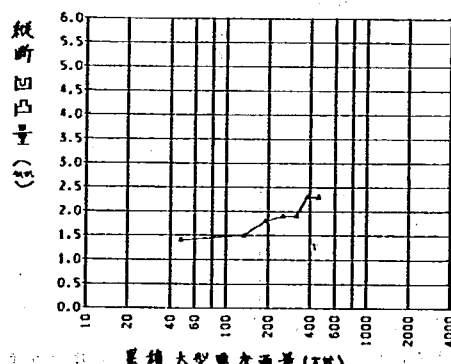
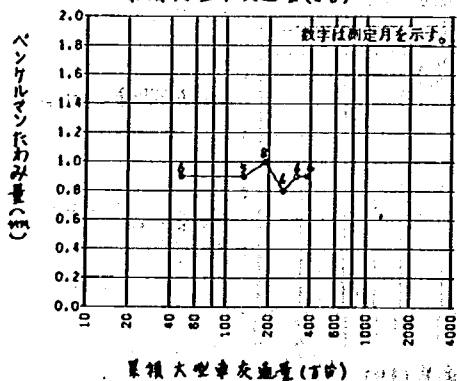
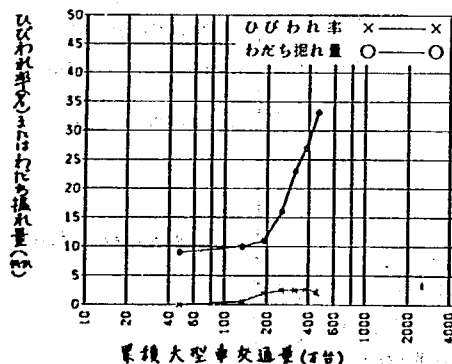
縦断As 6cm
横断As 3cm

クラック・ラン 90cm

CBR' = 3.0 %
砂質ローム

No 1108 北海道 38号 上・下
〔白糠郡 白糠町 鹿路〕

測定期間 S48~S57



TA = 24.3 cm

縦断As 4cm S48-6
縦断As 4cm
縦断As 6cm S57-6
横断As 10cm

切込砂利 20cm

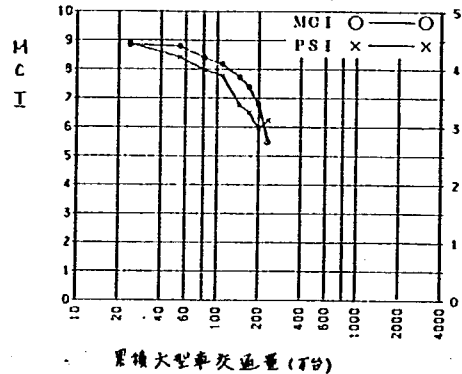
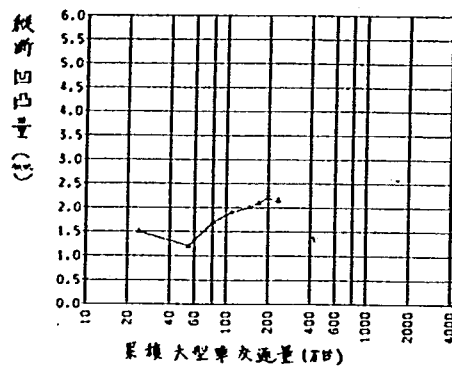
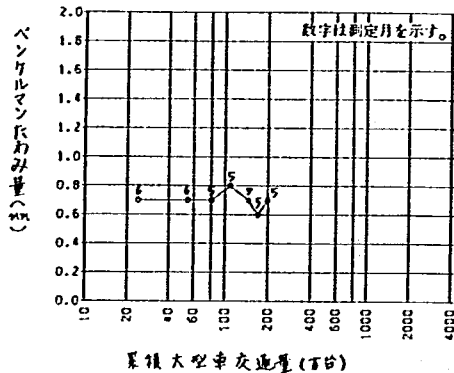
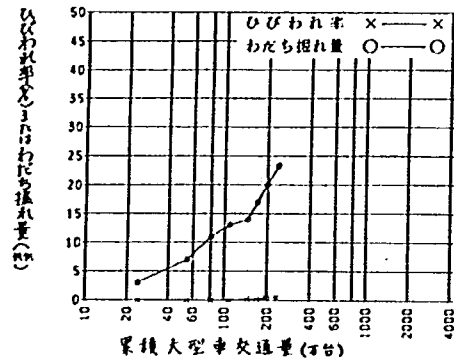
CBR = 3.0 %

凍上抑制層 45cm

No. 1109 北海道 39号 上・下
〔上川郡 愛別町 安足間〕

測定期間 542 ~ 557

道路条件	
舗装	切土・切石
排水条件	⑤・不良
排水施設	⑤・無
地下水位	⑤・低
経路傾斜	⑤・無



TA = 27.1 cm
細粒アス 4cm 547.8
粗粒As 9cm
粗粒As 5cm 549.8
As総厚 6cm

切土砂利 25cm

CBR = 3.0 %

凍上抑制層 54cm

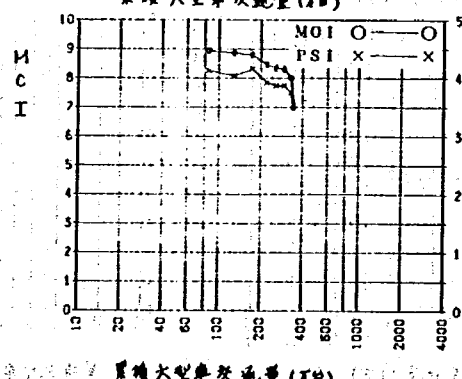
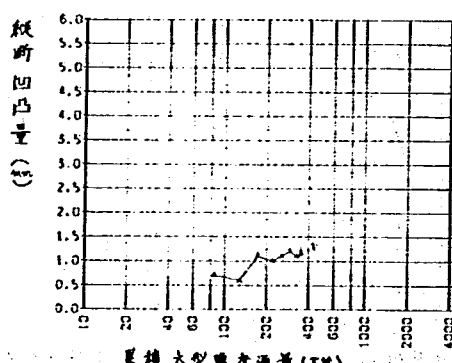
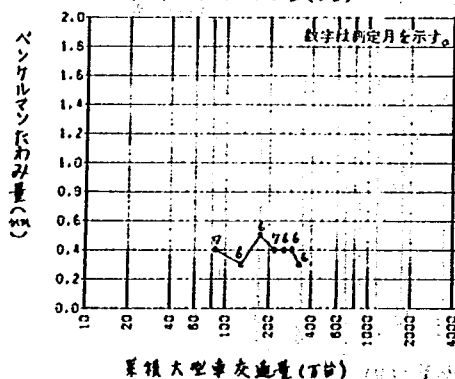
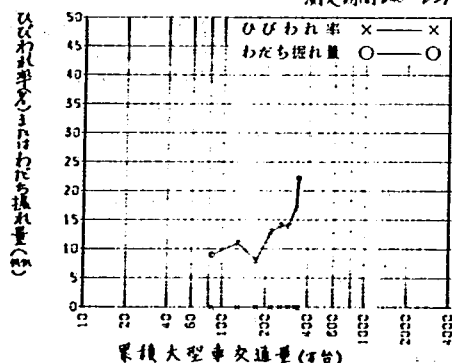
粘土質ローム

No. 1110 北海道 39号 下

〔北見市 三輪町〕

測定期間 542 ~ 557

道路条件	
舗装	切土・切石
排水条件	⑤・不良
排水施設	⑤・無
地下水位	⑤・低
経路傾斜	⑤・無



TA = 30.4 cm

細粒アス 4cm 546.11
粗粒As 10cm
As総厚 12cm

切土砂利 35cm

CBR = 4.0 %

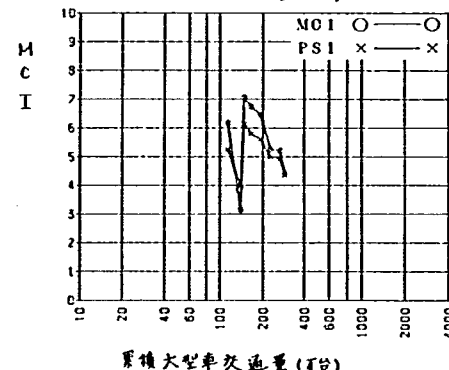
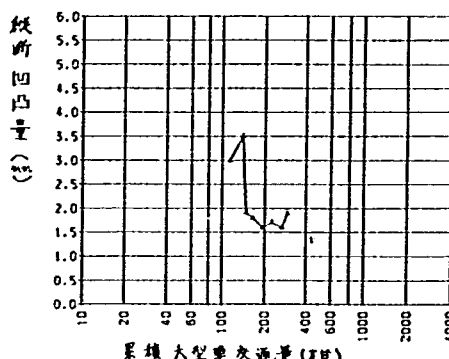
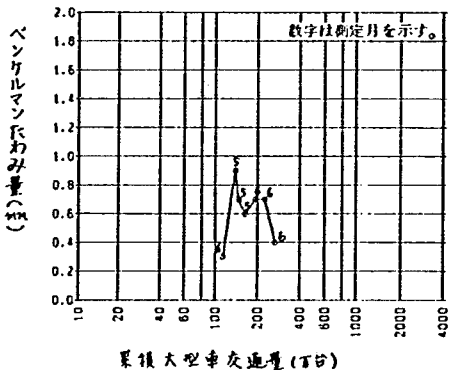
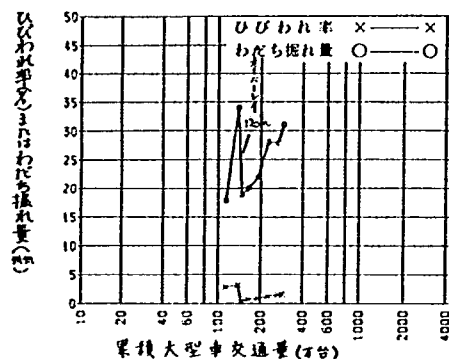
凍上抑制層 41cm

砂質ローム

No 1111 北海道 40号 上・下
〔稚内市 ウェンナイ〕

測定期間 542~557

道路条件	
道	切
排水条件	排水・不良
排水施設	有
地下水位	低
路肩幅員	有



TA = 16.1 cm
層厚 2cm
粗粒As 5cm
As安定 6cm

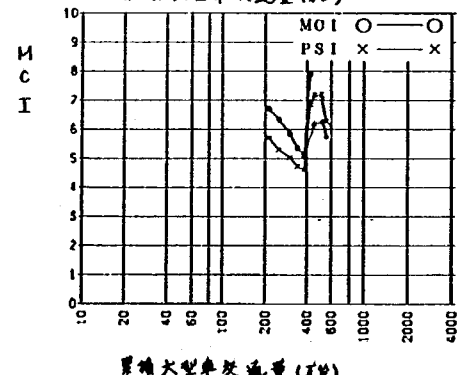
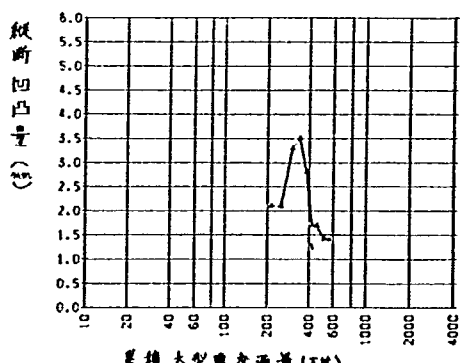
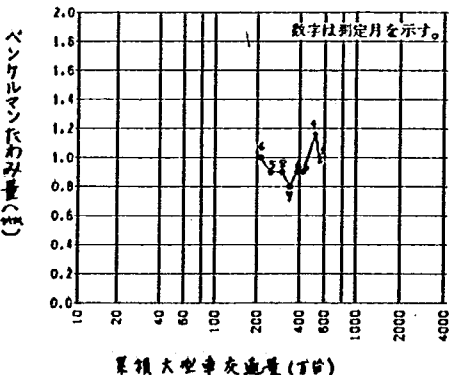
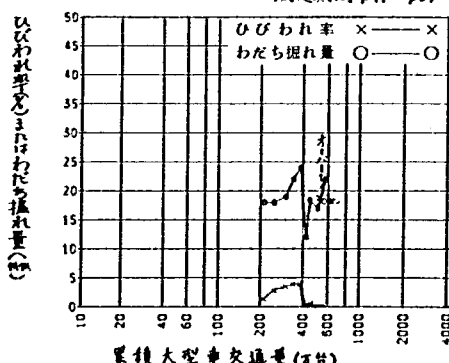
切込砂利 25cm
CBR = 3.0 %

凍上抑制層 45cm
レタリ・ソルト・ローム

No 1112 北海道 223号 上・下
〔留萌市 大和田〕

測定期間 542~557

道路条件	
道	切
排水条件	排水・不良
排水施設	有
地下水位	低
路肩幅員	有



TA = 16.1 cm
層厚 2cm
粗粒As 5cm
As安定 6cm

クラッシャーラン 25cm
CBR = 3.0 %

凍上抑制層 42cm
シルト質粘土

東北地方建設局

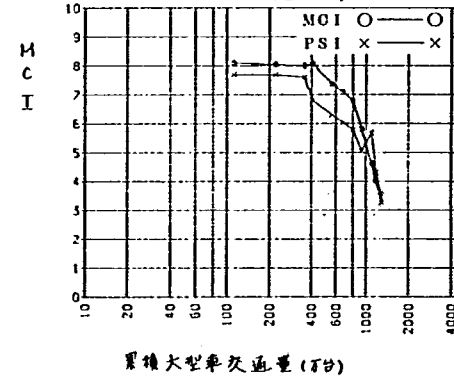
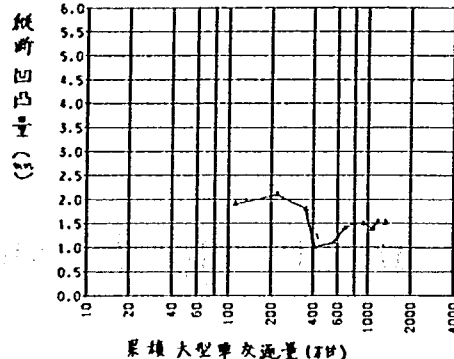
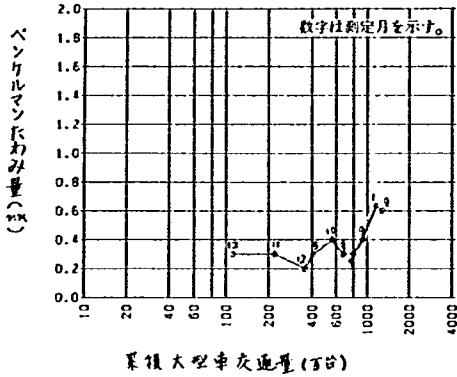
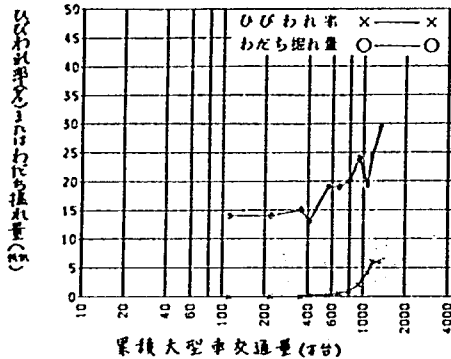
(01) 東北地方建設局

(02) 東北地方建設局

No. 2401 宮城 4号 上り
〔柴田郡 柴田町 槻木〕

測定期間 547~557

道路条件		
縦断	切	(52)・切上
排水条件	(52)	不良
排水施設	有	(無)
地下水係		係
路面傾斜	(5)	無

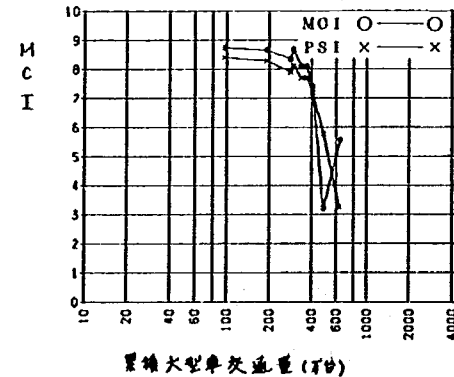
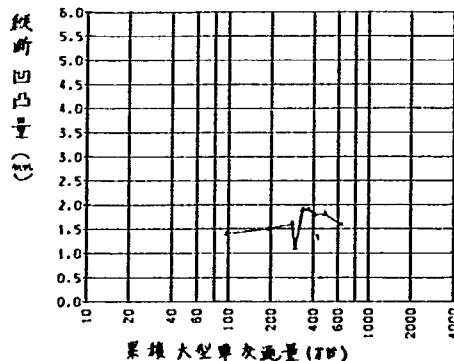
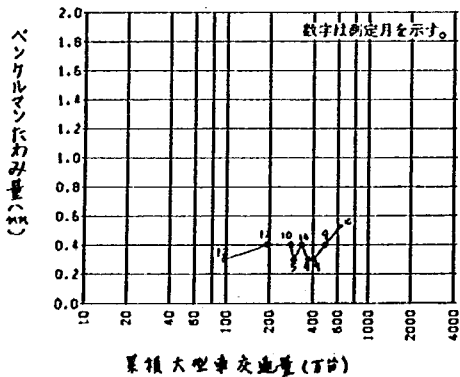
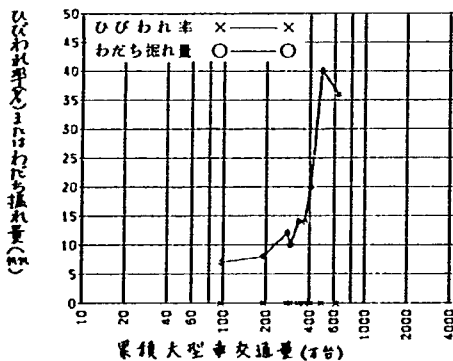


TA = 27.3 cm
トマカ 4cm S46-11
粗粒As 12cm
粗粒砕石 15cm
グラジヤラン 30cm
CBR = 9.2 %
シルト質ローム

No. 2402 宮城 4号 下り
〔仙台市 鶴ヶ谷〕

測定期間 547~557

道路条件		
縦断	切	(52)・切上
排水条件	(52)	不良
排水施設	有	(無)
地下水係		係
路面傾斜	(5)	無

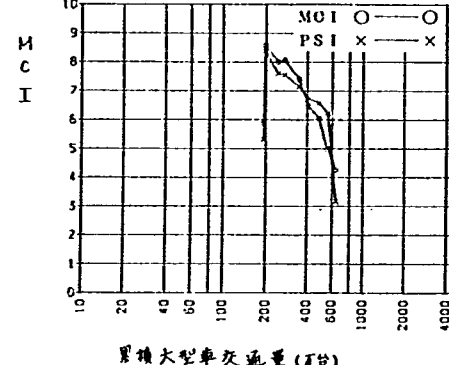
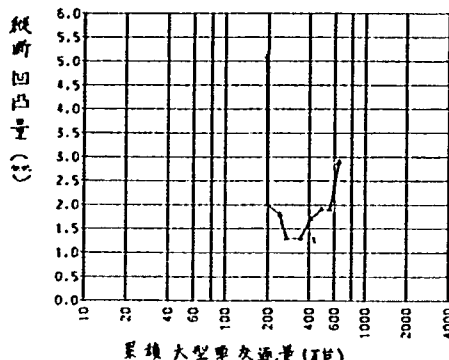
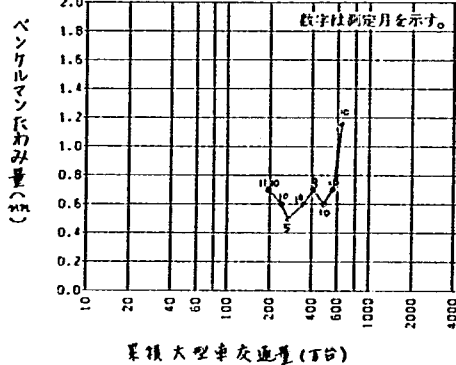
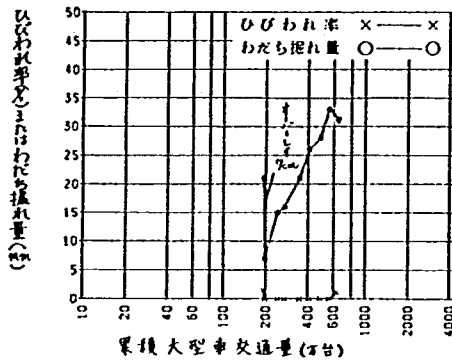


Ta = 26.5 cm
トマカ 3cm S44-11
粗粒As 6cm
As質 4cm
粗粒砕石 25cm
CBR = 10.0 %
粘土質ローム

No 2203 岩手 4号 上り
〔二戸郡一戸町小井田〕

測定期間 547~557

道路条件	
舗装	⑧
排水条件	⑧
排水施設	⑧
地下水係	⑧
経路相違	⑧



TA = 27.0 cm

不明	3cm 547.10
粗粒As	8cm
マカム	10cm

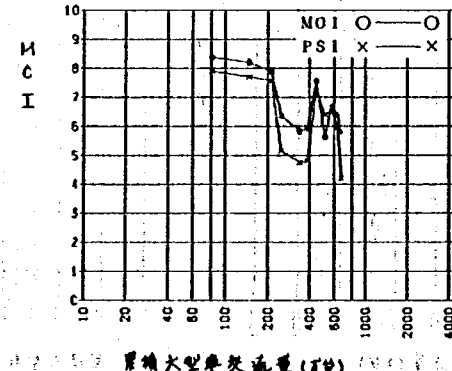
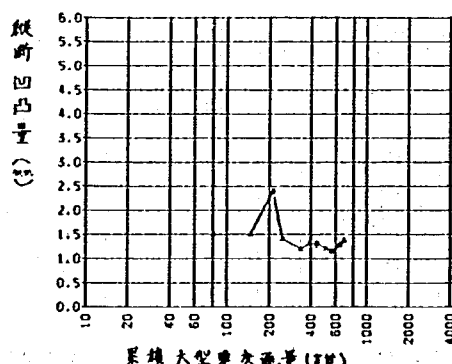
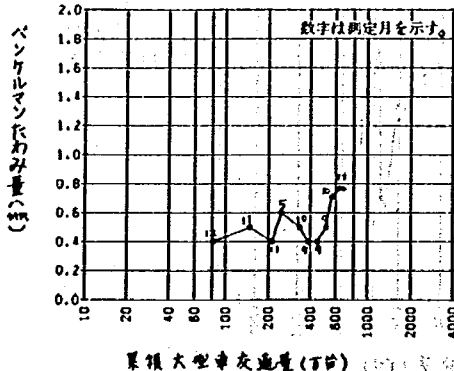
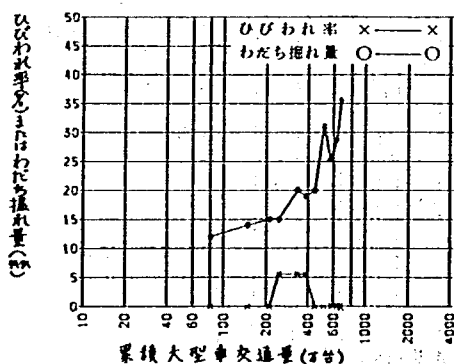
クォータラン 50cm

CBR = 8.0 %
計算ローム

No 2404 宮城 6号 下り
〔亶理郡亶理町〕

測定期間 547~557

道路条件	
舗装	⑧
排水条件	⑧
排水施設	⑧
地下水係	⑧
経路相違	⑧



TA = 31.6 cm

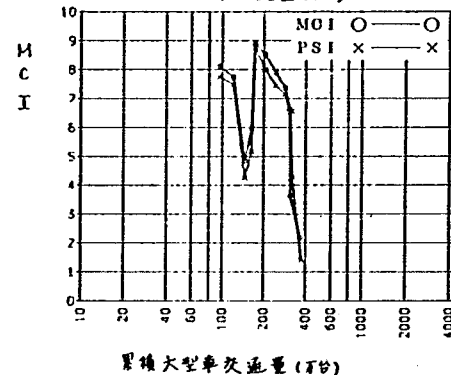
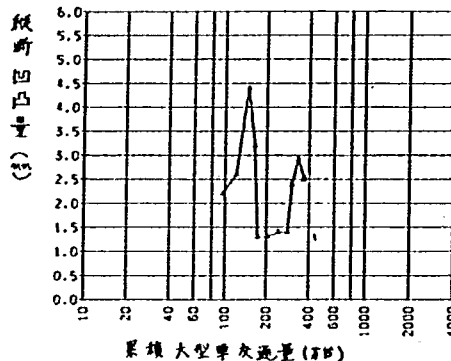
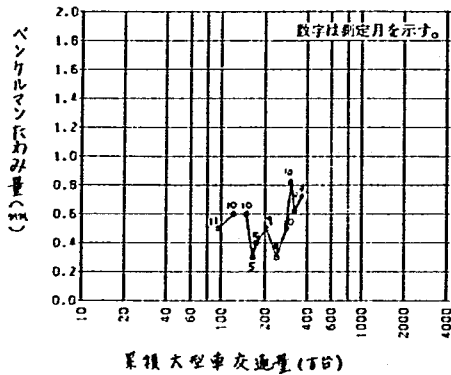
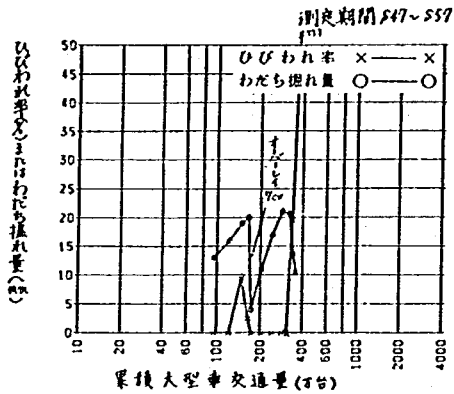
不明	4cm 546.10
粗粒As	12cm
As砂	7cm

切込砂利 40cm

CBR = 5.0 %

No 2106 青森 7号上
〔南津軽郡 碓氷川村 古懸〕

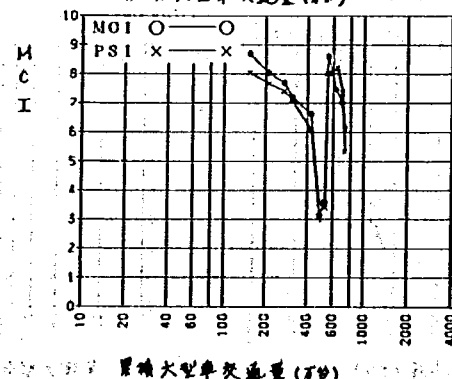
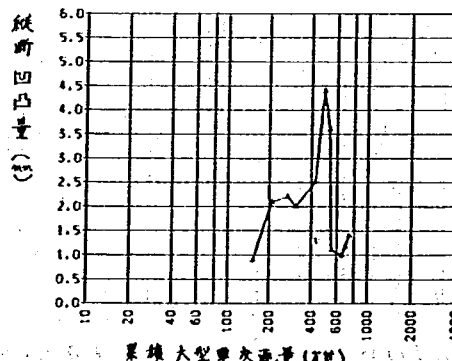
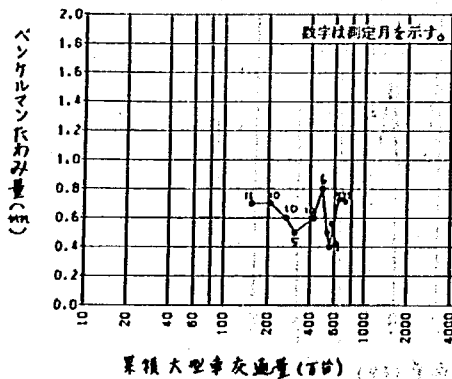
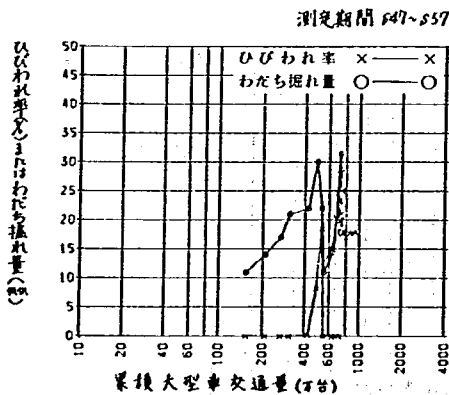
道路条件	舗装	切上
排水条件	排水施設	有
地下水位	地下水位	低
路肩幅員	路肩幅員	8m



TR = 19.8 cm
トバカ 4cm 542.7
粗砂AS 6cm 531.0
粒面砕石 10cm
クマヤ-7ン 25cm
CBR = 10.0 %
砂

No 2607 山形 13号上
〔山形市 松山町〕

道路条件	舗装	切上
排水条件	排水施設	有
地下水位	地下水位	低
路肩幅員	路肩幅員	8m

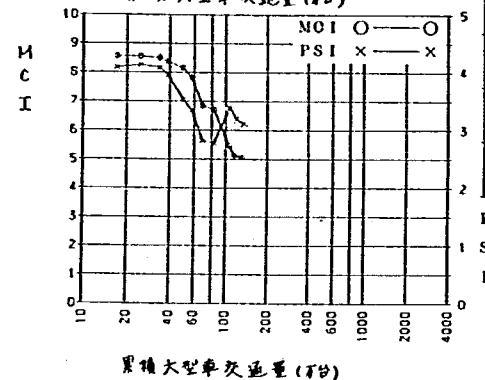
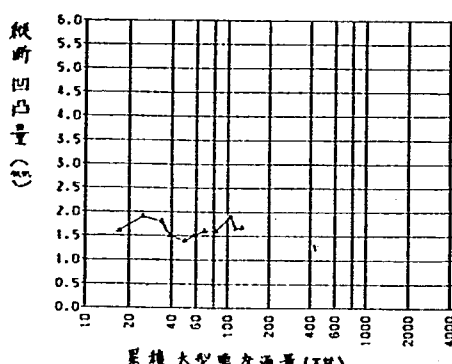
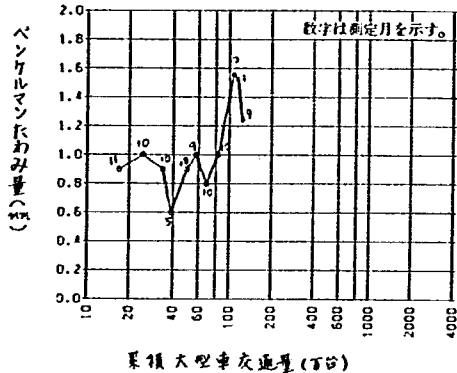
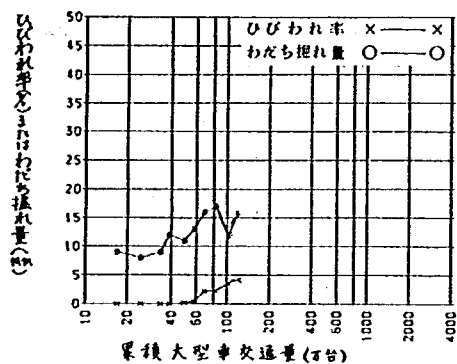


TR = 28.2 cm
トバカ 4cm 543.12
粗砂AS 5cm
AS鏡 8cm
マカマ 8cm
切上砂利 40cm
CBR = 10.0 %
シルト質ローム

No 2210 岩手 45号 下り
〔九戸郡 横市町〕

測定期間 S47~S57

道路条件	
路	切
排水条件	切上
排水施設	不設
地下水位	低
経路相違	無



TA = 21.0 cm

修正MPA 4cm S45.10

粗粒As 6cm

粒面碎石 10cm

切上砂利 30cm

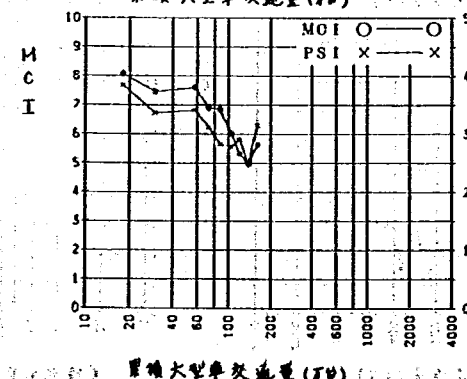
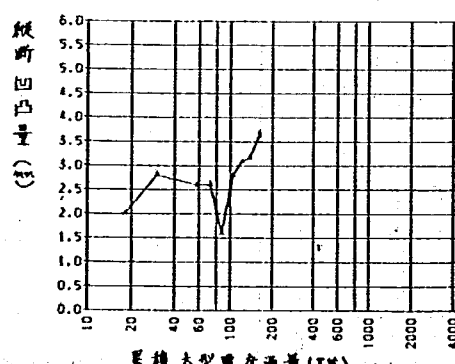
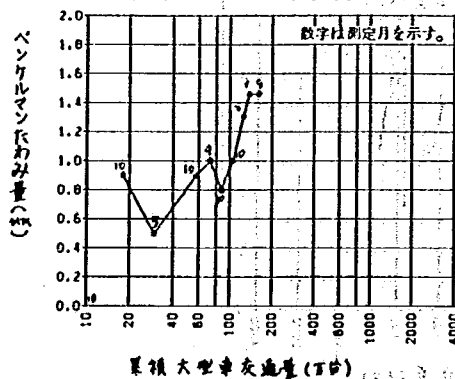
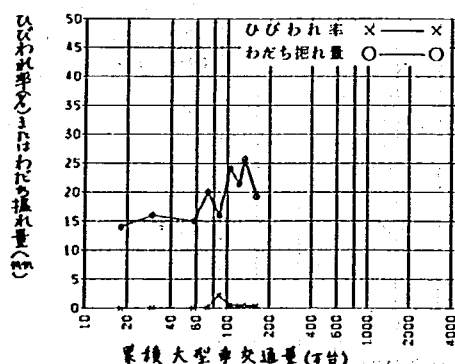
CBR = 4.0 %

マダ土

No 2111 青森 45号 下り
〔八戸市 河原木〕

測定期間 S48~S57

道路条件	
路	切
排水条件	切上
排水施設	不設
地下水位	低
経路相違	無



TA = 26.0 cm

MPA 4cm S48.10

粗粒As 6cm

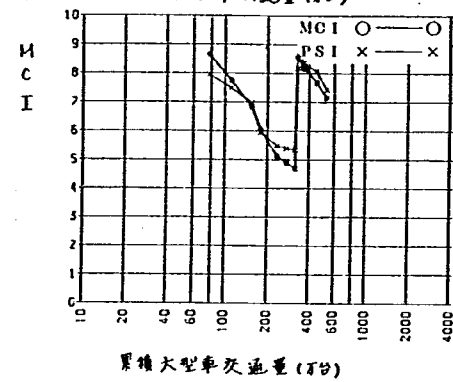
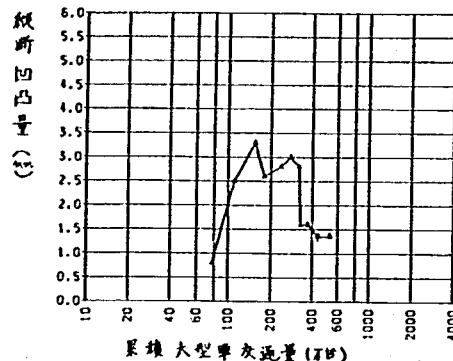
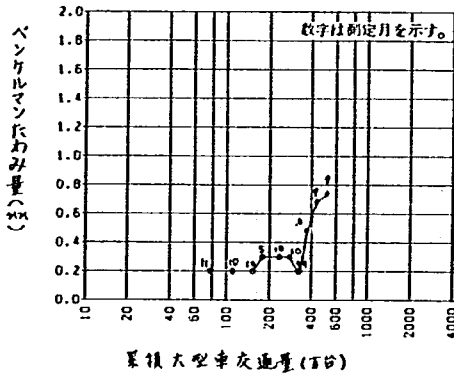
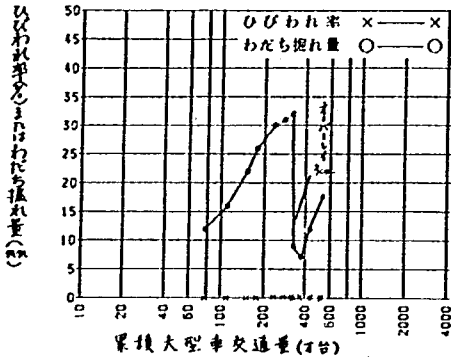
As粒 10cm

切上砂利 40cm

砂質ロ-A

No 2612 山形 47号 下
〔東田川郡 立川町〕

測定期間 547~557



道路条件	舗装	切土
排水条件	排水	排水
排水施設	排水	排水
地下水位	地下水位	地下水位
経路位置	経路位置	経路位置

TA = 23.0 cm

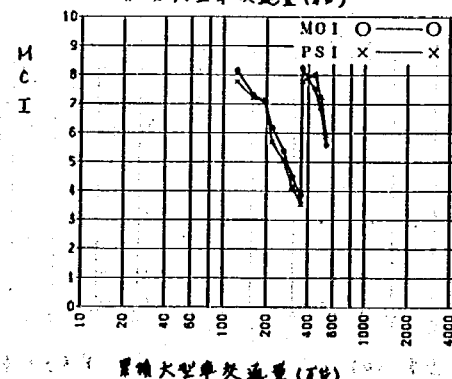
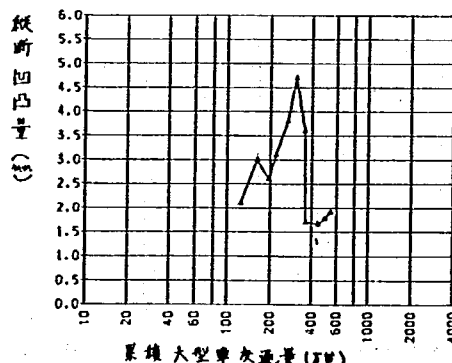
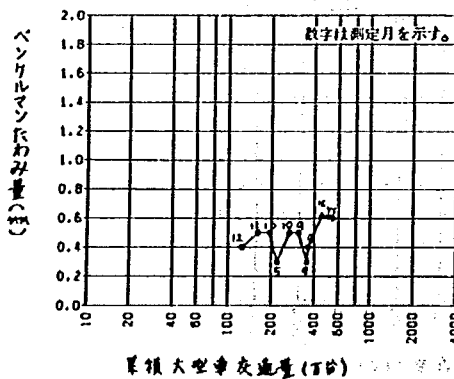
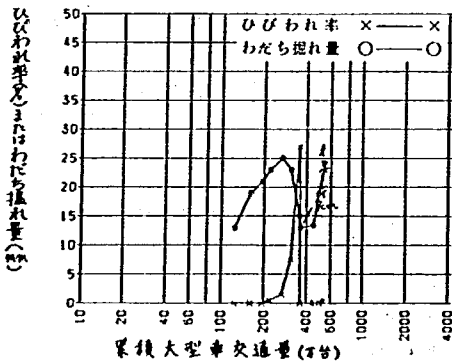
力 4cm S.M. 10
粗粒 6cm
As 10cm

切込砂利 25cm

CBR = 10.0 %

No 2413 宮城 48号 下
〔宮城郡 宮城町〕

測定期間 547~557



道路条件	舗装	切土
排水条件	排水	排水
排水施設	排水	排水
地下水位	地下水位	地下水位
経路位置	経路位置	経路位置

TA = 23.5 cm

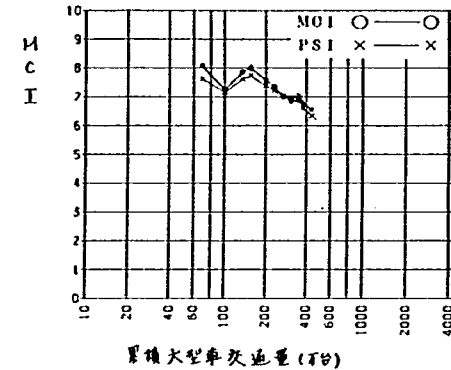
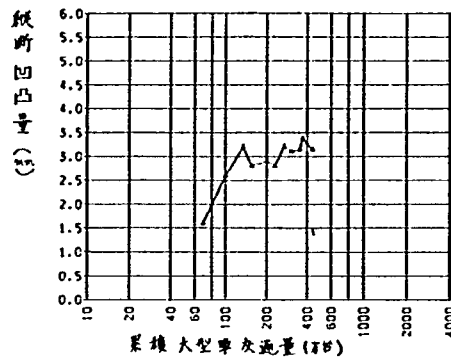
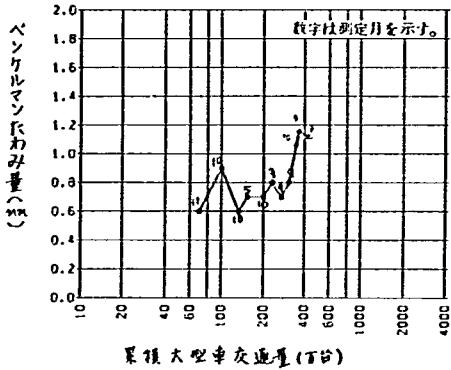
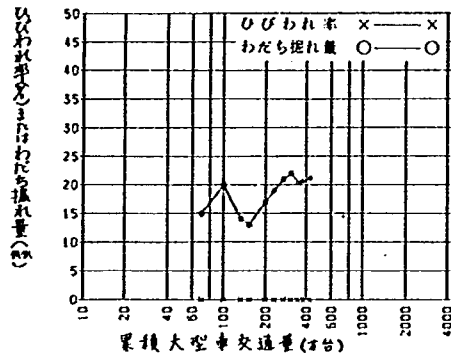
力 4cm S.M. 10
粗粒 6cm
As 10cm

切込砂利 40cm

No 2514 福島 49号 上り
〔いわき市 市営〕

測定期間 547~557

道路条件	
縦断	切上
排水条件	不度
排水施設	有
地下水位	低
路肩幅員	無



TA = 22.3 cm

トサカ 5cm 1.41.6

粗粒As 5cm

マダム 10cm

切込砂利 35cm

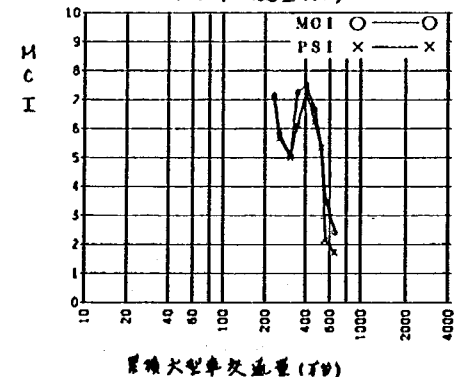
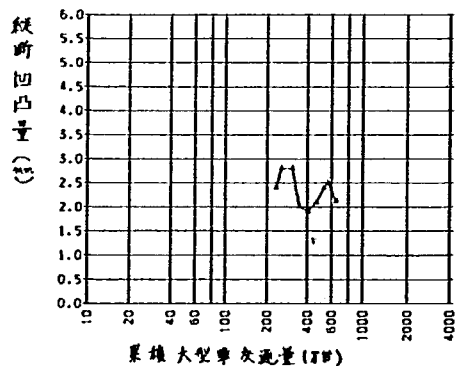
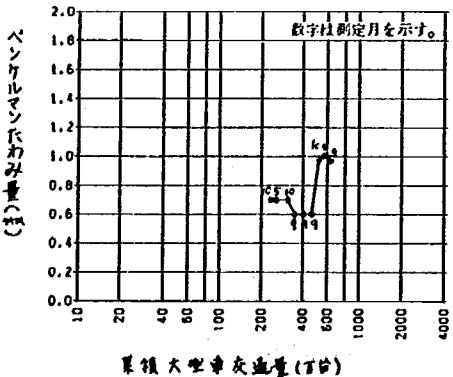
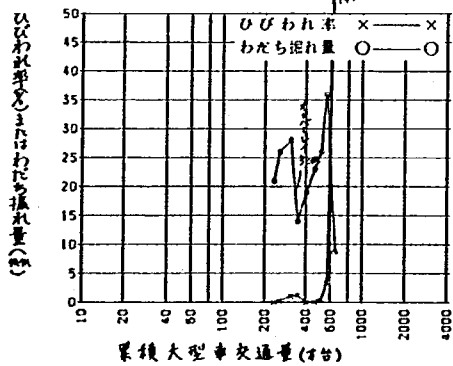
CBR = 4.4 %

ソフト質ローム

No 2515 福島 49号 下り
〔郡山市 安子ヶ島〕

測定期間 547~557

道路条件	
縦断	切上
排水条件	不度
排水施設	有
地下水位	低
路肩幅員	無



TA = 23.5 cm

粗粒As 10cm 1.41.7

マダム 10cm

クワリャーラン 40cm

粘土質ローム

1. 凡在本行開辦之各項業務，均應遵守本行所定之規章制度，並應隨時注意業務之改進，以期提高服務品質。
 2. 本行所定之規章制度，應隨時注意其適用性，並應隨時予以修訂，以適應業務之需要。
 3. 本行所定之規章制度，應隨時注意其公平性，並應隨時予以修訂，以保障客戶之權益。
 4. 本行所定之規章制度，應隨時注意其透明性，並應隨時予以修訂，以確保客戶之知情權。
 5. 本行所定之規章制度，應隨時注意其保密性，並應隨時予以修訂，以保護客戶之隱私。
 6. 本行所定之規章制度，應隨時注意其合法性，並應隨時予以修訂，以符合法律之規定。
 7. 本行所定之規章制度，應隨時注意其合理性，並應隨時予以修訂，以確保業務之順利進行。
 8. 本行所定之規章制度，應隨時注意其可行性，並應隨時予以修訂，以確保業務之有效執行。
 9. 本行所定之規章制度，應隨時注意其協調性，並應隨時予以修訂，以確保各項業務之協調一致。
 10. 本行所定之規章制度，應隨時注意其完整性，並應隨時予以修訂，以確保業務之全面覆蓋。

（附：本行各項業務規章制度）

1. 凡在本行開辦之各項業務，均應遵守本行所定之規章制度，並應隨時注意業務之改進，以期提高服務品質。
 2. 本行所定之規章制度，應隨時注意其適用性，並應隨時予以修訂，以適應業務之需要。
 3. 本行所定之規章制度，應隨時注意其公平性，並應隨時予以修訂，以保障客戶之權益。
 4. 本行所定之規章制度，應隨時注意其透明性，並應隨時予以修訂，以確保客戶之知情權。
 5. 本行所定之規章制度，應隨時注意其保密性，並應隨時予以修訂，以保護客戶之隱私。
 6. 本行所定之規章制度，應隨時注意其合法性，並應隨時予以修訂，以符合法律之規定。
 7. 本行所定之規章制度，應隨時注意其合理性，並應隨時予以修訂，以確保業務之順利進行。
 8. 本行所定之規章制度，應隨時注意其可行性，並應隨時予以修訂，以確保業務之有效執行。
 9. 本行所定之規章制度，應隨時注意其協調性，並應隨時予以修訂，以確保各項業務之協調一致。
 10. 本行所定之規章制度，應隨時注意其完整性，並應隨時予以修訂，以確保業務之全面覆蓋。

（附：本行各項業務規章制度）

關東地方建設局

（昭和十六年四月一日）

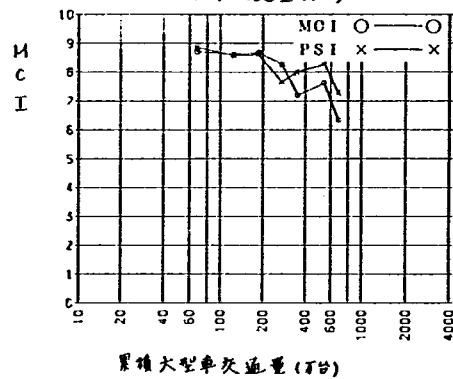
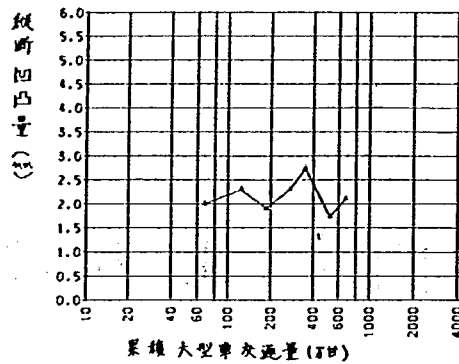
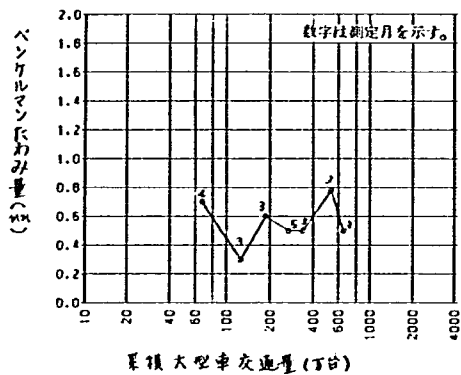
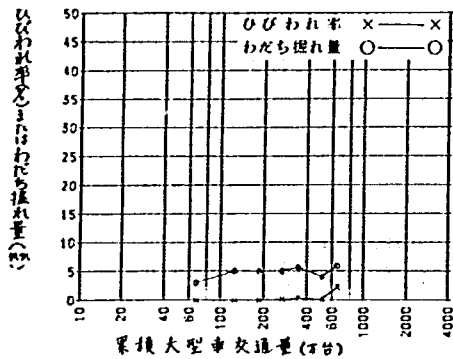
（昭和十六年四月一日）

No 3209 神奈川 16号 上り

(相模原市 淵野辺)

測定期間 550~557

道路条件	
舗装	切
排水条件	不
排水施設	有
地下水位	低
経路傾斜	無



TA = 45.3 cm

舗装As 5cm S5D-12

基礎As 15cm

As安定 15cm

粒状砕石 20cm

クランクラン 25cm

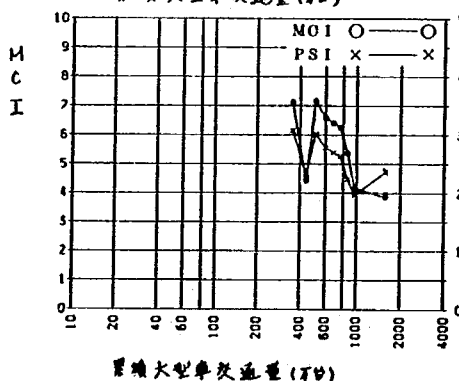
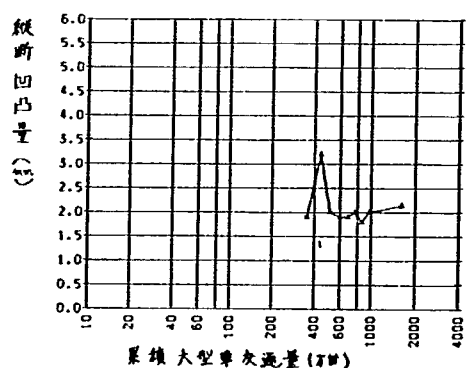
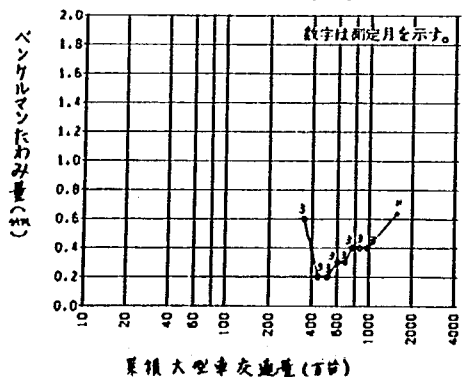
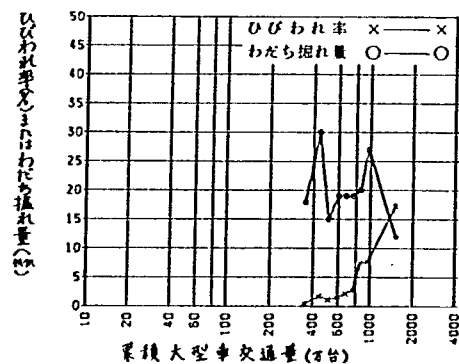
CBR = 3.2 %

No 3305 千葉 6号 上り

(松戸市 ニツ木町)

測定期間 547~557

道路条件	
舗装	切
排水条件	不
排水施設	有
地下水位	低
経路傾斜	無



TA = 41.2 cm

舗装As 4cm S43-11

基礎As 12cm

As安定 14cm

クランクラン 40cm

CBR = 2.5 %

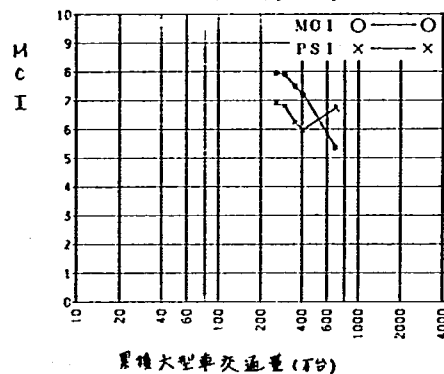
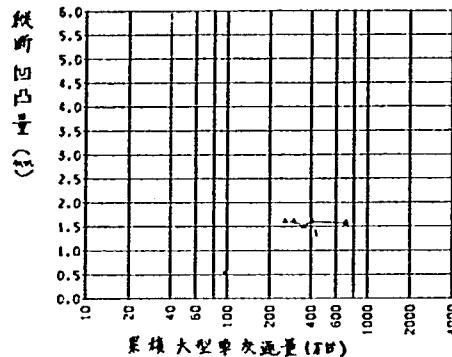
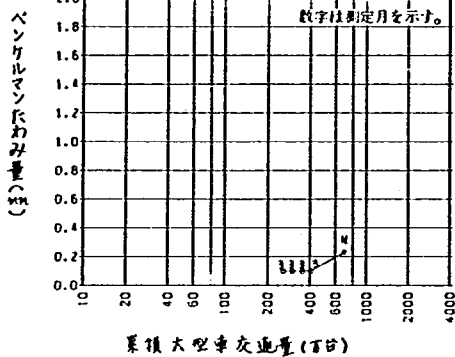
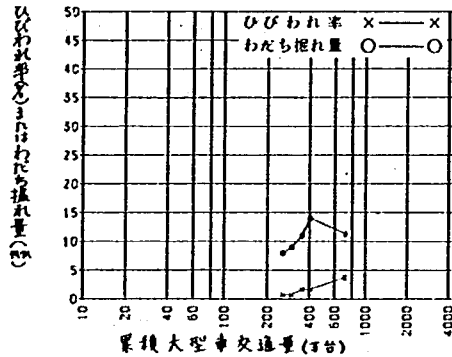
川砂 20cm

ロ-ム

No. 3310 千葉 16 号 下リ

(君津郡袖ヶ浦町)

測定期間 551~557



TA = 36.5 cm

修正値 5cm 546.3

粗粒As 12cm

As 安定 15cm

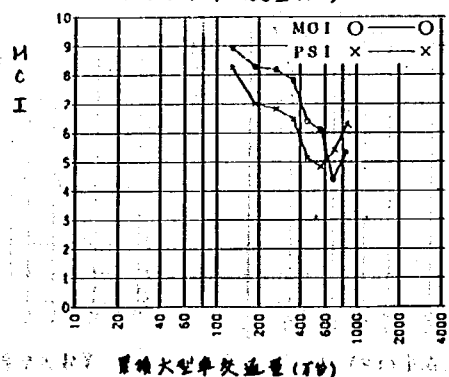
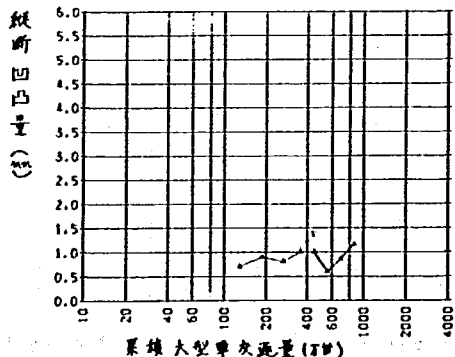
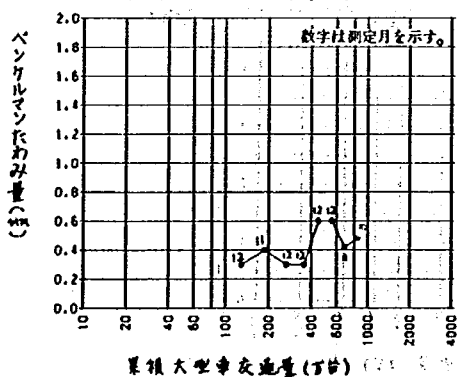
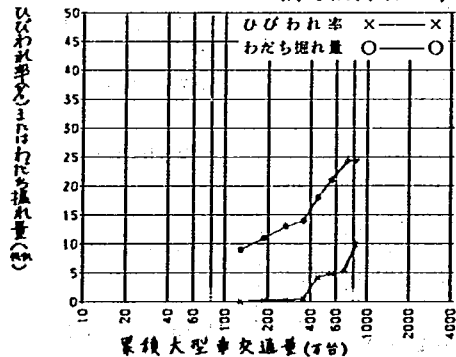
CBR = 5.0 %

砂

No. 3913 長野 18 号 上リ

(北佐久郡軽井沢町)

測定期間 541~557



TA = 36.5 cm

修正値 5cm 547.8

粗粒As 5cm

As 安定 15cm

粒部碎石 20cm

クランクラン 30cm

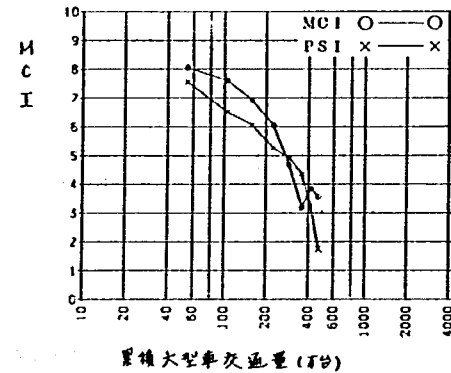
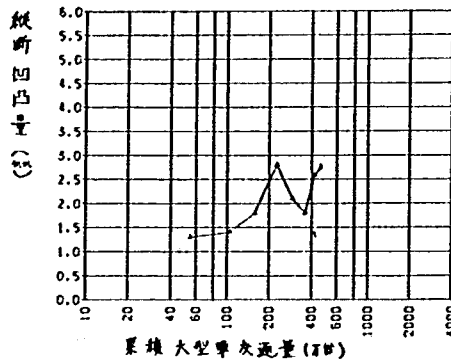
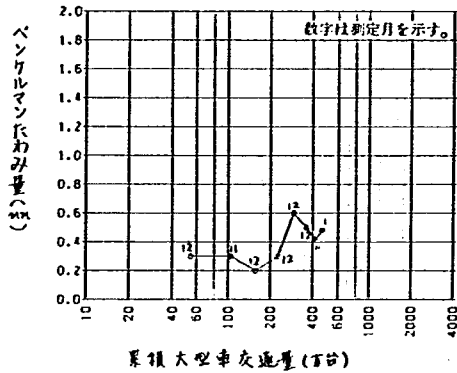
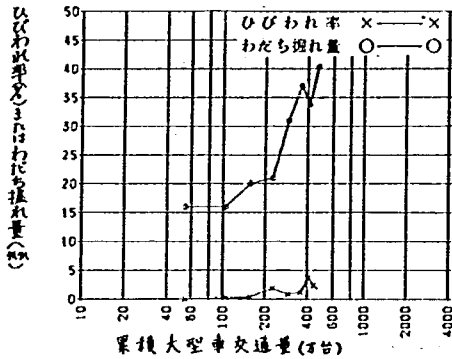
CBR = 2.5 %

川砂 35cm

砂

No 3914 長野 18号上り
(上水内郡 牟礼村)

測定期間 54~557



TA = 34.3 cm

縦断As 5cm 548.10
横断As 5cm

As 5cm 10cm

粒部砕石 25cm

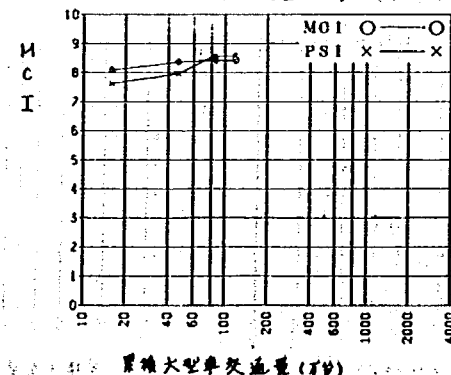
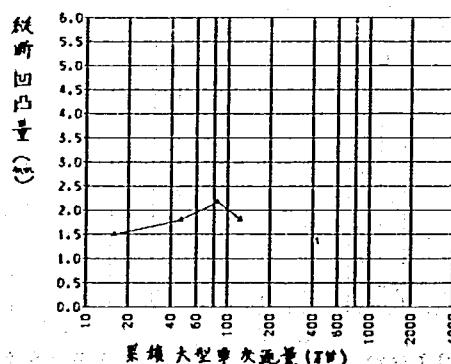
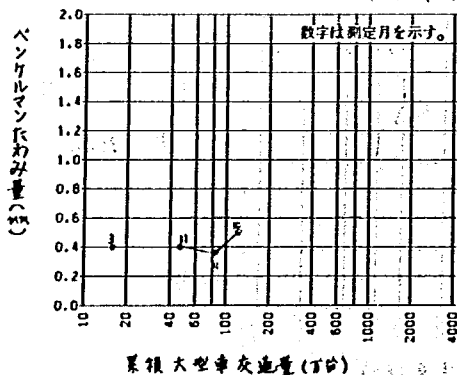
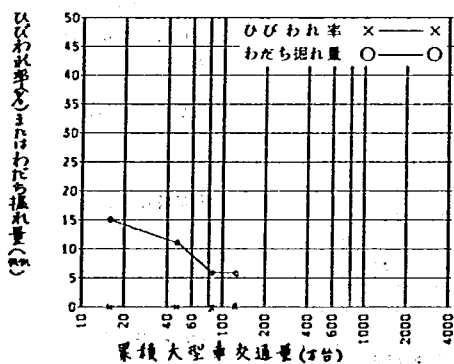
アスファルト 30cm

CBR = 3.0 %

1/2入り砂

No 3817 山梨 52号 下り
(南巨摩郡 中富町手打沢)

測定期間 553~557



TA = 28.3 cm

縦断As 5cm 553.11
横断As 5cm

As 5cm 10cm

粒部砕石 15cm

アスファルト 20cm

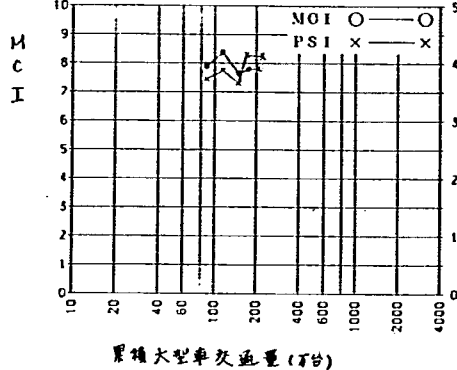
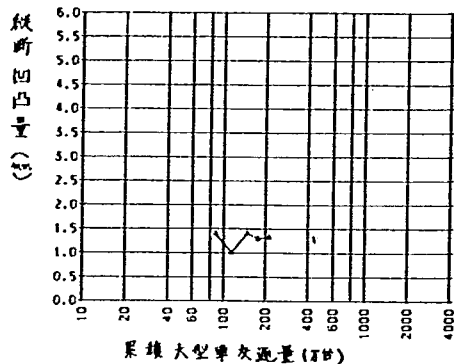
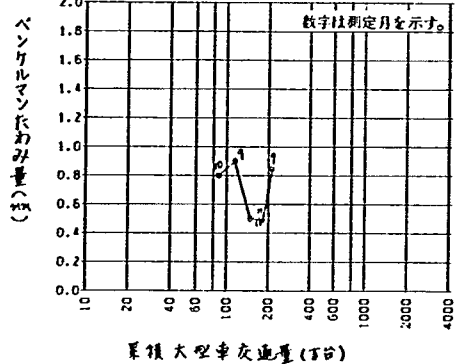
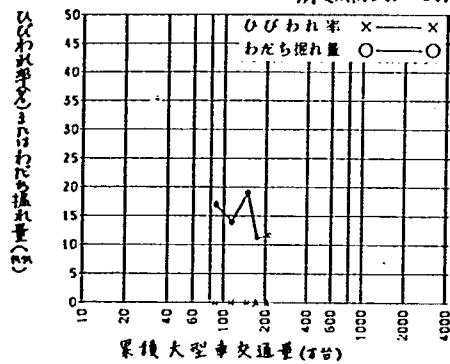
CBR = 6.0 %

砂質ローム

No 3818 山梨139号 上り
〔南都留郡河口湖町小立〕

道路条件	
縦断	切
排水設備	(62) : 不良
排水施設	有
地下水位	(15)
経年損傷	(5) : 無

測定期間 552~557



IR = 29.5 cm

実地As 5cm 548.7

現地As 5cm

As厚度 10cm

粗鋼砕石 15cm

クォータラン 25cm

CBR = 5.0 %

砂質ローム

中部地方建設局

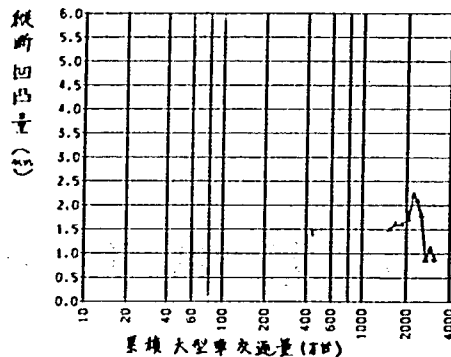
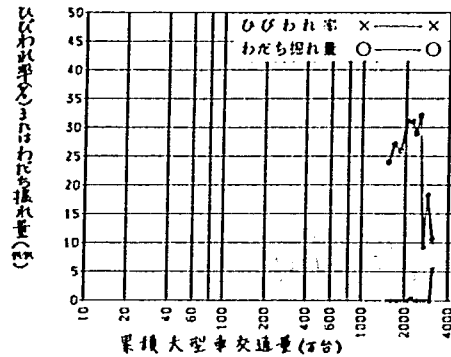
（昭和十六年四月一日）

（昭和十六年四月一日）

No 5104 愛知1号 下り
[豊橋市二川所]

測定期間 542~557

道路条件	
車道	切
歩道	切
排水設備	有
地下水位	不明
地質調査	有



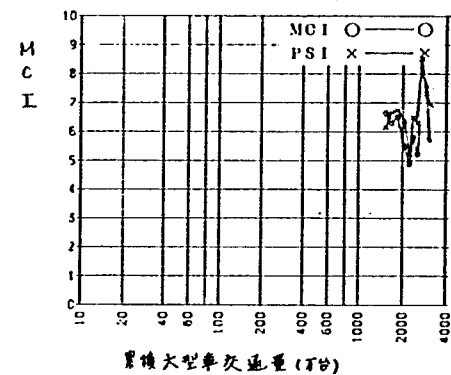
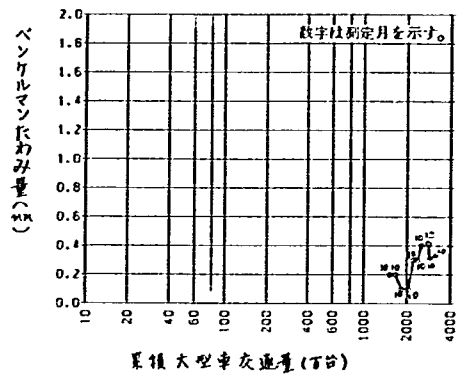
縦断As 4cm S42-12
横断As 6cm

開削As 18cm

コンクリート 22cm

マダラ 50cm

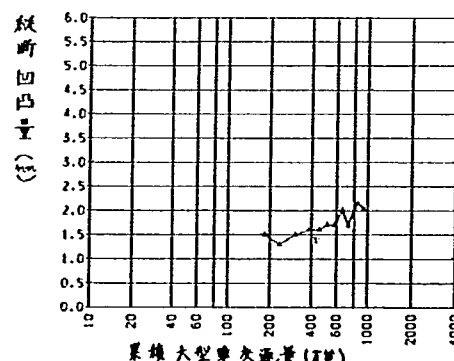
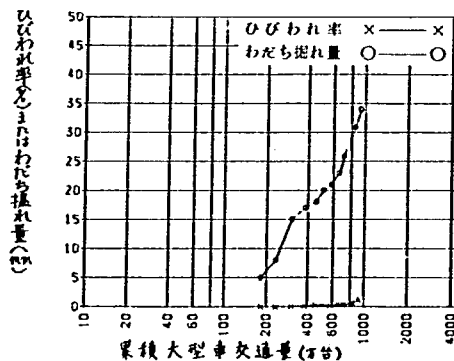
CBR = 2.0 %
砂質粘土



No 5507 長野19号 下り
[木曽郡木曽福島町]

測定期間 547~557

道路条件	
車道	切
歩道	切
排水設備	有
地下水位	不明
地質調査	有



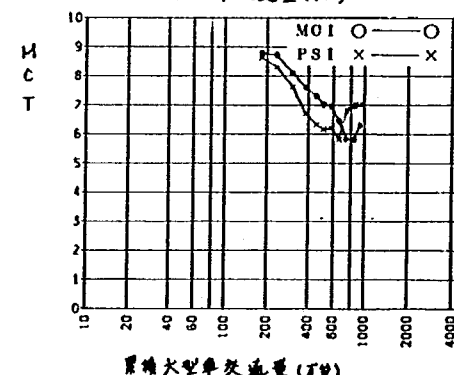
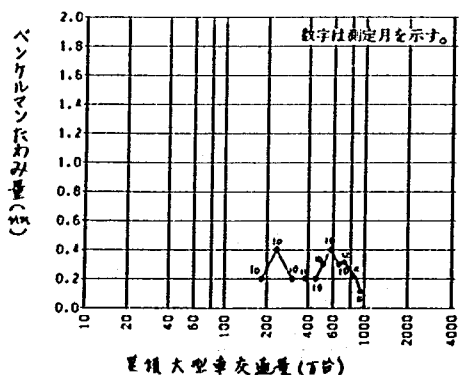
TA = 25.5 cm

縦断As 5cm S47-12
横断As 5cm

As 安定 10cm

777x-77 30cm

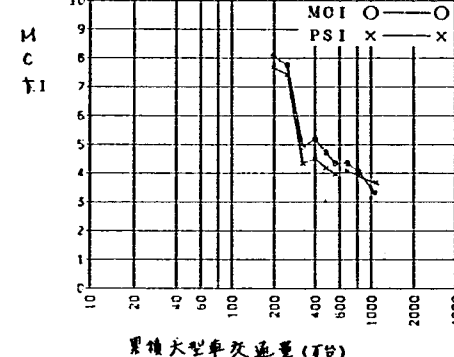
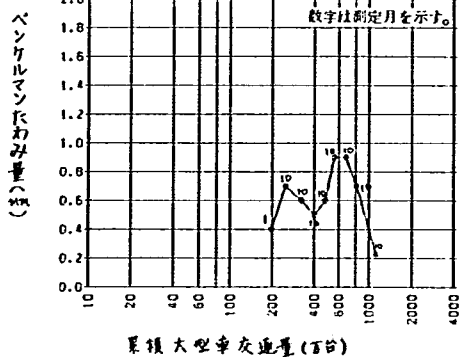
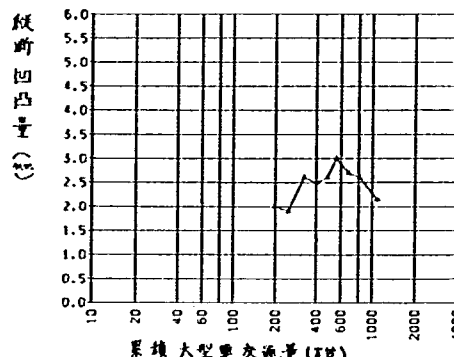
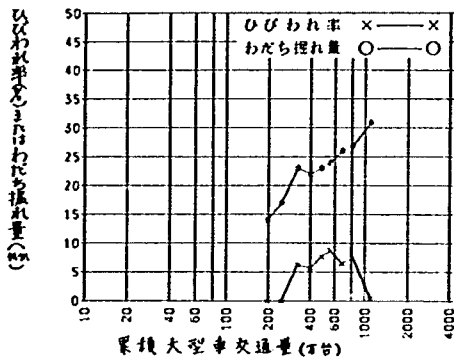
CBR = 10.0 %
トシレのり



No. 5113 愛知 41号 下り
〔西春日井郡 豊山町〕

測定期間 547~557

道路条件	
縦断	切
排水条件	(2) 不良
排水施設	有
地下水位	(B) 低
浮置層	(B) 無

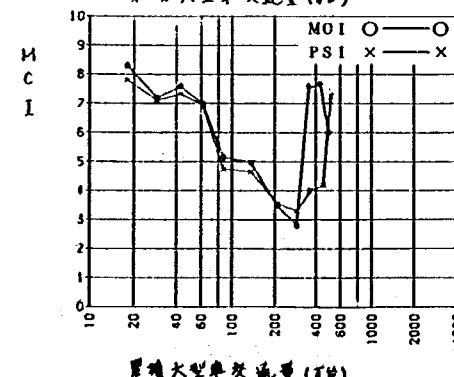
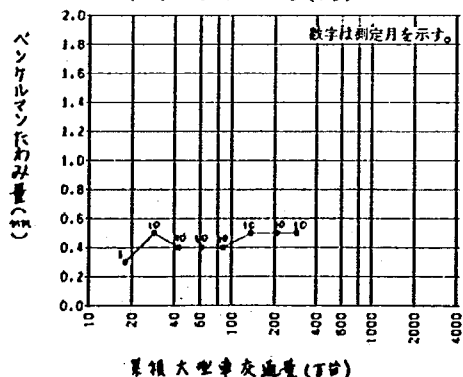
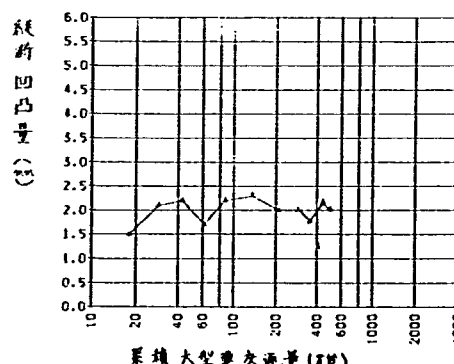
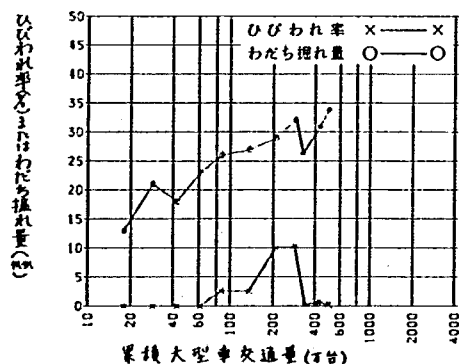


IR = 28.1 cm
 密粒As 5cm 344-11
 粗粒As 5cm
 As 安定 12cm
 乾燥碎石 10cm
 フォットラン 20cm
 CBR = 5.0 %
 川砂 20cm

No. 5216 静岡 246号 上り
〔駿東郡 小山町〕

測定期間 547~557

道路条件	
縦断	切
排水条件	(2) 不良
排水施設	有
地下水位	(B) 低
浮置層	(B) 無



IR = 36.0 cm
 密粒As 5cm 346-11
 粗粒As 10cm
 As 安定 9cm
 フォットラン 56cm
 CBR = 6.0 %
 スコア

近畿地方建設局

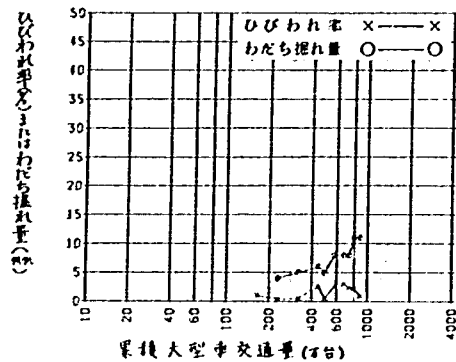
(昭和二十一年四月一日)

(昭和二十一年四月一日)

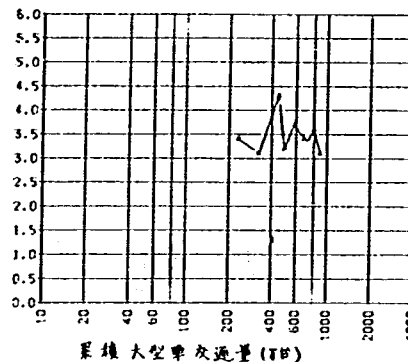
No 6110 大隈 26号 上り・下り
(

道路条件	
舗装	切
排水条件	切上
排水施設	有
地下水位	有
路肩舗装	有

測定期間 S44~S57



縦断凹凸量 (mm)



TA = 33.5 cm

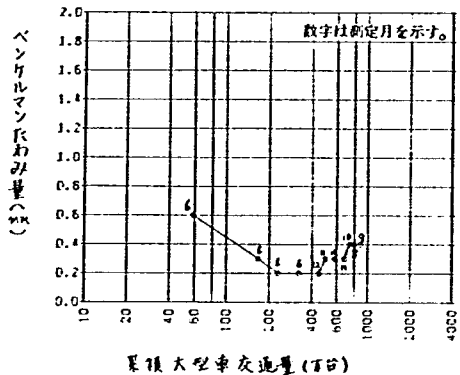
製鉄As 5cm S43-12

煉鉄As 10cm

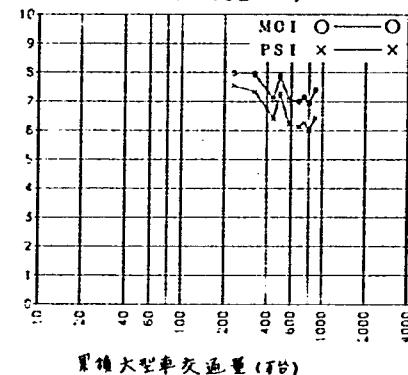
As 厚 15cm

77x74-3N 12cm

CBR = 6.0 %



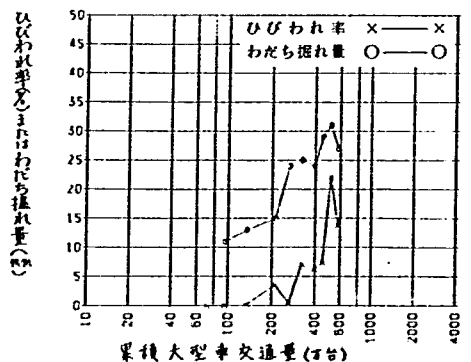
M C I



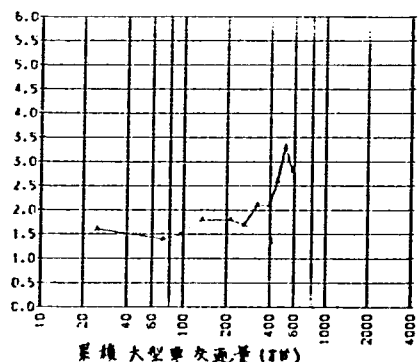
No 6414 滋賀 161号 上り
(高島郡 今津町)

測定期間 S44~S57

道路条件	
舗装	切
排水条件	切上
排水施設	有
地下水位	有
路肩舗装	有



縦断凹凸量 (mm)



NYA 3cm S43-12

製鉄As 5cm

煉鉄As 5cm

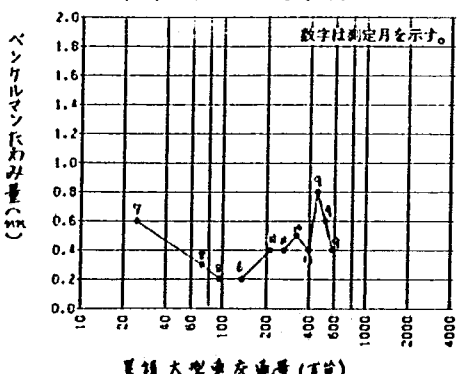
NYA 3cm 不明

製鉄As 5cm

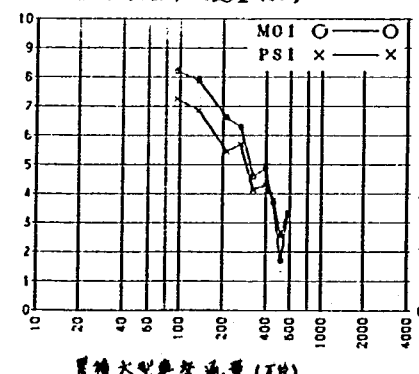
200A 5cm

200A 7cm

CBR = 6.0 %



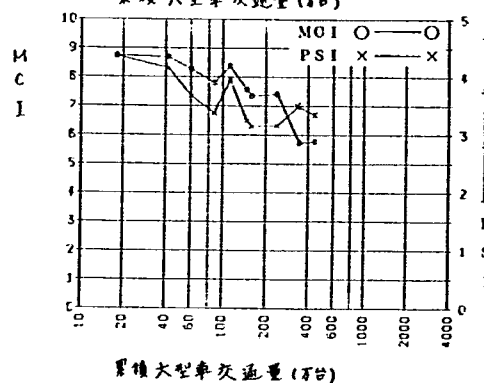
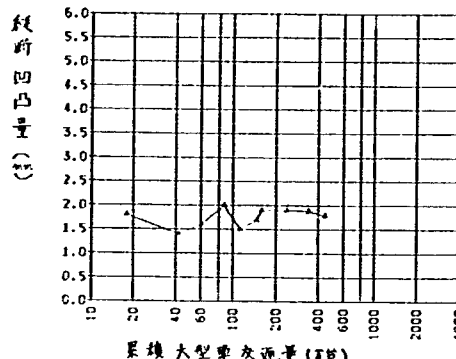
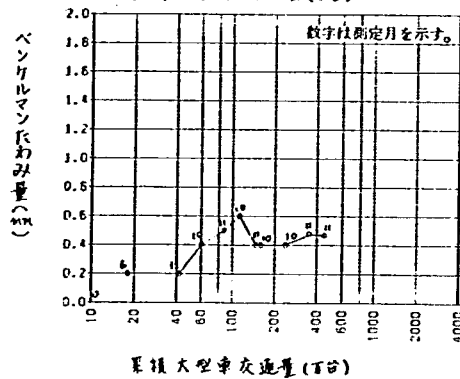
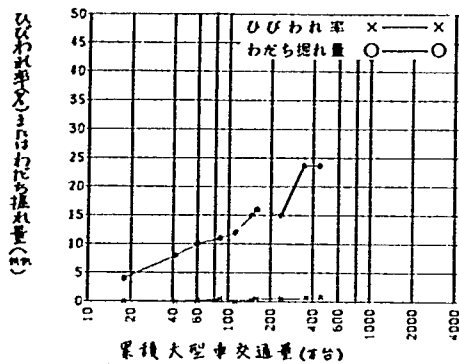
M C I



No. 6508 奈良 24号 下り
〔奈良市 法華寺町〕

測定期間 547~557

道路条件	
舗装	② 切上
排水条件	② 不良
排水施設	有
地下水位	低
路肩舗装	② 無



TA = 34.5 cm

Y/M/E 5cm S45-3

粗粒As 10cm

As安定 15cm

クランパーラン 30cm

CBR = 6.0 %

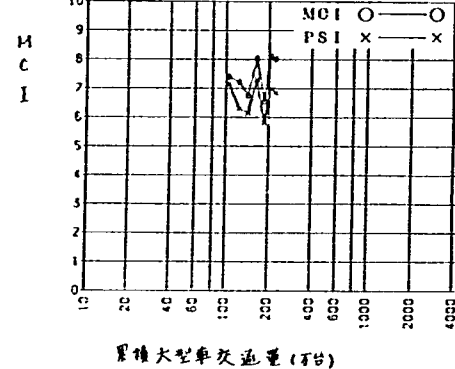
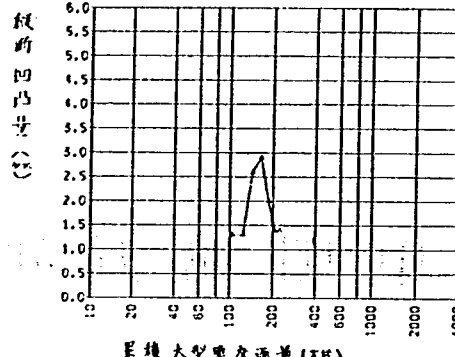
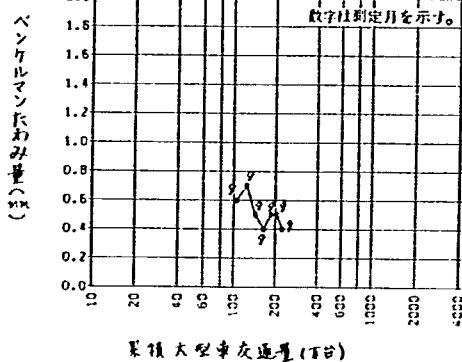
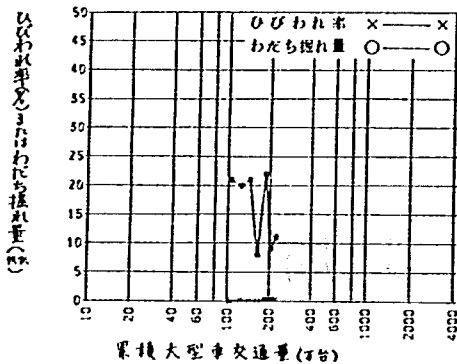
砂質ローム

中国地方建設局

No 7409 鳥取 9号 上り
〔岩美郡 岩美町 大字 印地〕

測定期間 548~557

道路条件	
舗装	切
排水条件	良好
排水設備	有
地下水位	低
地質	岩



TR = 20.8 cm

修正トMカ 4cm S41.10
粗粒As 4cm
中粒As 3cm
クランシーラン 9cm

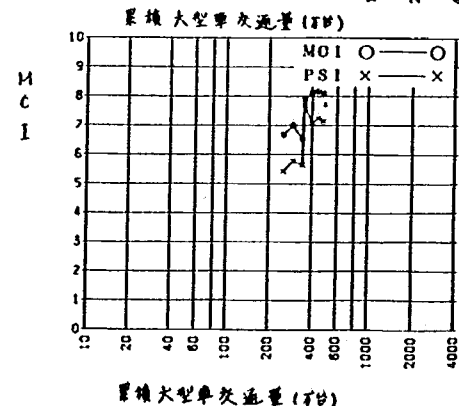
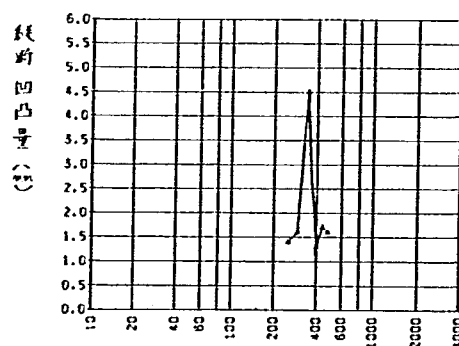
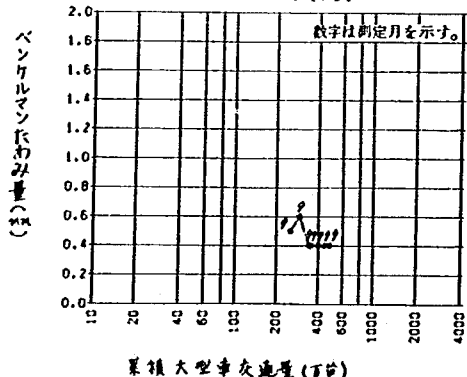
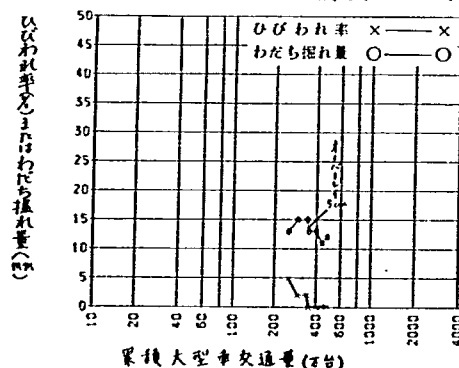
クランシーラン 30cm

CBR = 29.0 %
レキ入り砂

No 7411 鳥取 9号 上り
〔西伯郡 名和町〕

測定期間 548~557

道路条件	
舗装	切
排水条件	良好
排水設備	有
地下水位	低
地質	岩



TR = 23.4 cm

粗粒As 5cm S51.6
中粒As 5cm S40.12
細粒As 4cm
粗粒As 4cm

不明 45cm

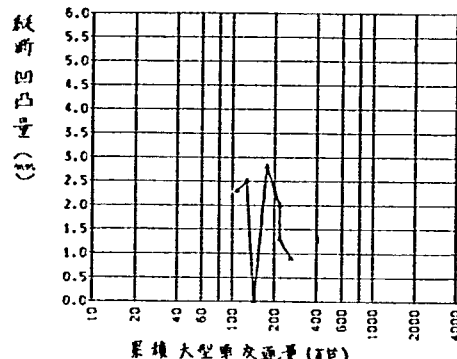
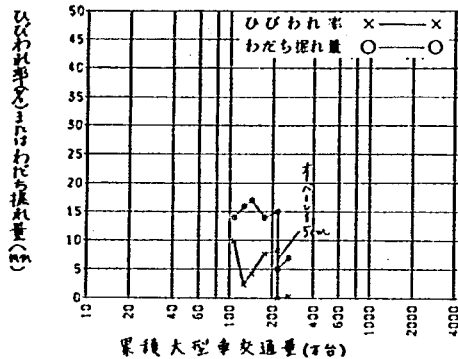
不明 43cm

CBR = 70.0 %
レキ入り砂

No 7513 島根 9号 上り
(太田市長久町)

測定期間 548~557

道路条件		
舗装	①	切上
排水条件	②	不良
排水設備	③	無
地下水位	④	無
積雪頻度	⑤	無



TA = 17.5 cm

橋正し厚 4cm S42.9

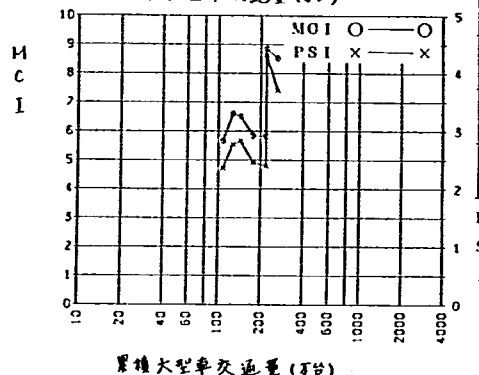
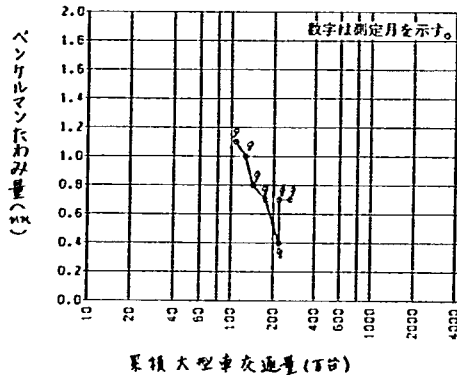
橋底As 6cm

橋脚部石 10cm

クランチャーラン 20cm

CBR = 6.0 %

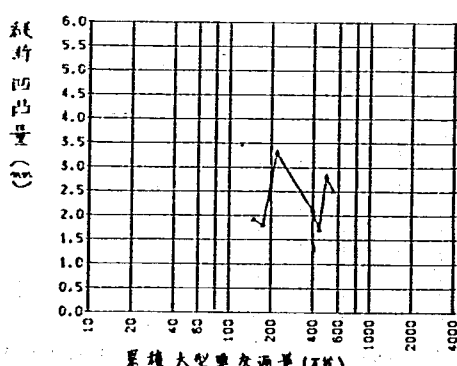
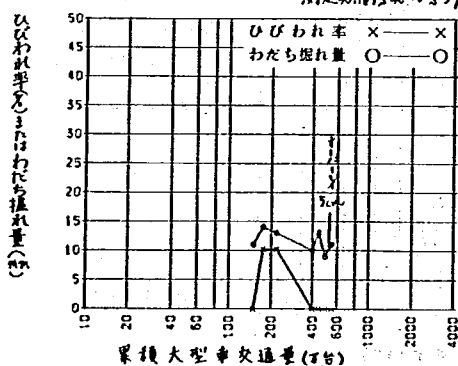
砂



No 7514 島根 9号 上り
(浜田市周布町)

測定期間 548~557

道路条件		
舗装	①	切上
排水条件	②	不良
排水設備	③	無
地下水位	④	無
積雪頻度	⑤	無



TA = 22.7 cm

橋底As 4cm S42.9

橋底As 5cm

As厚 5cm

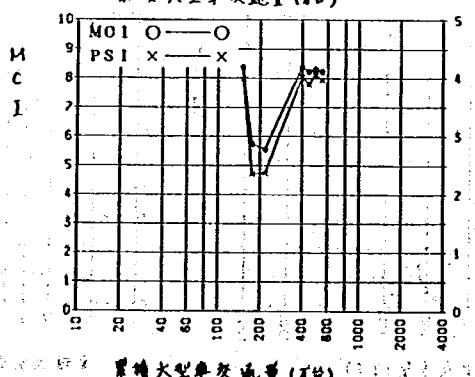
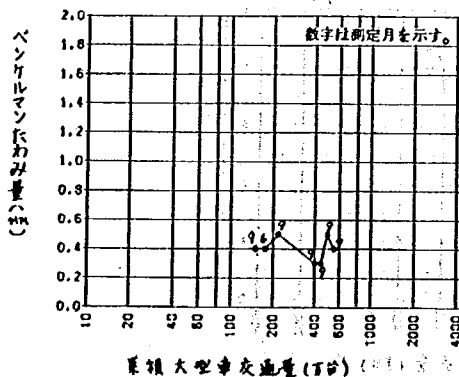
クランチャーラン 10cm

切込砂利 21cm

CBR = 8.0 %

砂質土 15cm

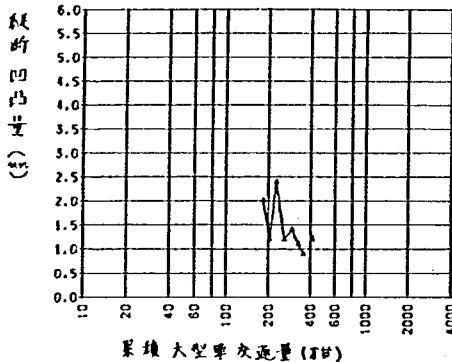
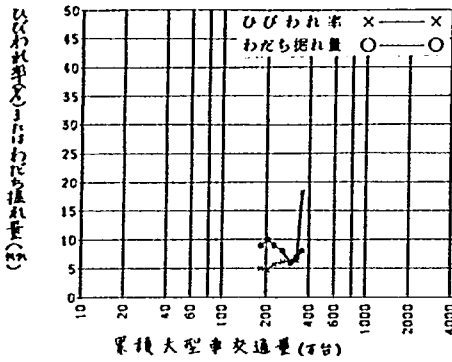
13号リノルトロー



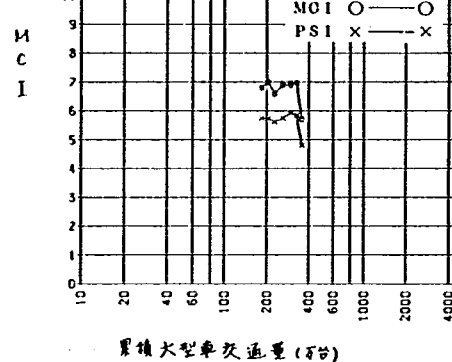
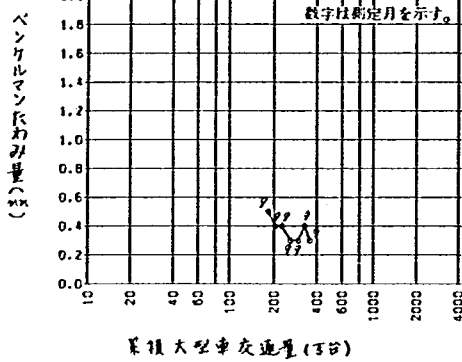
No 7515 島根 9号 上り
(鹿足郡日原町 滝本)

測定期間 548~557

道路条件	
縦断	切
排水条件	②
排水施設	有
地下水位	④
経年損傷	④



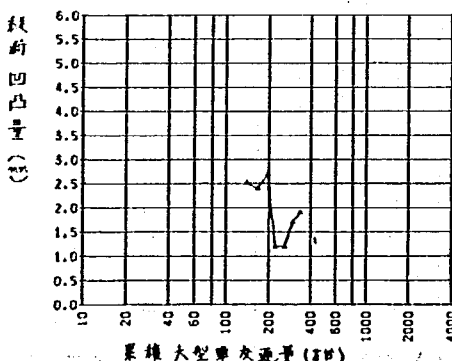
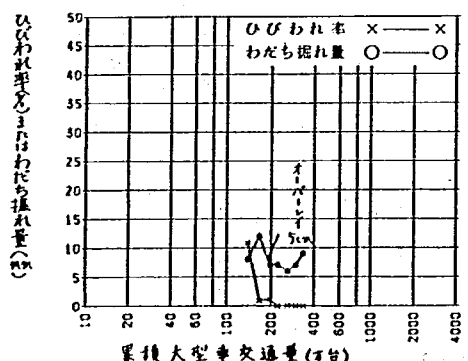
TA = 20.1 cm
実効As 5cm
粗粒As 5cm
中粒As 6cm
クォーラン 20cm
切込砂利 10cm
CBR = 3.0 %
砂



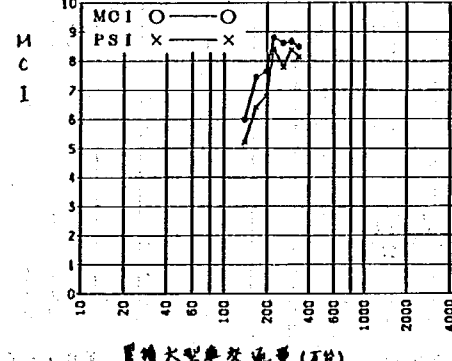
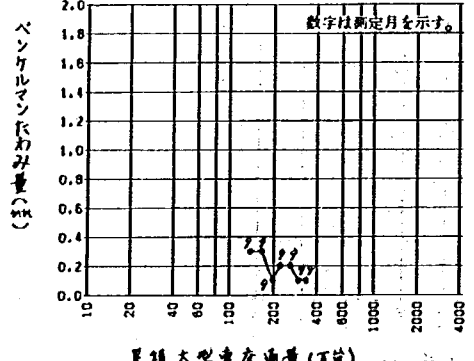
No 7119 岡山 53号 下り
(久米郡久米南町上弓削)

測定期間 548~557

道路条件	
縦断	切
排水条件	②
排水施設	有
地下水位	④
経年損傷	④

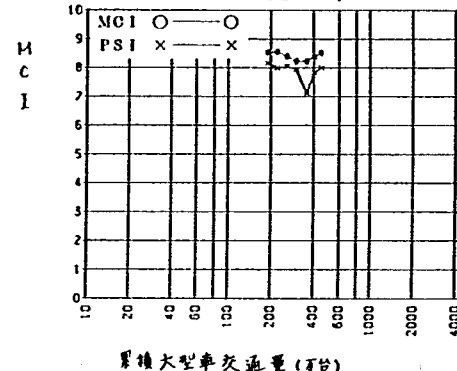
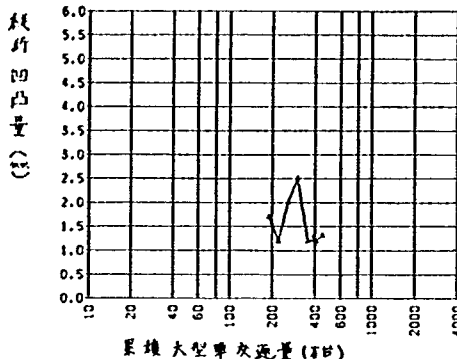
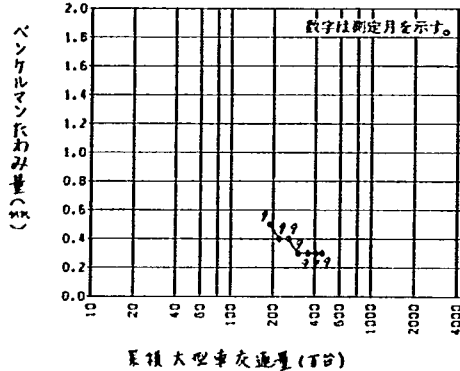
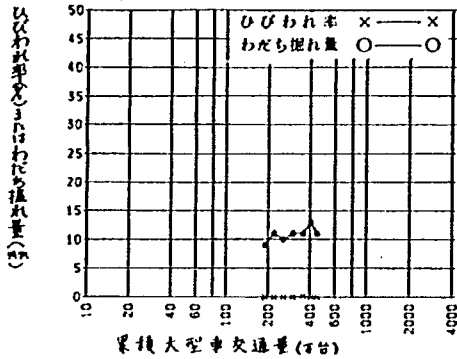


TA = 20.8 cm
実効As 5cm 840-10
粗粒As 5cm
中粒As 5cm
粗粒砂利 5cm
クォーラン 20cm
CBR = 47.0 %
シルト入りレキ



No 7222 広島 54号 下
〔高田郡 甲田町 下甲立〕

測定期間 548 ~ 557



TA = 18.5 cm

強粒As 50mm 840・10

弱粒As 50mm

マカダミ 10cm

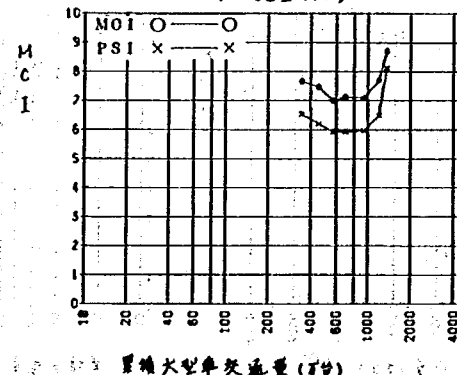
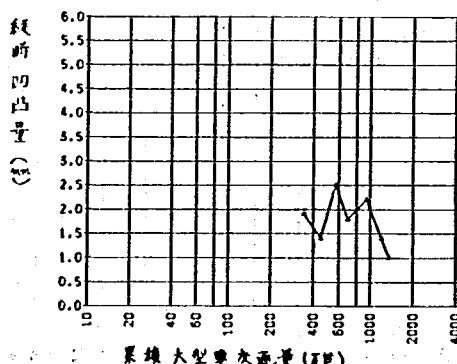
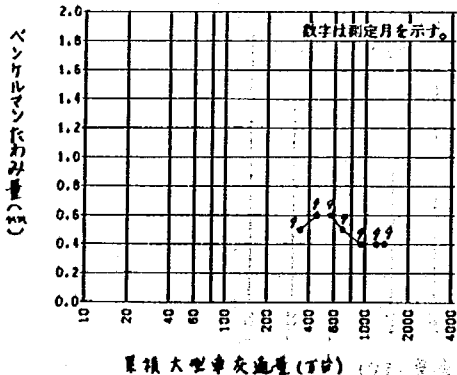
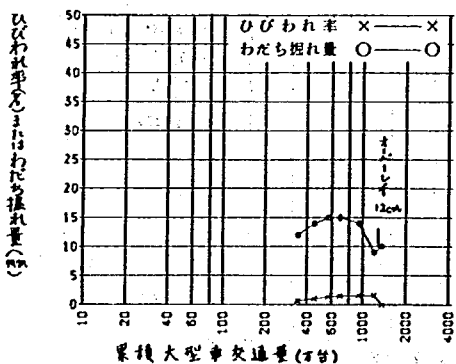
クォーラン 20cm

CBR = 64.0 %

砂交りレキ

No 7223 広島 2号 下
〔安芸郡 海田町〕

測定期間 548 ~ 557



TA = 30.5 cm

強粒As 50mm 844・10

弱粒As 10cm

As 10cm

粒部砕石 10cm

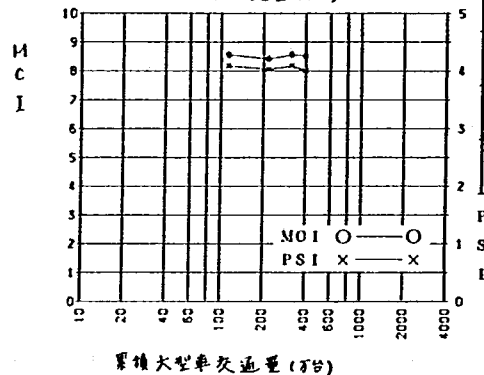
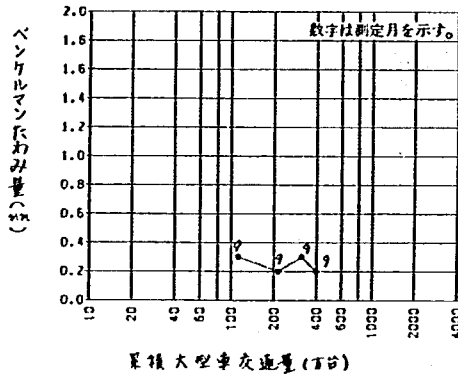
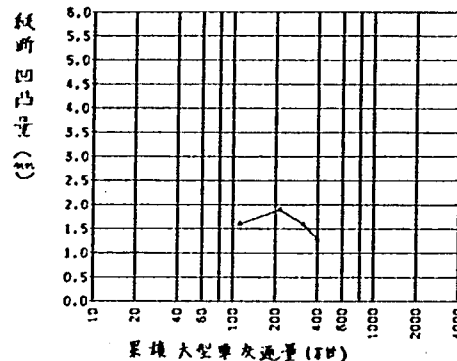
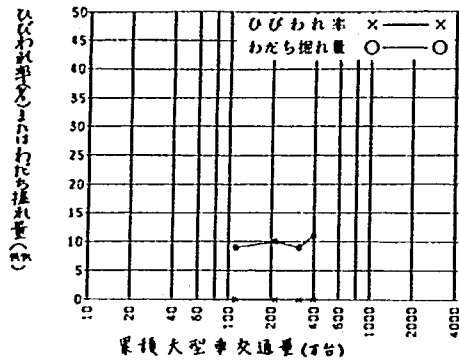
クォーラン 20cm

CBR = 27.7 %

砂

No. 7224 広島 2号 下り
〔福山市大門町横道〕
測定期間 s51~s57

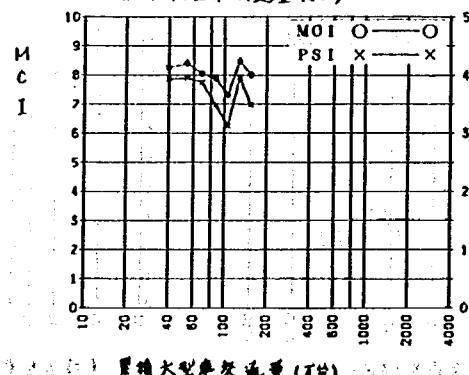
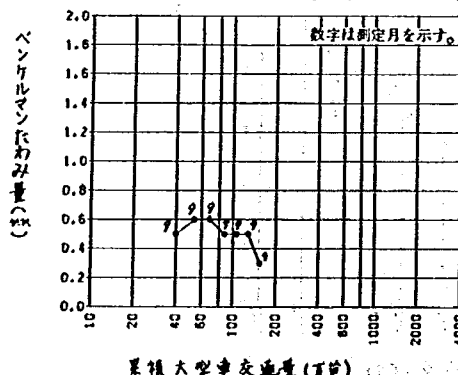
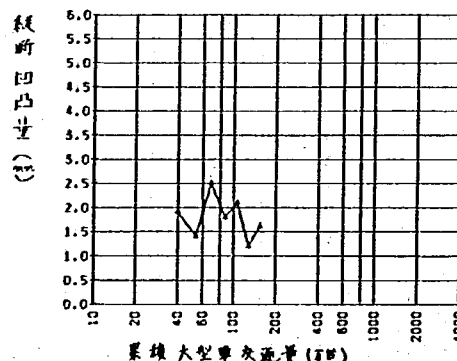
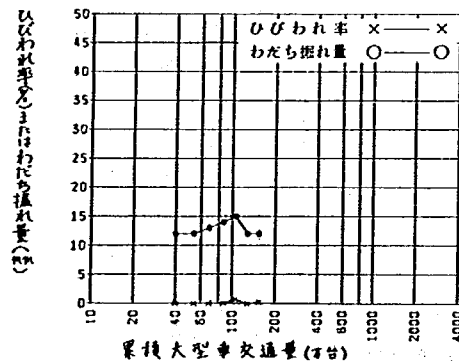
道路条件	
舗装	① 切土
排水条件	② 不排水
排水設備	③ 有
排水設備	④ 有
排水設備	⑤ 有



TA = 28.3 cm
縦断As 5cm S50.8
横断As 10cm
As容集 10cm
粒状部石 15cm
CBR = 21.4 %

No. 7225 広島 54号 下り
〔双三郡布野町横谷〕
測定期間 s48~s57

道路条件	
舗装	① 切土
排水条件	② 不排水
排水設備	③ 有
排水設備	④ 有
排水設備	⑤ 有



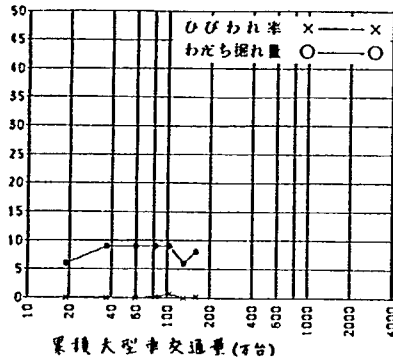
TA = 21.1 cm
修正1774mm S45.10
縦断As 5cm
横断As 6cm
粒状部石 10cm
クレーン 15cm
砂
CBR = 8.0 %

No 7526 島根 54号 下り
〔飯石郡 三刀屋町〕

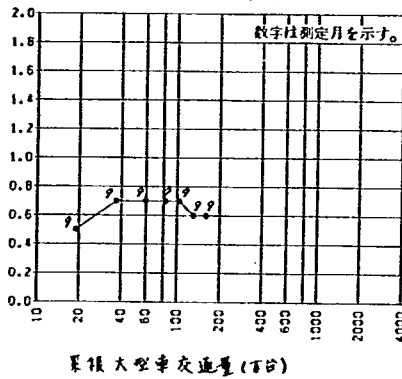
測定期間 548~557

道路条件	
縦断	切
排水条件	縦断 : 切上
排水施設	溝 : 不設
路面構造	骨 : 無
路面材料	底 : 低
路面厚	有 : 厚

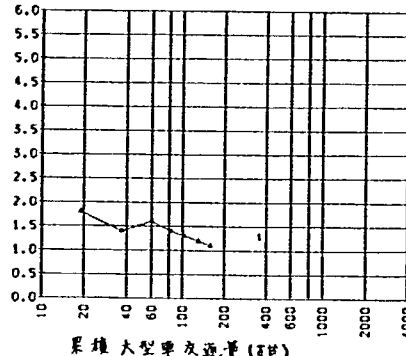
ひびわれ率とわだちぬれ量 (mm)



ベンケルマンたわみ量 (mm)



経時凹凸量 (mm)

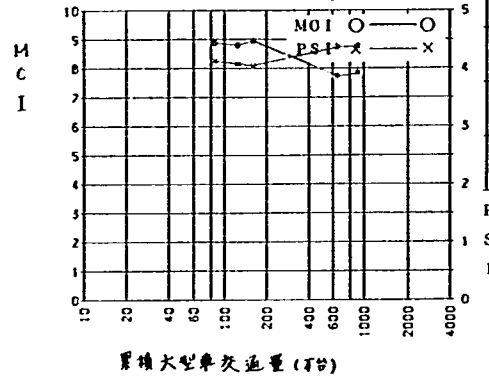
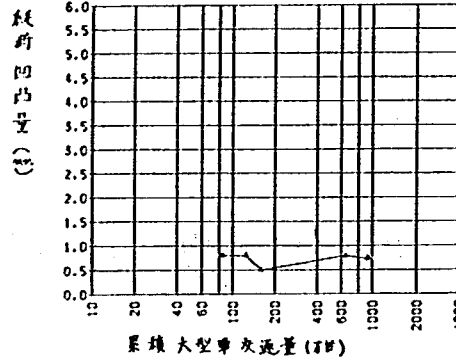
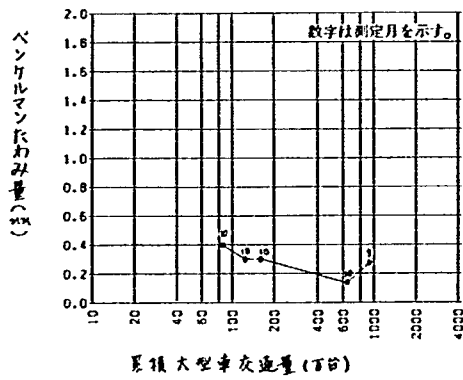
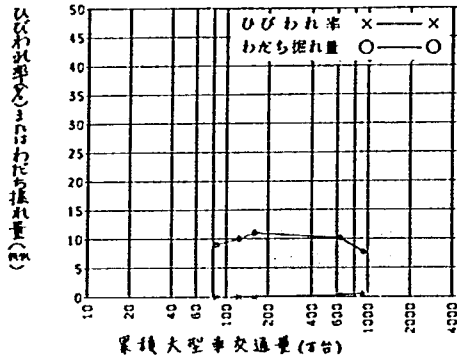


四 国 地 方 建 設 局

No. 8105 香川 11号 上り
〔綾歌郡 国分寺町 国分〕

測定期間 1952~1957

道路条件	
橋	土・組上
排水設備	高22 不設
河川施設	有 無
沿下水路	有 無
経路距離	有 無



TR = 24.9 cm

舗装As 5cm B80.3

粗粒As 5cm

As安定 12cm

粗粒As 15cm

CBR = 10.0 %

九州地方建設局

（昭和二十一年四月一日）

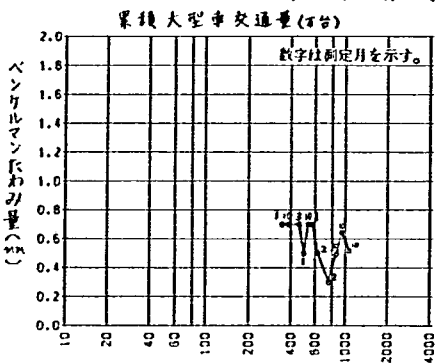
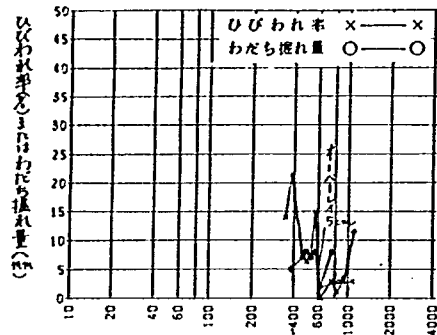
（昭和二十一年四月一日）

No 9210 大分 10号 下

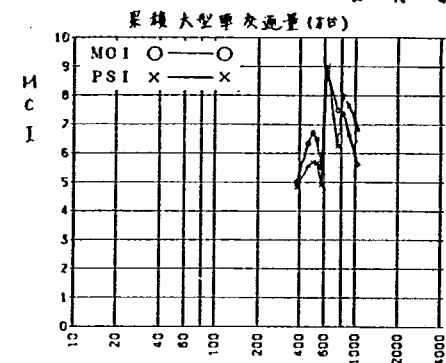
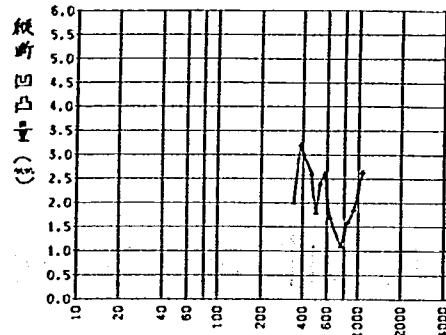
(大分市 大分神学別院)

測定期間 47~57

道路条件	
路面	切
排水条件	切
排水施設	切
地下水位	切
路肩幅員	切



累積大型車交通量 (万台)



累積大型車交通量 (万台)

TA = 24.0 cm

試験As 5cm 840.3
標準As 5cm

粒鋼礫石 15cm

粒鋼礫石 15cm

CBR = 10.0 %

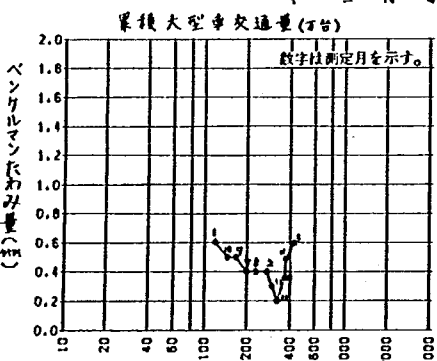
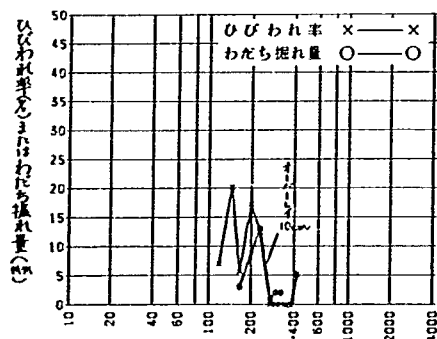
砂質粘土

No 9211 大分 10号 上

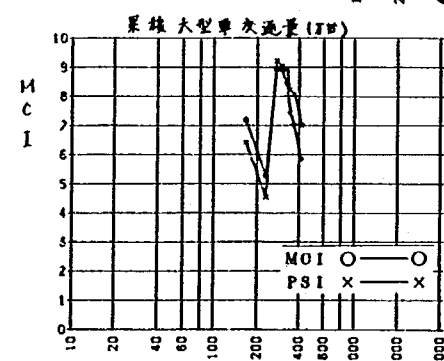
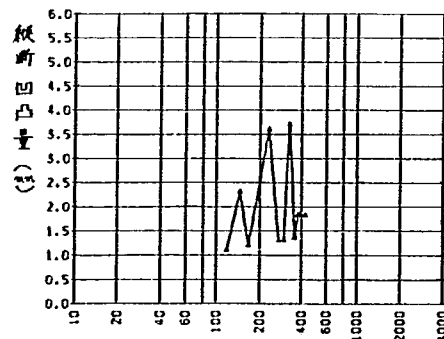
(南海部郡 直川村 大黒岩)

測定期間 47~57

道路条件	
路面	切
排水条件	切
排水施設	切
地下水位	切
路肩幅員	切



累積大型車交通量 (万台)



累積大型車交通量 (万台)

TA = 20.5 cm

試験As 5cm 840.3
標準As 5cm

100% 10cm

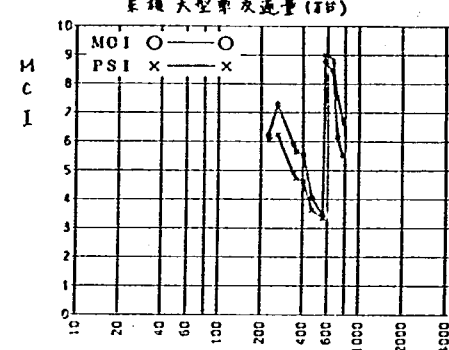
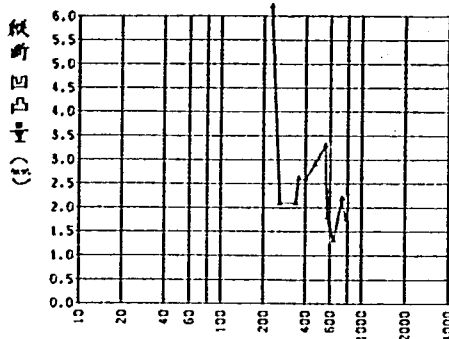
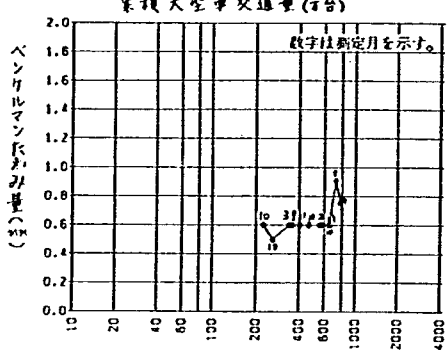
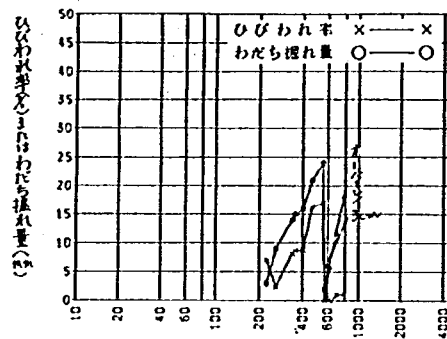
200% 20cm

CBR = 5.0 %

1.5% シルトロム

No 9612 宮崎 10号 上・下
[日向市財光寺]

測定期間: 47~537



TA = 24.5 cm

密着As 5cm S29.9
粗粒As 5cm

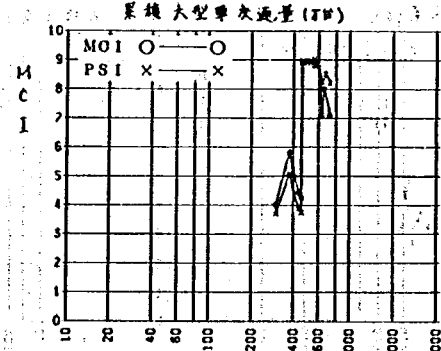
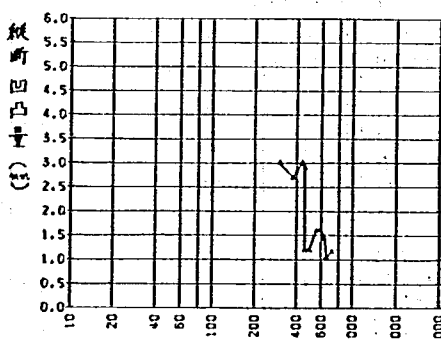
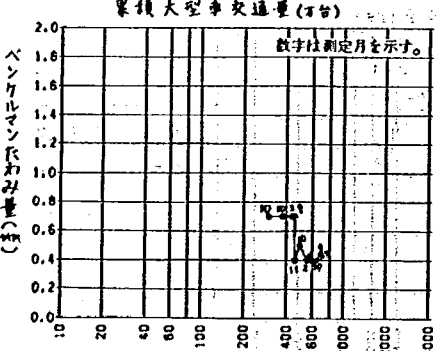
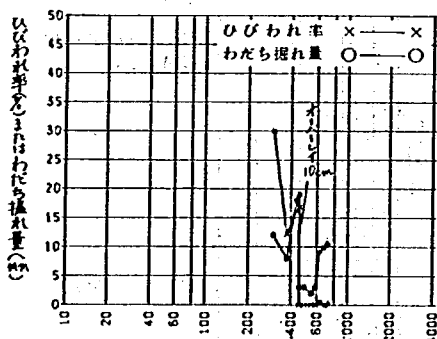
粒間碎石 20cm

切込砂利 30cm

CBR = 6.0 %
バクリ砂

No 9614 宮崎 10号 上・下
[宮崎市住吉町]

測定期間: 47~537



TA = 25.3 cm

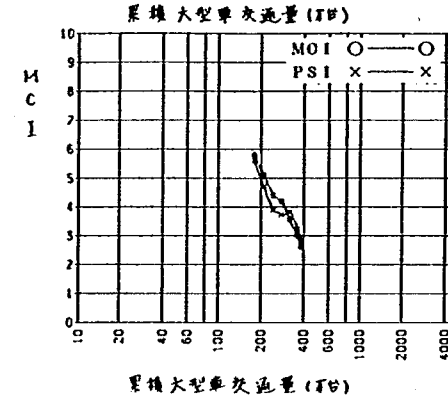
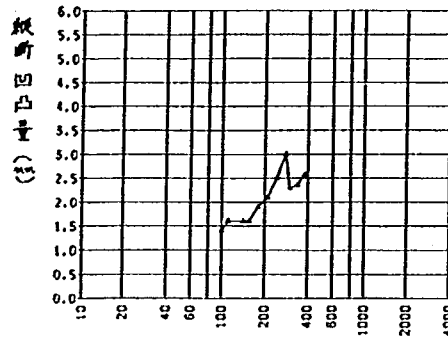
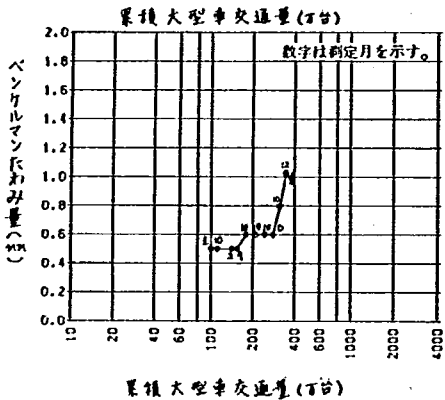
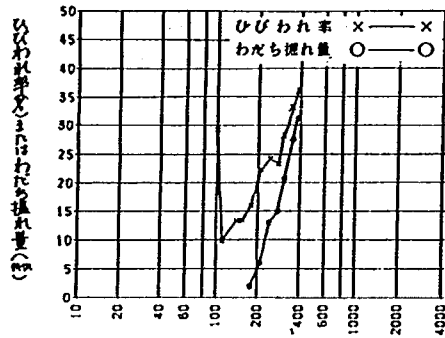
密着As 6cm S26.9
粗粒As 7cm

粒間碎石 35cm

CBR = 2.0 %
砂

No 9715 鹿児島 10号 以下
[曾於郡 未吉町]

測定期間 547~557



TA = 15.0 cm

実地As 5cm 840.11
相対As 5cm

新舗スフ 10cm

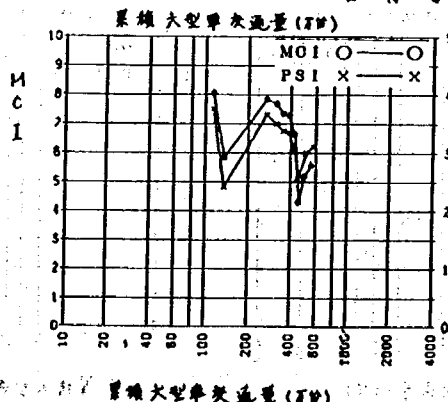
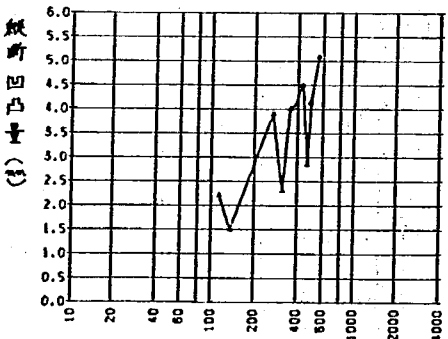
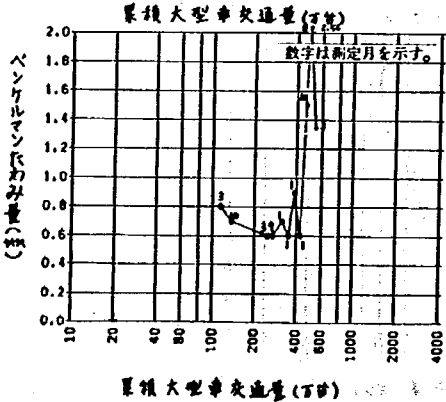
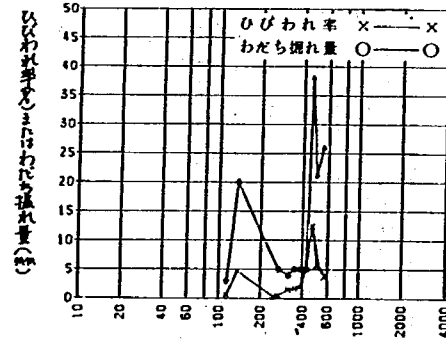
新舗スフ 15cm

CBR = 10.0 %

粘土

No 9319 佐賀 35号 以下
[杵島郡 山内町 大島海]

測定期間 547~557



TA = 29.3 cm

実地As 5cm 844.12
相対As 5cm

20cm

40cm 50cm

CBR = 2.0 %

粘土

「路面維持調査結果の解析
(データ編)」

ISSN 0386-5878
土研資料第2110号
マイクロフィルム第 号
昭和59年3月(1984)

キーワード

飯島 尚 岡村 真
猪股 和義

要旨



郵便はがき

四十円切手
をはって下
さい

3 0 5 - □ □

茨城県筑波郡豊里町大字旭一番地
建設省土木研究所
舗装研究室 御中

No. _____

No. _____

配布先氏名

配布先住所



土木研究所資料第2110号 部

上記のとおり受領しました。

所 属（住所）

氏 名

印